

# 発刊のことば

館長 平良 美恵

夏休み期間中、図書館は児童・生徒でいっぱいになります。開館の9時30分には、十数名の子どもたちが並んでいるのもめずらしくありません。子どもたちは、「学習の場」を求めて図書館に来るのです。

図書館には、調べものをするために必要な本や資料、わからないことに応じてくれる「レファレンスサービス」があります。「レファレンスサービス」とは、図書、雑誌、新聞、電子情報などを使って、利用者の調べもののお手伝いをすることです。「読みたい本が見つけれない」「調べ方が分からない」「どの本を調べていいのか」などの疑問に答え、児童・生徒のお助けマンになっています。

また、図書館は静かな空間でありながら適度に周りに人声があり、クーラーも効いています。何よりも、あちらこちらで同じように勉強をしている仲間がおり、「よし、やろう」と学習がはかどる環境がここにはあります。

「場の提供」これも、図書館ができることのひとつです。従来の学習室に加えて昨年からは、視聴覚室を「YA学習室」として適時に開放しています。このように、「学習の場」として利用したことがきっかけで、大人になっても図書館に気軽に通える、そこにつながってほしいと願っています。

ところで、浦添市立図書館では、概ね13歳から22歳をヤングアダルト（YA）世代と位置付け、「大人でもなく子どもでもない、自我に目覚めるこの世代のみなさんに、より適切な本を手渡したい」と、その世代を重視したサービスに努めております。平成21年度に創設された「うらそえYA文芸賞」は、同世代への読書推進活動の中心となる事業で、今年は10周年目にあたります。年々応募作品も増加しており、この地から有望な作家が誕生することを期待してやみません。

さて、平成30年度 浦添市立図書館スローガンは  
読むトク！ 「カコ・現在・みらい」～みんなでつくるライブラリー～  
です。過去を学び、現在を見つめ、未来に生かす。図書館の資料やサービスを通して、様々なジャンルからアプローチをかけ、利用者の読書活動の一助になるように取り組んでいきたいと思っております。

平成30年9月



# 目 次

発刊のことば

## 1. 浦添市立図書館の概要

浦添市のプロフィール	1
浦添市立図書館のプロフィール	2
浦添市立図書館のあゆみ	3
施設の概要	6
運営方針及び努力目標と平成30年度重点目標	7
組織運営図と事務分掌	8
平成30年度浦添市立図書館当初歳出予算	9

## 2. 統計

浦添市立図書館刊行物一覧	10
地区別利用登録者状況	11
月別利用統計	12
蔵書回転率	13
人口1人当たり貸出冊数	13
団体利用統計	13
レファレンス及びコピーサービス	14
予約・リクエストサービス	15
相互貸借	15
図書館ボランティア活動状況	16
施設見学、業務体験受入状況	17
ステーション別利用統計	18
ステーション別予約・リクエスト統計	19
資料購入実績	20
資料購入費割振	20
蔵書数・貸出数・資料購入費等統計	21
各種過去3年比較統計	22
蔵書統計	23

## 3. 奉仕活動

平成30年度年間カレンダー	24
平成30年度年間行事	25
平成30年度としよまる巡回表	26
平成30年度ステーション位置図	27
移動図書館(としよまる)貸出風景	28
移動図書館(としよまる)の運営基準	29
学校、JICA 沖縄国際センター連携	30
雑誌スポンサー制度(寄贈提供)	31
うらそえYA文芸賞	32
催し物	33
映画会	36
おはなしの部屋	37
空とぶじゅうたんおはなし会	38
にこにこ赤ちゃんおはなし会	39
おはなしのたから箱	41
としよまるおはなし会	42
英語のおはなし会	44
アメリカ情報コーナーの概要	45

## (資料部門)

収集方針・選択方針・収集の流れ・選択基準	
(1) 資料の収集方針	48
(2) 資料の選択方針と留意点	48
(3) 資料選択にあたっての留意点	50
(4) 資料収集の流れ	50
(5) 選書の組織(体裁)	50
(6) 資料の種類別選択基準(選書基準)	51
(7) リクエスト受入基準	59
(8) 弁償資料代替指定基準	59
(9) 館外貸出禁止資料 (禁帯出・貴重資料)指定基準	60
(10) 書架移動に関するマニュアル	60
『よのつち』図書館関係執筆者一覧	64

## (沖縄学研究室)

沖縄学研究室の概要	65
沖縄学研究室の運営方針	65
沖縄学研究室の重点目標と主な事業計画	65
沖縄学研究室所蔵資料と利用方法	66
沖縄学研究室刊行物の紹介	67
浦添の歴史文化整備保存事業	68

## 4. 参考資料

寄贈総数表、個人寄贈者一覧	69
ベストリーダー	70
所蔵雑誌 タイトル一覧	73
アメリカ情報コーナー所蔵雑誌 タイトル一覧	75
所蔵逐次刊行物 タイトル一覧	76
所蔵新聞一覧	81
沖縄学研究室所蔵新聞一覧	83
「沖縄タイムス」所蔵一覧	85
「琉球新報」所蔵一覧	86
浦添市立図書館職員名簿	87
浦添市立図書館協議会委員名簿	88
浦添市立図書館に関する新聞記事	89
関係機関一覧	94
図書館の自由に関する宣言(抜粋)	97
図書館法(抜粋)	97
浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例	100
浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則	102
浦添市立図書館協議会規則	108
著作権法(抜粋)	109
平面図	110

# 1. 浦添市立図書館の概要

## ●浦添市のプロフィール

### [概要]

沖縄本島の南部圏に位置し、南は那覇市、東は西原町、北は宜野湾市に接し、西は東シナ海に面する。西海岸の大半はアメリカ軍基地となっている。

市域面積 19.48 k m<sup>2</sup>、人口 113,447 人（前年度比 131 人減）、世帯数 48,633 世帯（前年度比 533 世帯増）（平成 30 年 3 月末現在）を擁する県下第 4 の都市である。県都那覇市に北接する活気に満ちた新興都市であり、県内の代表的な企業が集中し、業務機能、商業地区が形成されるなど急速に都市的成長を遂げつつある。「太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市」を目指し、まちづくりに取り組んでいる。

昭和 56 年に愛知県蒲郡市と友好都市を締結、また、昭和 63 年には中国福建省泉州市と友好都市を締結して国際交流にも力を入れている。

当図書館は、浦添市てだこホール、浦添市美術館等が立地する「カルチャーパーク」内にあり、カルチャーゾーンの中核として市民文化の拠点施設となっている。

### [歴史]

12 世紀頃には、按司(アヂ)と呼ばれる首長層が台頭したが、本島に拠点を置く有力按司の勢力がめざましかった。13 世紀には本市の浦添城(グスク)を中心に、沖縄本島中部地域を支配する英祖(えいそ)などの英雄が登場した。14 世紀後半には察度(さつと)が登場し、1372 年、中国に使節を派遣して、初めて琉球・中国の外交・貿易の歴史をスタートさせた。

浦添の古音は「うらおそへ」で、「うら」は地域、「おそへ(おそい)」は支配する、治めるという意からきている。したがって、「諸地域を支配する中心」の意味が本市の語源である。その後、政治的中心が浦添城から首里城に移ったため、古都浦添の地位は失われた。琉球王国時代の地方行政単位である「浦添間切(まぎり)」時代が長く続いたのち、明治 41 年(1908 年)に「浦添村」となる。昭和 20 年(1945 年)の沖縄戦において最大の激戦地となり、人命・財産に甚大な被害が出た。

戦後、広大なアメリカ軍基地が建設され、「基地の町」的様相を呈したが、1960 年代から急速に都市化が進展し、昭和 45 年(1970 年)7 月 1 日「浦添市」に昇格した。

こうした幾多の歴史を体験したため、市内には多数の文化財が存在する。本市のビジョン名「てだこの都市・浦添」の「てだこ」は、かつての英祖王の神号・テダコ(太陽の子)に由来する。

## ●浦添市立図書館のプロフィール

浦添市立図書館の概要及び平成29年度事業概要は次のとおりです。

平成30年4月1日現在

開館	昭和60年4月23日（開館時蔵書：約53,000冊）
施設	敷地面積：3,845.00㎡ 延床面積：3,036.58㎡（現況） 総工費：491,500,000円（建設当初） 起工：昭和59年3月29日 竣工：昭和59年12月29日
蔵書	319,007冊（うち閉架：169,905冊） 図書収容力：約36万9千冊（うち閉架：約17万8千冊）
利用状況	利用登録者数：42,924人（うち団体登録者数183件、うち在勤在学者数1,710人） 全市民登録率：約37.7%（市内利用登録者数÷本市人口） 在勤在学登録率：約4.0%（在勤在学者数÷利用登録者数） 平成29年度入館者数：157,104人 平成29年度貸出利用者人数：73,807人 貸出冊数：353,257冊（個人343,401冊＋団体7,751冊＋相互他2,105冊）
職員	26人（館長：1人、正規職員：8人、臨時職員4人、嘱託職員：13人）
決算	平成29年度支出総額：83,838,210円 うち資料購入費：8,995,421円
開館日等	開館時間：午前9時30分～午後7時 休館：月曜日、祝日（こどもの日、文化の日を除く）、慰霊の日（6/23） 年末年始（12/29～31、1/2～3） 定例資料整理日（7月、8月、蔵書点検月を除く毎月末平日） 蔵書点検（年間10日以内） 臨時休館（特別な事由があるとき）  平成29年度開館日数279日（休館日：86日）
主な事業	図書館資料等の貸出返却、資料の収集・整理・閲覧、レファレンス、レフェラル、コピーサービス、移動図書館、おはなし会、映画会、展示会、講座、講演会、刊行物の編集・出版、沖縄学研究室の運営、歴史資料の収集、多文化コーナーの運営、アメリカ情報コーナーの運営、JICA沖縄センターとの連携企画行事等

## ●浦添市立図書館のあゆみ

- 昭和 57 年 \* 図書館建設基本構想の策定作業を開始する。
- 昭和 58 年 \* 2 月、建設計画を策定する。4 月 1 日、市教育委員会内に図書館建設準備のための主幹(宮城篤正)を配置し、具体的な準備作業にとりかかる。
- 昭和 59 年 \* 3 月に建設工事を開始、4 月に図書館建設準備室が発足する。また、12 月には浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例が公布され、同月 29 日建設工事が竣工。(建設工事費 491,500,000 円。)
- 昭和 60 年 \* 4 月 1 日、宮城篤正、初代館長に就任。4 月 23 日開館。開館時の蔵書数約 53,000 冊。11 月には利用登録者が 2 万人を超える。
- 昭和 61 年 \* 1 月、「図書館だより」第 1 号を発行。(のちに名称を「はながわら」に改める。)  
\* 4 月、開館 1 周年の絵本絵画展・写真展を開催。  
\* 6 月、手づくり移動図書館を字勢理客ではじめて実施。  
\* 8 月、第 52 回国際図書館連盟(IFLA)東京大会に館長参加。  
\* 12 月 7 日、本館が都市景観に貢献したことにより「浦添市都市美創出審査委員会」より「委員長特別賞」が授与される。
- 昭和 62 年 \* 4 月、琉球王国評定所文書刊行事業がスタート。  
\* 11 月、冊封使書籍展を開催。
- 昭和 63 年 \* 4 月 1 日、高良倉吉、第 2 代館長に発令。  
\* 4 月 23 日、開館 3 周年式典及び記念展示会開催。  
\* 6 月 1 日、移動図書館巡回開始式典及び祝賀会開催。翌日より移動図書館(としよまる)が市内 22 ステーションの巡回を開始。  
\* 10 月 26 日、日本図書館協会より「建築賞特別賞」を授与される。
- 平成元年 \* 3 月、蔵書冊数約 150,000 冊。  
\* 8 月、新コンピュータシステムを導入。  
\* 11 月 30 日～12 月 1 日、全国移動図書館大会が開催され、本館は幹事館となるとともに事例報告を行う。  
\* 12 月、「浦添市立図書館紀要」を創刊。
- 平成 2 年 \* 3 月、閉架書庫の第 1 期整備を終える。  
\* 7 月、沖縄学研究室がオープンする。
- 平成 3 年 \* 3 月、蔵書数約 180,000 冊。
- 平成 4 年 \* 2 月 14 日、図書館としては初の「沖縄県社会教育功労賞」を授与される。
- 平成 5 年 \* 9 月 28 日、閉架書庫内の集密書架工事が完了する。
- 平成 6 年 \* 4 月 1 日、西平実、第 3 代館長に発令。  
\* 6 月、バージョンアップに伴い新コンピュータシステムを導入。
- 平成 7 年 \* 2 月、学校への図書集配サービスを開始。  
\* 10 月 15 日、開館 10 周年記念式典・祝賀会を開催。
- 平成 8 年 \* 1 月 11 日、又吉栄喜(本市図書館職員)芥川賞受賞。  
\* 4 月 1 日、与座文子、第 4 代館長に発令。  
\* 5 月、図書館ネットワーク事業 4 校追加により対象学校が 6 校になる。(12 年度終了)
- 平成 9 年 \* 3 月、蔵書数 244,112 冊。
- 平成 10 年 \* 3 月、蔵書数 258,223 冊。  
\* 6 月 2 日、「としよまる」巡回 10 周年。
- 平成 11 年 \* 3 月、蔵書数 226,852 冊。

- \*4月1日、又吉盛清、第5代館長に発令。
  - \*4月、図書館コンピュータ機種変更。としまるの土曜巡回実施、ステーション数27カ所となる。貸出上限の改正(5点→15点。ただし図書10点、雑誌3点、AV2点まで)
- 平成12年
  - \*3月、蔵書数202,344冊。
  - \*4月1日、石川勉、第6代館長に発令。
  - \*4月、図書館ホームページ開設。蔵書検索が可能となる。(公共図書館及び市内学校図書館については、電子メールによる予約受付も可)。としまる巡回ステーションを1カ所増設(計28カ所)。図書館だよりの全戸配布開始。定例資料整理日を第3火曜日に変更。
- 平成13年
  - \*4月、としまる巡回ステーションを1カ所増設(計29カ所)
  - \*5月、浦添市地域イントラネット基盤整備事業により利用者端末機の設置。
- 平成14年
  - \*3月、琉球王国評定所文書刊行事業完了記念シンポジウム及び記念講演会。
  - \*3月、蔵書数228,103冊。
  - \*4月1日、親富祖善吉、第7代館長に発令。
  - \*4月、としまる巡回ステーションを1カ所増設(計30カ所)
  - \*12月、『琉球王国評定所文書』全19巻が第23回沖縄タイムス出版文化賞(特別賞)受賞。
- 平成15年
  - \*3月、蔵書数239,464冊。
  - \*4月1日、金城敏雄、第8代館長に発令。
- 平成16年
  - \*3月、蔵書数234,698冊。
  - \*9月、アメリカ情報コーナー開設。
- 平成17年
  - \*1月、利用者用インターネット開設。
  - \*3月、蔵書数239,133冊。
  - \*3月、2代目「移動図書館・としまる」出発式。
  - \*4月1日、坂名城英介、第9代館長に発令。館長が非常勤になる。
- 平成18年
  - \*3月、蔵書数245,260冊。
  - \*3月、津波清、第10代館長に発令。
  - \*4月、定例資料整理日を毎月末の平日に変更。(7、8月、蔵書点検月を除く)
  - \*4月3日、開館・閉館時間や開館日時が変更となる。  
(旧 平日:午前10時～午後7時、土日:午前10時～午後5時)  
(新 平日、土日:午前9時30分～午後7時)
  - \*9月、ブックスタートアドバイス事業開始。
- 平成19年
  - \*3月、蔵書数250,445冊。
  - \*4月1日、としまるステーション1ヶ所増設。(計31カ所)
  - \*4月1日、浦添市移民史編集刊行事業スタート。
  - \*7月、図書館ボランティア実施。
- 平成20年
  - \*3月、蔵書数259,429冊。
  - \*5月1日、新コンピュータシステム稼動。  
市内学校図書館と連携した資料検索が可能となる。
  - \*5月31日、エントランスホール入り口にICゲート設置。
  - \*10月29日、コンピュータシステムリニューアル後、入館者数10万人達成。
- 平成21年
  - \*3月、蔵書数264,018冊。
  - \*4月1日、としまるステーション1ヶ所増設。(計32カ所)
  - \*4月23日、「子どもの読書活動優秀実践図書館文部科学大臣表彰」受賞。
  - \*11月7日、YA文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第1回)
- 平成22年
  - \*3月、蔵書数276,007冊。

- 平成 23 年 \*11 月 23 日、Y A 文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第 2 回)  
 \*3 月、「かたりの部屋」「授乳室」完成。  
 \*3 月、蔵書数 268,026 冊。  
 \*3 月、としまるステーション 1 カ所増設。(計 33 カ所)  
 \*9 月 30 日、『浦添市移民史 ビジュアル版その 1 海外移民編』刊行。  
 \*10 月 1 日、名護正輝、第 11 代館長に発令。
- 平成 24 年 \*11 月 23 日、Y A 文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第 3 回)  
 \*2 月 7 日、J I C A 沖縄国際センターと連携協力に関する協定を締結。  
 \*3 月、蔵書数 295,320 冊。  
 \*3 月、としまるステーション 1 カ所増設・1 カ所減。(計 33 ヶ所)  
 \*4 月 1 日、浦添の歴史文化整備保存事業スタート。(沖縄振興特別推進交付金)  
 \*11 月 23 日、Y A 文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第 4 回)
- 平成 25 年 \*3 月、蔵書数 303,711 冊。  
 \*3 月 29 日、『浦添市移民史 ビジュアル版その 2 アジア太平洋・国内編』刊行。  
 \*4 月 1 日、雑誌スポンサー制度導入。(10 事業所でスタート)  
 \*6 月 1 日、仲西正勝、第 12 代館長に発令。  
 \*7 月 31 日、コンピュータシステムリニューアル後の入館者数 100 万人達成。  
 \*11 月 23 日、Y A 文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第 5 回)
- 平成 26 年 \*3 月、蔵書数 303,375 冊。  
 \*3 月 18 日、『浦添市移民史 証言・資料編』刊行。(沖縄振興特別推進交付金)  
 \*3 月 28 日、空調設備改修工事完了。  
 [再編交付金 3,444,000 円(設計)・調整交付金 42,748,000 円:(工事)]  
 \*9 月 14 日、アメリカ情報コーナー開設 10 周年式典開催。  
 \*11 月 23 日、Y A 文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第 6 回)
- 平成 27 年 \*3 月、蔵書数 309,597 冊。  
 \*3 月、としまるステーション 1 カ所減。(計 32 ヶ所)  
 \*3 月 17 日、『浦添市移民史 本編』刊行。(沖縄振興特別推進交付金)  
 \*3 月 26 日、第 2 閉架書庫増築工事完了。  
 [調整交付金 3,570,000 円(設計)・再編交付金 49,582,000 円:(工事)]  
 \*4 月 23 日、開館 30 周年。  
 \*6 月～7 月、図書館リニューアル。(第 2 閉架書庫増築、コンピュータシステム  
 入替に伴い図書館内蔵書の再配置及びレイアウト変更を実施)  
 \*7 月 16 日、リニューアルオープン。自動貸出機稼働。  
 \*11 月 3 日、Y A 文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第 7 回)
- 平成 28 年 \*1 月 12 日、照明設備改修工事完了。  
 [再編交付金 7,375,000 円:(監理委託・改修工事)]  
 \*3 月、蔵書数 305,539 冊。  
 \*4 月 1 日、平良美恵、第 13 代館長に発令。  
 \*4 月 1 日、移動図書館従事職員派遣業務開始。  
 \*9 月 9 日、アメリカ情報コーナー 無料公衆無線 LAN(wi-fi)設置及び運用開始。  
 \*11 月 3 日、Y A 文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第 8 回)
- 平成 29 年 \*3 月、蔵書数 310,281 冊。  
 \*9 月 30 日、「又吉栄喜文庫」開設、記念冊子『又吉栄喜文庫開設記念展ーすべて  
 は浦添からはじまったー』刊行。  
 \*11 月 3 日、Y A 文芸賞受賞者表彰式及び読書講演会開催。(第 9 回)
- 平成 30 年 \*3 月、蔵書数 319,007 冊

## ●施設の概要

- ◇所在地等 〒901-2114 沖縄県浦添市安波茶二丁目2番1号  
 TEL 098-876-4946 FAX 098-875-1772  
 E-mail : tosyokan@city.urasoe.lg.jp
- ◇敷地面積 3,845.00 m<sup>2</sup>  
 ◇延床面積 3,036.58 m<sup>2</sup> (現況)  
 ◇構造 鉄筋コンクリート造、地下1階、地上2階建 (一部塔屋階あり)  
 ◇総工費 491,500 千円 (当初)  
 ◇施工 昭和59年12月29日  
 ◇図書収容力 開館当初 約30万冊 (うち閉架 約10万冊)  
 現在 約36万9千冊 (うち閉架 約17万8千冊)

1階	1,783.62 m <sup>2</sup>
一般貸出室	497.28 m <sup>2</sup>
児童室	260.82 m <sup>2</sup>
多文化コーナー	103.56 m <sup>2</sup>
雑誌・新聞コーナー	63.02 m <sup>2</sup>
AVコーナー	6.60 m <sup>2</sup>
エントランスホール	121.39 m <sup>2</sup>
おはなしコーナー	65.13 m <sup>2</sup>
かたりの部屋	37.16 m <sup>2</sup> (H22 増築)
授乳室	37.16 m <sup>2</sup> (H22 増築)
2階	995.12 m <sup>2</sup>
視聴覚室	107.96 m <sup>2</sup>
沖縄学研究室	165.65 m <sup>2</sup>
学習室	46.77 m <sup>2</sup>
検収室	57.74 m <sup>2</sup>
事務室	78.30 m <sup>2</sup>
地下	188.71 m <sup>2</sup>
塔屋階	69.13 m <sup>2</sup>

### ○平成22年度 施工

- パーゴラ 正面玄関 長さ46.8m × 高さ3.0m  
 " 南側 長さ14.0m × 高さ3.0m

### ○平成26年度 増築

- 第2閉架 1・2階 . . . . . 229.50 m<sup>2</sup>

## ●運営方針及び努力目標と平成30年度重点目標

### (1)運営方針

浦添市立図書館は、図書及びその他の資料の収集・整理・保存に努め、その利用促進を図り、市民の教養、調査研究、レクリエーション活動を援助し、生涯学習及び課題解決を支援し、市の教育・文化振興の拠点となる図書館を目指す。併せて、多様化・高度化する市民のニーズや社会の変化に伴う新たな要請へ対応できるように努める。

### (2)努力目標

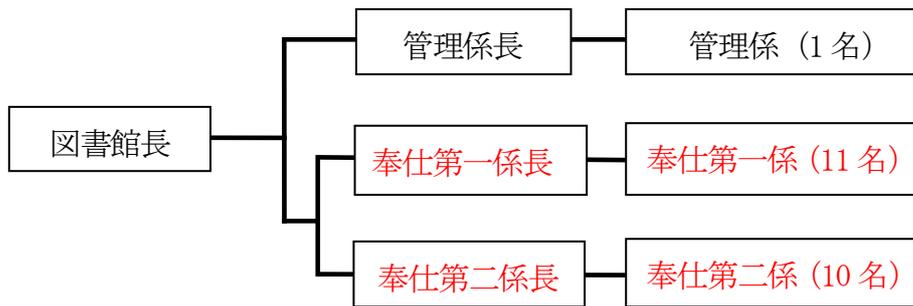
1. 市民の知的要求に応えるよう、幅広く資料を収集し、提供する。
2. レファレンス・サービスの充実・高度化、レフェラル・サービスの充実に努める。
3. 利用者本位の図書館を目指す。
4. 浦添市に関する全ての資料を収集する。また、市の地域的・歴史的特性を踏まえ沖縄学研究の拠点とする。
5. 利用者に応じたサービスの充実を図る。  
(乳幼児、児童・少年、成人、高齢者、障がい者、地域に在留する外国人等)
6. 市民の自主的・自発的な学習活動を援助するため、講演会、講座、映写会等多様な学習機会の提供に努める。
7. 移動図書館「としまる」による市内の全域サービスに努める。
8. 読書運動の普及推進に努める。
9. 学校への図書集配サービスの利用促進を図るため、学校側との連携強化に努める。
10. 図書館協議会等により、利用者の声を反映するようにする。
11. 他関係機関との連携を密にし、相互協力体制をつくる。
12. 広報及び情報公開を図る。
13. 図書館事業評価の向上に努める。
14. 在沖米国総領事館及びJICA沖縄との連携を強化し、各関連事業の強化、充実を図る。

### (3)平成30年度重点目標

1. 利用登録者の目標を44,000人とする。(30年4月1日現在:42,924人)
2. 平成24年12月から施行された「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」を踏まえ、平成29年度から5年間の新たな「浦添市立図書館サービス計画」に基づき、更なる図書館サービスの推進及び内容の充実を図る。
3. 「うらそえ YA 文芸賞」及びビブリオバトル実施により、特にYA(ヤングアダルト)世代の読書意欲を高めると共に、図書館の利用拡大に努める。
4. 資料購入予算の効率的執行、雑誌スポンサー制度の拡大等により、各年代層の要望に応えられるよう資料の内容充実を図る。
5. 移動図書館「としまる」の市内全域サービスの内容を豊かなものにし、「としまる」利用者の増加を図る。
6. 浦添市シルバー人材センターから派遣された職員による移動図書館「としまる」の更なる円滑な業務運営を図る。
7. 館内広報、ホームページの充実・強化、マスコミ対応等により図書館広報の充実・強化を図る。
8. 図書館ボランティア制度の拡充及び円滑な運営を図る。

## ●組織運営図と事務分掌

平成30年4月1日現在



計 26 名

### 管理係

- (1) 館全体の施設管理（防火管理を含む）
- (2) 施設・設備の維持管理（営繕等）
- (3) 予算・決算
- (4) 文書の收受、発送及び保存
- (5) 各種契約（警備・消防設備等）
- (6) 管理係の調査統計及び館の統括
- (7) 図書館報の発行
- (8) 図書館協議会の運営
- (9) 視聴覚ライブラリーの管理

### 奉仕係共通

- (1) 資料の貸出・返却
- (2) 読書案内の企画・実施、時宜に応じた情報及び参考資料の紹介ならびに提供
- (3) おはなし会等の行事の企画・実施
- (4) レファレンス・レフェラルサービス
- (5) 読書団体との連絡、協力団体活動の促進
- (6) 地域図書館活動に対する援助
- (7) 図書館関係機関ならびに市内学校図書館との連携・協力

### 奉仕第1係

- (1) 一般書、児童書、YA書、雑誌及び一般逐次刊行物の収集（購入及び寄贈受入）、整理、保存、修理、廃棄
- (2) 一般・児童・YA向けサービス
- (3) 業務体験・施設見学受入
- (4) アメリカ情報コーナー、JICA連携に等多文化サービスに関すること
- (5) 図書集配サービス
- (6) 図書館ボランティアに関すること

### 奉仕第2係

- (1) 郷土資料・沖縄学関係資料、児童郷土資料、郷土逐次刊行物の収集（購入及び寄贈受入）、整理、保存、修理、活用、廃棄
- (2) 図書館コンピュータシステムに関すること
- (3) 移動図書館に関すること
- (4) 蔵書点検に関すること
- (5) 予約・リクエスト、相互貸借に関すること
- (6) 浦添市関係新聞記事クリッピングに関すること
- (7) 奉仕係業務の統計・調査に関すること
- (8) 『浦添市史』、『琉球王国評定所文書』及び『浦添市移民史』の成果普及・活用
- (9) 県内外の地域史等機関・団体との連携に関すること

## ●平成30年度浦添市立図書館当初歳出予算

(単位:千円)

予 算 科 目	当初予算額	内 容 説 明
図書館事務費	1,656	
職員手当等	1,656	正職員時間外勤務手当(8人)
図書館運営事業	58,876	
報酬	23,155	館長(1人)、協議会委員(7人)、活動業務嘱託員(11人)
共済費	4,453	報酬及び賃金に係る社会保険料
賃金	6,393	臨時職員(3人)
報償費	158	講演会、講座 講師謝礼金、文芸賞審査謝礼金、記念品代
旅費	1,685	費用弁償(館長、活動業務嘱託員、協議会委員)
需用費	1,362	消耗品、印刷製本費
役務費	1,995	通信運搬費、移動図書館従事職員派遣手数料
委託料	1,409	図書集配委託料、コンピュータマーク作成委託料
使用料及び賃借料	10,109	コンピュータ賃借料
備品購入費	8,075	図書購入費
負担金、補助及び交付金	82	各種協会負担金及び分担金
図書館管理事業	19,864	
需用費	7,567	消耗品費、燃料費、光熱水費、施設修繕料、修繕料
役務費	923	通信運搬費、手数料、火災、自動車損害保険料
委託料	11,127	電気工作物、エレベーター、消防設備、清掃業務 警備業務、高架水槽清掃、環境衛生業務 電話設備保守点検
使用料及び賃借料	189	複写機賃借料、トイレ衛生維持用品賃借料
公課費	58	自動車重量税
地域資料(浦添・沖縄)活用事業	6,092	
報酬	3,840	沖縄学研究室嘱託員(2人)
共済費	583	報酬に係る社会保険料(2人)
報償費	58	沖縄学講座講師謝礼金
旅費	285	費用弁償(沖縄学研究室嘱託員)
需用費	230	消耗品費・修繕料
役務費	157	通信運搬費
備品購入費	925	図書購入費
負担金、補助及び交付金	14	各種協会負担金
合 計	86,488	

## 2. 統計

### ●浦添市立図書館刊行物一覧

浦添市立図書館では、市民の図書館利用及び図書館活動の推進のため、種々の行事を実施し、平成29年度は以下のような刊行物を発行しました。

刊行物名称	内 容	サイズ・ページ数	発行回数
浦添市立図書館報 第34号	事業内容・活動状況の報告及び統計(年報)	A4・108p	年1回
浦添市立図書館利用案内	利用案内	A3(3つ折)	年1回
浦添市立図書館行事案内・年間カレンダー	行事案内・カレンダー	A3(3つ折)	年1回
浦添市立図書館ミニカレンダー	カレンダー	A6(2つ折)	年2回
移動図書館としよまる巡回表	巡回案内表	A3(3つ折)	年1回
蔵書点検および年末年始における休館のお知らせ	案内チラシ	A7	年1回
はながわら	浦添市立図書館だより	A4	月1回
平成29年度 子ども読書週間のご案内	行事案内ポスター	A3・B4	年1回
夏休み行事 (一日図書館員・としよかんたんけん隊・子ども映画会・としよまるおはなし会他)	行事案内チラシ 行事案内ポスター	A3・A4	年1回
YA!YA!YA!(ヤーヤーヤー)	YA通信	A3	不定期
2017うらそえYA文芸賞作品大募集	応募チラシ 案内ポスター	A3・A4	年1回
平成29年度浦添市立図書館 読書講演会 ご案内	案内チラシ 案内ポスター 読書講演会プログラム	A3(2つ折)・A5	年1回
2017うらそえYA文芸賞 受賞作品集	うらそえYA文芸賞 作品集	A5・50p	年1回
アメリカ情報コーナー行事 (留学説明会、英語多読、キッズイングリッシュ 上映会、アメリカシネマ上映会)	行事案内チラシ ポスター	A3・A4	随時
沖縄学講座	講座案内チラシ 講座案内ポスター	A4 A3	年1回
又吉栄喜文庫開設展 すべては浦添からはじまった	又吉栄喜文庫開設展 記念冊子	A4	
まなびフェスタ浦添2017	行事案内チラシ	A4	年1回
第8回・第9回暮らしに役立つ図書館	行事案内チラシ	A4	年2回
おはなしのたから箱スペシャル2018「沖縄・浦添のはなし」	案内チラシ 案内ポスター	A5 A3	
浦添市立図書館ボランティア募集	募集案内チラシ	A4	年1回
雑誌スポンサー大募集	募集案内チラシ	A4	年1回

## ●地区別利用登録者状況

(各年度3月末現在)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
仲 間	2,214	2,320	2,167	2,274	2,350	2,416	2,508	1,713
安波茶	2,448	2,558	2,391	2,493	2,553	2,631	2,751	1,949
伊 祖	3,982	4,189	3,964	4,098	4,245	4,386	4,544	3,234
牧 港	3,681	3,829	3,629	3,815	3,960	4,089	4,208	2,743
港 川	3,238	3,415	3,321	3,499	3,616	3,732	3,870	2,684
城 間	4,399	4,651	4,463	4,723	4,924	5,095	5,295	3,620
屋富祖	1,953	2,061	1,929	2,043	2,119	2,171	2,237	1,489
宮 城	5,266	5,532	5,264	5,537	5,780	5,972	6,163	4,133
仲 西	1,549	1,614	1,572	1,655	1,710	1,760	1,828	1,275
小 湾	1	1	1	1	1	1	1	0
勢理客	1,531	1,600	1,482	1,567	1,651	1,713	1,792	1,215
内 間	3,958	4,098	4,040	4,264	4,433	4,545	4,713	3,197
沢 岬	2,069	2,163	2,072	2,194	2,278	2,337	2,418	1,637
経 塚	2,077	2,177	2,052	2,197	2,337	2,435	2,538	1,789
前 田	4,095	4,272	4,015	4,172	4,306	4,427	4,542	2,903
西 原	3,974	4,222	4,057	4,393	4,667	4,853	5,003	3,513
当 山	1,240	1,322	1,279	1,403	1,491	1,542	1,636	1,230
大 平	2,597	3,707	2,572	2,652	2,722	2,790	2,878	1,855
西 洲	2	2	1	1	1	1	0	0
基 地 内	35	41	44	47	54	62	65	40
伊奈武瀬	0	0	0	0	1	1	1	1
市 計	50,309	53,774	50,315	53,028	55,199	56,959	58,991	40,221
市 外 計	3,907	4,208	4,026	4,188	4,296	4,440	4,733	2,600
そ の 他	254	261	239	249	250	616	280	103
合 計	54,470	58,243	54,580	57,465	59,745	62,015	64,004	42,924

※「地区別」とは自治会による区分ではなく、住居表示上の区分によるものである。

※「地区別利用登録者状況」のその他は国外・県外・県内の離島・本部町・金武町・今帰仁村・東村・恩納村・宜野座村・大宜味村を指す。

## ●月別利用統計【平成29年度】

(本館)

月	開館 日数	貸 出 冊 数										返却冊数	貸出人数
		一般	児童	沖縄学	YA	郷土 一般	郷土 児童	AV	雑誌	その他	合計		
4	24	13,855	10,410	41	1,194	772	161	710	1,198	236	28,577	28,104	6,399
5	23	12,814	9,483	49	989	740	204	600	1,034	233	26,146	24,731	5,924
6	24	12,931	10,989	43	1,064	721	323	640	1,078	252	28,041	26,499	6,319
7	26	13,957	14,303	7	1,456	809	305	706	1,201	324	33,068	29,209	7,484
8	26	14,234	14,209	22	1,685	1,117	486	591	1,175	299	33,818	32,786	7,960
9	24	12,325	10,057	17	1,085	630	179	505	1,028	251	26,077	26,885	5,962
10	25	12,605	10,672	31	1,178	592	141	600	1,058	269	27,146	25,919	5,983
11	24	12,660	10,213	25	1,219	654	182	610	1,012	185	26,760	25,765	6,039
12	22	11,439	8,961	25	1,101	579	110	585	928	272	24,000	23,323	5,412
1	23	13,344	10,308	9	1,128	712	202	545	1,111	431	27,790	24,296	6,010
2	13	9,326	7,385	11	958	474	112	428	795	234	19,723	20,875	4,017
3	25	12,874	10,615	18	1,359	715	132	596	1,058	319	27,686	26,883	6,298
合計	279	152,364	127,605	298	14,416	8,515	2,537	7,116	12,676	3,305	328,832	315,275	73,807
日平均		546	457	1	52	31	9	26	45	12	1,179	1,130	265
月平均		12,697	10,634	25	1,201	710	211	593	1,056	275	27,403	26,273	6,151
利用率(%)		46.3%	38.8%	0.1%	4.4%	2.6%	0.8%	2.2%	3.9%	1.0%	100.0%		

(移動図書館)

月	開館 日数	貸 出 冊 数										返却冊数	貸出人数
		一般	児童	沖縄学	YA	郷土 一般	郷土 児童	AV	雑誌	その他	合計		
4	18	562	1,100	0	61	42	20	26	103	0	1,914	1,598	356
5	19	629	1,229	0	84	63	9	56	115	0	2,185	1,791	437
6	22	646	1,317	0	90	45	46	46	109	0	2,299	2,127	460
7	23	592	1,181	0	85	45	15	47	132	0	2,097	2,314	411
8	22	590	761	0	50	46	8	37	105	0	1,597	1,696	283
9	21	572	1,021	0	61	35	22	45	83	0	1,839	1,881	355
10	19	602	1,362	0	89	45	14	42	84	0	2,238	1,870	431
11	20	678	1,338	0	81	40	13	46	109	0	2,305	2,244	469
12	19	639	1,240	0	58	28	15	60	86	0	2,126	2,094	409
1	20	632	1,078	0	58	43	12	49	112	0	1,984	2,071	372
2	12	451	765	1	66	27	13	33	79	0	1,435	1,387	270
3	23	691	1,352	1	97	53	23	49	140	0	2,406	2,165	446
合計	238	7,284	13,744	2	880	512	210	536	1,257	0	24,425	23,238	4,699
日平均		31	58	0	4	2	1	2	5	0	103	98	20
月平均		607	1,145	0	73	43	18	45	105	0	2,035	1,937	392
利用率(%)		29.8%	56.3%	0.0%	3.6%	2.1%	0.9%	2.2%	5.1%	0.0%	100.0%		

## (全館)

月	開館 日数	貸 出 冊 数										返却冊数	貸出人数
		一般	児童	沖縄学	YA	郷土 一般	郷土 児童	AV	雑誌	その他	合計		
4	42	14,417	11,510	41	1,255	814	181	736	1,301	236	30,491	29,702	6,755
5	42	13,443	10,712	49	1,073	803	213	656	1,149	233	28,331	26,522	6,361
6	46	13,577	12,306	43	1,154	766	369	686	1,187	252	30,340	28,626	6,779
7	49	14,549	15,484	7	1,541	854	320	753	1,333	324	35,165	31,523	7,895
8	48	14,824	14,970	22	1,735	1,163	494	628	1,280	299	35,415	34,482	8,243
9	45	12,897	11,078	17	1,146	665	201	550	1,111	251	27,916	28,766	6,317
10	44	13,207	12,034	31	1,267	637	155	642	1,142	269	29,384	27,789	6,414
11	44	13,338	11,551	25	1,300	694	195	656	1,121	185	29,065	28,009	6,508
12	41	12,078	10,201	25	1,159	607	125	645	1,014	272	26,126	25,417	5,821
1	43	13,976	11,386	9	1,186	755	214	594	1,223	431	29,774	26,367	6,382
2	25	9,777	8,150	12	1,024	501	125	461	874	234	21,158	22,262	4,287
3	48	13,565	11,967	19	1,456	768	155	645	1,198	319	30,092	29,048	6,744
合計	517	159,648	141,349	300	15,296	9,027	2,747	7,652	13,933	3,305	353,257	338,513	78,506
日平均		309	273	1	30	17	5	15	27	6	683	655	152
月平均		13,304	11,779	25	1,275	752	229	638	1,161	275	29,438	28,209	6,542
利用率(%)		45.2%	40.0%	0.1%	4.3%	2.6%	0.8%	2.2%	3.9%	0.9%	100.0%		

## ●蔵書回転率(貸出冊数÷貸出できる蔵書冊数)

年度	貸出冊数			蔵書冊数			回転率		
	一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計
21年度	192,929	143,301	336,230	133,435	48,061	181,496	1.45	2.98	1.85
22年度	200,130	145,625	345,755	138,006	53,519	191,525	1.45	2.72	1.81
23年度	206,913	169,073	375,986	136,449	56,912	193,361	1.52	2.97	1.94
24年度	191,230	170,858	362,088	148,666	59,254	207,920	1.29	2.88	1.74
25年度	192,421	162,814	355,235	151,011	58,098	209,109	1.27	2.80	1.70
26年度	183,614	146,982	330,596	153,473	59,044	212,517	1.20	2.49	1.56
27年度	176,500	145,447	321,947	153,711	57,391	211,102	1.15	2.53	1.53
28年度	169,988	152,596	322,584	155,974	58,069	214,043	1.09	2.63	1.51
29年度	159,648	141,349	300,997	158,907	59,563	218,470	1.00	2.37	1.38

## ●人口1人当たりの貸出冊数

年度	人口1人当たりの貸出冊数
21年度	426,666冊 ÷ 110,894人 = 3.9冊
22年度	437,668冊 ÷ 111,145人 = 4.0冊
23年度	466,623冊 ÷ 112,413人 = 4.2冊
24年度	445,603冊 ÷ 113,752人 = 4.0冊
25年度	430,830冊 ÷ 113,893人 = 3.8冊
26年度	397,893冊 ÷ 113,974人 = 3.5冊
27年度	383,212冊 ÷ 113,580人 = 3.4冊
28年度	379,353冊 ÷ 113,578人 = 3.4冊
29年度	353,257冊 ÷ 113,913人 = 3.2冊

## ●団体利用統計(月別利用統計合計のうち)

年度	登録件数	利用回数	貸出冊数
21年度	139	717	4,569
22年度	156	769	4,868
23年度	182	720	5,191
24年度	198	1,035	7,265
25年度	214	1,019	7,403
26年度	221	973	7,142
27年度	233	836	7,173
28年度	210	848	8,086
29年度	183	864	7,751

## ●レファレンス及びコピーサービス【平成 29 年度】

### レファレンス(参考業務)

情報を求めている個々の利用者に対して資料を提供するために、一般貸出室および沖縄学研究室には参考図書や郷土資料が揃っており、市民の生活の中から湧き起こる疑問や問題の解決、調査研究等のために、日々多くの方に利用されている。

[レファレンス件数及び質問方法] ※蔵書検索も含んだ件数

相 談 件 数 (件)		内 訳 (件)			
		口 頭	電 話	文 書	学 校
一 般	10,380	7,021	485	42	2,832
郷土・沖縄学	3,239	2,963	140	6	130

### 【レファレンス事例】

#### (1) 一般関係

- 1 西洋美術の切手の原画を本で確認したい。
- 2 本の虫食いを防ぎたいので対策方法を知りたい。
- 3 三貨制度に関してわかりやすく紹介されている時代小説が読みたい。

#### (2) 郷土関係

- 1 スンカンマカイとアラマカイの使い分けと製造地について教えてほしい。
- 2 宇西原の面積の変遷を調べてほしい。
- 3 浦添商業高校の現在地に以前何があったか知りたい。
- 4 ようどれの御清明祭（うしーみー）はいつまで存続したか教えてほしい。

### 【コピーサービス】

著作権法（昭和 45 年 5 月 6 日法律第 48 号）第 31 条に規定された範囲内で、図書館の資料に限りコピーサービスを実施する。その際利用者は「コピーサービス申込書」に記入しなければならない。平成 29 年度の利用状況は右表のとおりであり、コピーサービスの 1 日（開館日）当たりの利用は約 49 枚である。

- ・白黒コピー 10 円
- ・カラーコピー 50 円（B4 サイズまで）  
80 円（A3 サイズ）

月	コピー枚数
平成 29 年 4 月	1,155
5 月	1,033
6 月	1,258
7 月	1,212
8 月	1,717
9 月	1,117
10 月	1,123
11 月	1,106
12 月	787
平成 30 年 1 月	879
2 月	678
3 月	1,592
合 計	13,657

## ●予約・リクエストサービス

利用者からの予約及びリクエストについては、可能な限り収集し、提供するよう努めている。  
図書館に所蔵がない本の場合は購入、又は県内外の公共図書館との相互貸借により提供する

予約・リクエストの受付および処理状況【平成29年度】

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受付件数		1,296	1,400	1,501	1,570	1,266	1,405	1,516	2,084	1,309	1,480	1,236	1,365	17,428
提供 (冊)	所蔵	1,216	1,340	1,412	1,486	1,157	1,276	1,453	1,935	1,199	1,400	1,141	1,238	16,253
	購入	33	29	27	34	12	34	27	31	31	32	21	37	348
	相互貸借	17	10	17	14	16	12	12	21	14	6	9	26	174
未提供 (冊)	絶版/品切	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	30	21	45	36	81	83	24	97	65	42	65	64	653

※「その他」とは予約・リクエスト受付後、利用者によるキャンセル、取置期限を過ぎ予約解除となったケースや、当館がお断りしたもの。

## ●相互貸借

未所蔵の資料でリクエストを受けたが購入できなかった(絶版・品切れ等)ものに関しては、他の図書館から借用して提供する。また、他の図書館からの依頼に応じて、貸出をしている。

【平成29年度】

図書館名	借受冊数	貸出冊数	図書館名	借受冊数	貸出冊数
沖縄県立図書館	52	54	福岡県 古賀市立図書館	0	0
名護市立中央図書館	25	17	福岡県 福岡大学図書館	0	0
うるま市立中央図書館	8	15	福岡県 福岡市総合図書館	5	0
沖縄市立図書館	11	11	福岡県 柳川市立図書館	0	0
宜野湾市民図書館	33	47	福岡県 福岡県立図書館	7	0
那覇市立中央図書館	30	14	福岡県 大宰府市民図書館	0	0
豊見城市立中央図書館	14	18	福岡県 行橋市立図書館	0	0
うるま市立石川図書館	2	5	福岡県 粕谷町立図書館	0	0
うるま市立勝連図書館	0	0	福岡県 中間市民図書館	0	0
南城市立図書館玉城分館	0	6	熊本県 熊本大学図書館	2	0
南城市立図書館大里分館	0	21	京都府 京都府立図書館	1	0
南城市立知念図書館	0	4	大分県 大分県立図書館	0	0
南城市立図書館佐敷分館	0	0	鹿児島県 鹿児島国際大学附属図書館	0	0
恩納村文化情報センター	6	0	鹿児島県 南九州市立川辺図書館	0	0
八重瀬町中央公民館図書館	0	0	佐賀県 佐賀県立図書館	1	0
糸満市立中央図書館	22	2	佐賀県 佐賀市立図書館東与賀館	0	1
宮古島市立平良図書館	5	6	長崎県 長崎大学附属図書館	0	0
石垣市立図書館	3	15	長崎県 長崎県立図書館	4	0
金武町立図書館	1	8	高知県 高知県立図書館	0	0
嘉手納町立図書館	9	9	山口県 山口大学図書館	0	0
北谷町立図書館	9	8	岡山県 岡山県立図書館	6	0
西原町立図書館	5	6	鳥取県 鳥取大学附属図書館	0	0
与那原町立図書館	5	26	和歌山県 和歌山県立図書館	0	0
中城村護佐丸歴史資料図書館	1	1	香川県 香川県立図書館	2	0
読谷村立図書館	2	18	香川県 香川大学図書館	1	0
北中城村あやかりの杜図書館	5	9	大阪府 大阪府立中央図書館	1	0
南風原町立図書館	1	10	大阪府 高槻市立小寺池図書館	0	2
本部町立図書館	0	0	滋賀県 滋賀県立図書館	1	0
琉球大学附属図書館	4	2	群馬県 群馬県立図書館	1	0
沖縄国際大学図書館	2	0	埼玉県 さいたま市与野図書館	1	0
宜野座村文化センター図書館	3	1	埼玉県 さいたま市立中央図書館	1	0
福岡県 久留米市立図書館	0	0	千葉県 千葉市立中央図書館	1	0
福岡県 北九州市立図書館	0	0	北海道 札幌市中央図書館	0	0
			合計	293	336

## ●図書館ボランティア活動状況【平成29年度】

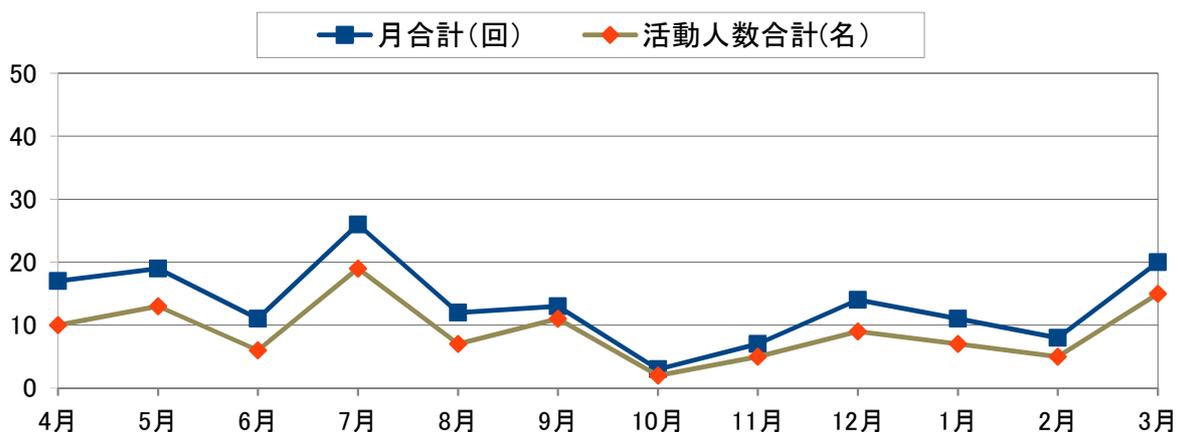
(目的)

浦添市立図書館におけるボランティア活動を積極的に受け入れ生涯学習の活動の場を提供することで、図書館業務の理解と協力を得て、図書館サービスの拡大と市民から親しみの持てる図書館づくりに寄与することを目的とする。

(活動内容)

活動内容は次に掲げるものとする。ただし、選書・除籍等の図書館の方針にかかる業務、個人情報に接する業務及びその他責任過重となる業務にかかる活動をさせてはならないものとする。

- (1) 書架整理に関すること
- (2) 本の修理・装備に関すること
- (3) おはなし会に関すること
- (4) 緑化活動等環境整備に関すること
- (5) その他、活動の活性化に資すると認められる活動で、館長が定めるもの



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月合計(回)	17	19	11	26	12	13	3	7	14	11	8	20	161
活動人数合計(名)	10	13	6	19	7	11	2	5	9	7	5	15	109
登録人数(名)	20	29	29	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

《年度比較》

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
月合計(回)	258	287	238	161
活動人数合計(名)	130	147	116	109
登録人数(名)	30	44	36	30



## ●施設見学受入状況

主に幼稚園・小学生を対象に図書館の中を見学することで図書館への関心を高め、図書館の利用及び読書活動の推進を図ることを目的として受入・実施している。

受入状況は次のとおりである。

(単位：件)

年 度	保育園	幼稚園	小学校	中学校	高校	大学	特別支援学校	その他	合 計
平成 23 年度	1	4	6	0	0	0	1	2	14
平成 24 年度	0	5	7	1	0	1	1	2	17
平成 25 年度	1	2	5	0	0	0	0	0	8
平成 26 年度	1	1	6	0	0	0	0	1	9
平成 27 年度	0	3	6	0	0	0	0	1	10
平成 28 年度	0	1	4	0	0	0	1	0	6
平成 29 年度	1	0	5	1	0	0	0	1	8
合 計	4	16	39	2	0	1	3	7	72

見学者一覧 (平成 29 年度)

	日 時	団体名	人 数	内 容
1	5月30日(火)	美咲保育園	6人	施設見学
2	6月15日(木)	浦添小学校	104人	〃
3	6月29日(木)	神森小学校	110人	〃
4	8月4日(金)	浦西中学校	24人	〃
5	9月13日(水)	浦城っ子児童センター	10人	〃
6	9月22日(金)	牧港小学校	77人	〃
7	10月11日(水)	宮城小学校	142人	〃
8	2月27日(火)	大谷大学	1人	〃
	合 計	8団体	474人	

## ●業務体験受入状況

夏休み・秋休みの行事としての一泊図書館員や、中学・高校生の職場体験・インターンシップなど職業教育の一環として業務体験させ、司書という職業の実際を理解してもらうことを目的として受入・実施している。

受入状況は次のとおりである。

単位：件（人）

年 度	一日 図書館員	小学生	中学生	高校生	大学生・専門学生		
		職場体験	職場体験	インターンシップ (就業体験)	図書館 実習	社会教育 実習	インターン シップ
平成 23 年度	1(4)	0	5(10)	3(5)	0	1(3)	3(7)
平成 24 年度	1(4)	0	4(7)	4(7)	0	1(1)	1(1)
平成 25 年度	2(9)	0	4(7)	3(5)	0	1(3)	0
平成 26 年度	2(8)	0	3(6)	3(6)	0	2(8)	0
平成 27 年度	2(8)	0	3(8)	3(6)	0	1(3)	0
平成 28 年度	1(4)	0	5(11)	7(14)	0	1(2)	0
平成 29 年度	1(4)	0	2(4)	2(4)	0	2(4)	0
合 計	10(41)	0	26(53)	25(47)	0	9(24)	4(8)

## ●ステーション別利用統計【平成29年度】

貸出ステーション		巡回 回数	貸出冊数									平均冊 ／月	冊数／冊数合計 全対比%	返却冊数
No.	ステーション名		一般書	児童書	Y・A	一般郷土	児童郷土	A・V	雑誌	その他	合計			
1	安川団地	24	88	292	17	3	5	10	22	0	437	36	1.8%	449
2	当山小学校	22	121	1,628	83	10	24	31	22	0	1,919	160	7.9%	1,567
3	西原児童センター	22	114	236	11	7	11	37	14	0	430	36	1.8%	480
4	浦西団地	24	990	856	64	70	6	45	138	2	2,171	181	8.9%	2,188
5	神森小学校	22	94	293	2	8	4	2	38	0	441	37	1.8%	446
6	前田自治会館	22	192	265	16	7	2	1	47	0	530	44	2.2%	572
7	県営港川団地	25	131	75	5	5	1	2	8	0	227	19	0.9%	203
8	県営経塚団地	22	132	121	13	10	3	2	13	0	294	25	1.2%	235
9	沢岬自治会館	25	376	818	41	70	15	29	147	0	1,496	125	6.2%	1,470
10	内間公民館	22	149	160	11	9	2	6	27	0	364	30	1.5%	263
11	丸大スーパー勢理客店	22	838	933	69	36	5	90	25	0	1,996	166	8.2%	2,110
12	サン・アビリティーズうらそえ	23	371	166	21	20	3	1	59	0	641	53	2.6%	639
13	県営神森団地	25	286	175	27	17	2	24	91	0	622	52	2.6%	542
14	仲西小学校	23	100	1,244	52	5	16	1	2	0	1,420	118	5.9%	1,484
15	屋富祖公民館	22	302	150	33	18	3	21	20	0	547	46	2.3%	427
16	城間公民館	24	235	95	30	15	7	4	10	0	396	33	1.6%	316
17	ユアサハイム	23	267	383	36	17	5	7	53	0	768	64	3.2%	688
18	港川自治会事務所	24	261	282	53	12	6	2	25	0	641	53	2.6%	639
19	まちなと児童センター	22	208	166	48	27	4	22	19	0	494	41	2.0%	521
20	マチナタウン	24	189	200	9	12	1	17	104	0	532	44	2.2%	470
21	緑ヶ丘自治会館	24	275	165	26	36	2	16	42	0	562	47	2.3%	553
22	県営城間団地	25	194	441	31	10	1	14	78	0	769	64	3.2%	729
23	崎原自治会	23	94	206	1	5	3	0	20	0	329	27	1.4%	318
24	経塚ゆいまーるセンター	23	101	101	3	0	22	10	11	0	248	21	1.0%	247
25	県営浦添市街地住宅	24	137	156	45	0	1	14	24	0	377	31	1.6%	324
26	仲西公民館	22	79	352	13	17	3	0	44	0	508	42	2.1%	452
27	県営沢岬団地	22	357	186	12	7	9	10	64	0	645	54	2.7%	639
28	内間小学校	22	156	1,306	27	5	22	15	13	0	1,544	129	6.4%	1,471
29	宮城小学校	23	121	1,711	42	30	17	18	57	0	1,996	166	8.2%	1,725
30	鏡が丘特別支援学校本校	11	82	315	17	4	2	23	7	0	450	38	1.9%	537
31	鏡が丘特別支援学校分校	11	119	222	3	7	3	54	10	0	418	35	1.7%	448
32	浦添市産業振興センター・結の街	23	34	3	6	2	0	4	0	0	49	4	0.2%	4
	その他													
	合計	715	7,193	13,702	867	501	210	532	1,254	2	24,261	2,022	100%	23,156

※その他とは利用者よりレファレンスを受け、BM取置きとした資料。

## ●ステーション別予約・リクエスト統計【平成29年度】

貸出ステーション			予約・リクエスト受付								予約・リクエスト処理					
曜日	コース	ステーション名	一般書	児童書	郷土誌	雑誌	Y・A	A・V	未所蔵	合計	提供	キャンセル	期限切れ	断り	相互貸借	合計
日曜日	A	9 沢岬自治会館	0	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2
		13 県営神森団地	3	0	0	1	0	0	0	4	30	0	0	0	0	30
		7 県営港川団地	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	2
		22 県営城間団地	2	0	0	0	1	0	0	3	7	0	0	0	0	7
水曜日	B	2 当山小学校	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	1	0	0	9
		19 まちなど児童センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		3 西原児童センター	0	0	1	0	0	0	0	1	22	0	1	0	0	23
木曜日	C	29 宮城小学校	0	6	0	0	0	0	0	6	40	3	0	0	0	43
		23 崎原自治会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		17 ユアサハイム	15	3	0	0	0	1	0	19	43	3	0	0	1	47
金曜日	D	28 内間小学校	0	2	0	0	0	0	0	2	11	1	5	0	0	17
		11 丸大スーパー勢理客店	1	1	0	0	0	0	0	2	62	4	0	0	0	66
		15 屋富祖公民館	2	0	0	2	0	0	0	4	3	0	0	0	0	3
土曜日	E	27 県営沢岬団地	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
		10 内間公民館	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	13
		26 仲西公民館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日曜日	F	4 浦西団地	6	1	4	0	0	0	4	15	161	0	2	0	0	163
		20 マチナタウン	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	2
		25 県営浦添市街地住宅	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
		1 安川団地	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	2
木曜日	G	14 仲西小学校	4	1	0	0	0	0	0	5	5	0	2	0	0	7
		12 サン・アビリティーズうらそえ	12	1	0	0	0	0	0	13	14	0	0	0	0	14
		24 経塚ゆいまーるセンター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金曜日	H	6 前田自治会館	1	0	0	0	0	1	0	2	3	0	0	0	0	3
		8 県営経塚団地	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		5 神森小学校	9	2	1	26	0	0	0	38	42	0	0	0	0	42
土曜日	I	18 港川自治会事務所	0	0	0	1	0	0	0	1	11	0	0	0	0	11
		21 緑ヶ丘自治会館	2	0	0	7	0	0	0	9	11	1	0	0	1	13
		16 城間公民館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月曜日	J	30 鏡が丘特別支援学校本校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		31 鏡が丘特別支援学校分校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水曜日	K	32 浦添市産業振興センター・結の街	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
合計			62	19	6	37	1	2	4	131	499	13	12	0	2	526

※各ステーションでの予約・リクエスト受付件数と貸出・キャンセル・相互貸借等提供数を示す。

## ●資料購入実績【平成29年度】

平成29年3月

No	資料種別	平成29年度 予算	割合 (%)	平成29年度購入予定		平成29年度購入実績	
				平均単価 (円)※	冊(点)数	購入金額	購入 冊(点)数
1	一般書	4,716,000	52.4	1,800	2,620	4,453,993	2,551
2	児童書	1,600,000	17.8	1,600	1,000	1,799,994	1,154
3	郷土書	785,000	8.7	2,500	314	790,484	437
4	AV資料	104,000	1.2	2,600	40	174,284	56
5	YA	660,000	7.3	1,500	440	658,720	502
6	沖縄学研究室	140,000	1.6	4,000	35	121,091	35
7	雑誌	780,568	7.5	534	1,463	692,295	1,152
	(雑誌スポンサー制度)	-108,316					-
8	その他	321,840		-	-	304,560	-
備品的資料費		9,000,000				8,995,421	5,887
9	新聞	728,888	-	-	-	731,468	22タイトル
消耗品的資料費		729,000				731,468	
資料費総額		9,729,000				9,726,889	

※平均単価・購入予定点数:平成27年度当館購入実績等より算出

※「8その他」は図書装備にかかる諸経費

※「備品的資料費」の割合は四捨五入の都合で合計は100%にならない

## ●資料購入費割振【平成30年度】

平成30年4月

No	資料種別	平成30年度 予算	割合 (%)	平均単価 (円)※	購入予定 数冊(点)	備考
1	一般書	4,464,000	49.6	1,800	2,480	
2	児童書	1,800,000	20.0	1,600	1,125	
3	郷土書	785,000	8.7	2,500	314	一般郷土・児童郷土
4	AV資料	156,000	1.7	2,600	60	音楽CD・録音図書等
5	YA	660,000	7.3	1,500	440	
6	沖縄学研究室	140,000	1.6	4,000	35	
7	雑誌	775,200	7.5	613	1,265	雑誌(購入分:672,884円) 62タイトル
	(雑誌スポンサー制度)	-102,316				雑誌スポンサー制度導入9タイトル
8	その他	321,840		-	-	再編交付金事業市負担分を含む
備品的資料費		9,000,000				
9	新聞	728,888	-	-	-	新聞(購入分)21タイトル
消耗品的資料費		729,000				
資料費総額		9,729,000				

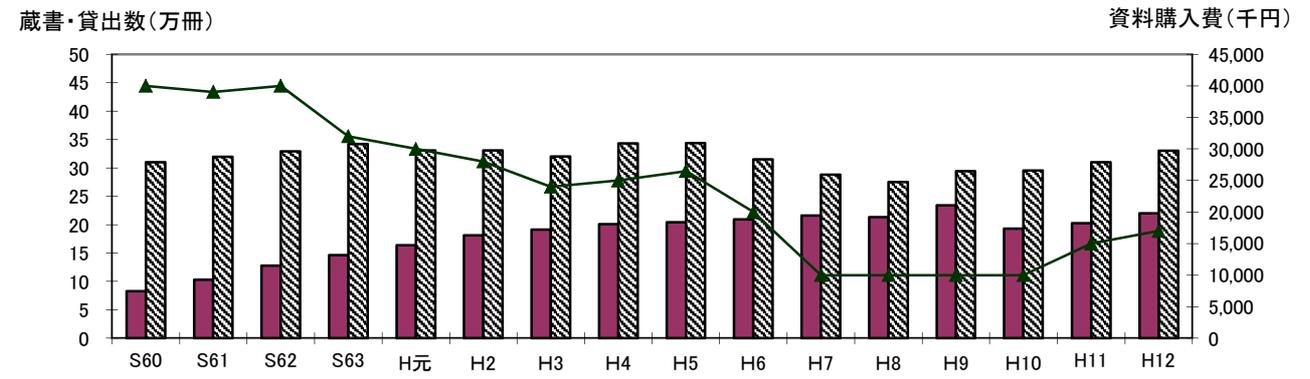
※平均単価・購入予定冊(点)数:平成28年度当館購入実績等より算出

※「8その他」は図書装備にかかる諸経費

※「備品的資料費」の割合は四捨五入の都合で合計は100%にならない

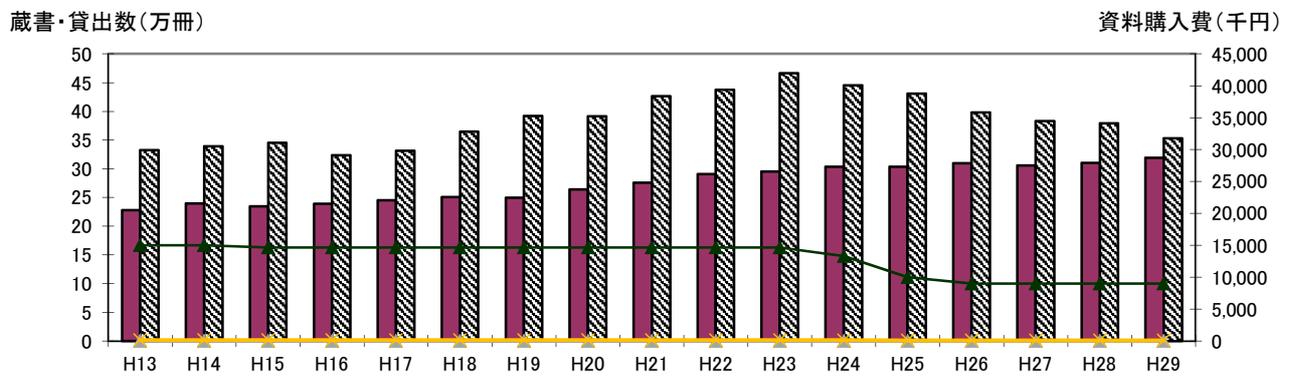
# ●蔵書数・貸出数・資料購入費等統計

## 【昭和60年度～平成12年度】



年度	S60	S61	S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12
蔵書数(冊)	83,000	103,000	127,600	146,400	164,000	181,400	191,400	200,877	204,442	209,462	216,325	213,321	233,819	193,299	202,344	219,764
貸出数(冊) (個人・団体含む)	310,266	319,775	329,088	342,019	330,870	330,870	320,374	343,237	343,774	314,933	288,019	275,240	294,140	295,540	309,742	330,049
資料購入費 (千円)	40,000	39,035	40,000	32,000	30,000	28,000	24,000	25,000	26,500	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	15,000	17,000
市民1人あたり 冊数	1.00	1.20	1.46	1.66	1.84	2.00	2.08	2.14	2.16	2.18	2.22	2.16	2.23	1.90	1.96	2.11
市民1人あたり 資料購入費(円)	483	455	458	362	337	309	260	267	280	209	103	101	100	98	145	163
人口(人)	82,760	85,732	87,296	88,340	89,047	90,666	92,178	93,779	94,721	95,920	97,500	98,722	100,200	101,591	103,413	104,307

## 【平成13年度～平成29年度】



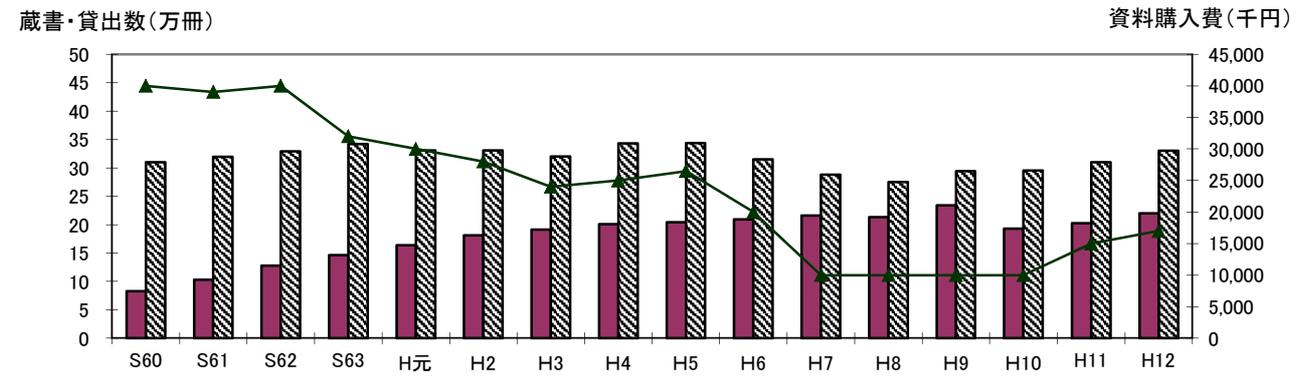
年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
蔵書数(冊)	228,103	239,464	234,698	239,133	245,260	250,445	249,532	264,018	275,532	290,575	295,320	303,722	303,375	309,597	305,539	310,281	319,007
貸出数(冊) (個人・団体含む)	332,685	339,326	345,061	323,477	331,471	364,968	392,108	391,449	426,698	437,668	466,620	445,603	430,830	397,893	383,212	379,353	353,257
資料購入費 (千円)	15,000	15,000	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	13,295	10,000	9,000	9,000	9,000	9,000
市民1人あたり 冊数	2.18	2.27	2.21	2.23	2.27	2.30	2.28	2.39	2.48	2.61	2.64	2.67	2.66	2.72	2.69	2.73	2.80
市民1人あたり 資料購入費(円)	143	142	138	137	136	135	134	133	132	132	131	117	88	79	80	80	79
人口(人)	104,707	105,532	106,270	107,026	107,980	108,707	109,373	110,285	110,894	111,145	111,575	113,752	113,893	113,974	113,580	113,578	113,913

※平成12年度より資料購入費に雑誌含む。

※人口は、各年度末現在。

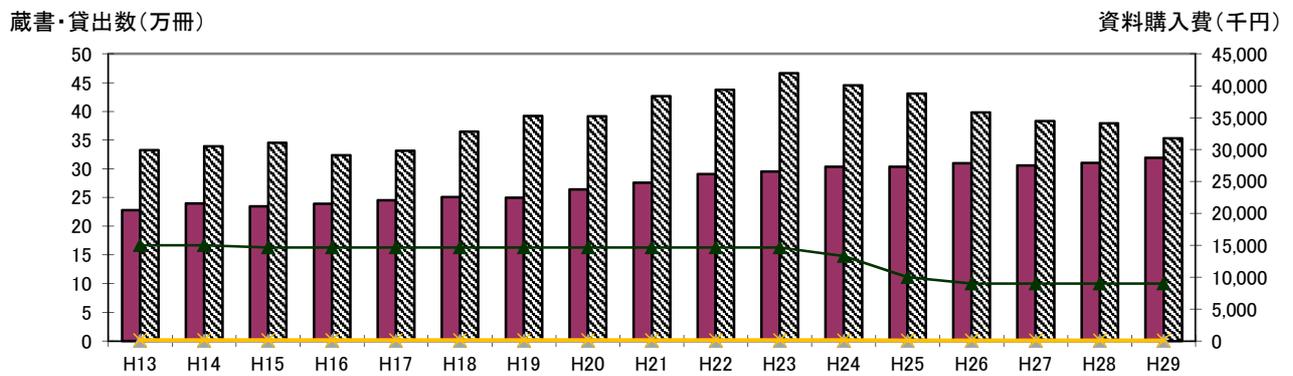
# ●蔵書数・貸出数・資料購入費等統計

## 【昭和60年度～平成12年度】



年度	S60	S61	S62	S63	H元	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12
蔵書数(冊)	83,000	103,000	127,600	146,400	164,000	181,400	191,400	200,877	204,442	209,462	216,325	213,321	233,819	193,299	202,344	219,764
貸出数(冊) (個人・団体含む)	310,266	319,775	329,088	342,019	330,870	330,870	320,374	343,237	343,774	314,933	288,019	275,240	294,140	295,540	309,742	330,049
資料購入費 (千円)	40,000	39,035	40,000	32,000	30,000	28,000	24,000	25,000	26,500	20,000	10,000	10,000	10,000	10,000	15,000	17,000
市民1人あたり 冊数	1.00	1.20	1.46	1.66	1.84	2.00	2.08	2.14	2.16	2.18	2.22	2.16	2.23	1.90	1.96	2.11
市民1人あたり 資料購入費(円)	483	455	458	362	337	309	260	267	280	209	103	101	100	98	145	163
人口(人)	82,760	85,732	87,296	88,340	89,047	90,666	92,178	93,779	94,721	95,920	97,500	98,722	100,200	101,591	103,413	104,307

## 【平成13年度～平成29年度】



年度	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
蔵書数(冊)	228,103	239,464	234,698	239,133	245,260	250,445	249,532	264,018	275,532	290,575	295,320	303,722	303,375	309,597	305,539	310,281	319,007
貸出数(冊) (個人・団体含む)	332,685	339,326	345,061	323,477	331,471	364,968	392,108	391,449	426,698	437,668	466,620	445,603	430,830	397,893	383,212	379,353	353,257
資料購入費 (千円)	15,000	15,000	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	14,650	13,295	10,000	9,000	9,000	9,000	9,000
市民1人あたり 冊数	2.18	2.27	2.21	2.23	2.27	2.30	2.28	2.39	2.48	2.61	2.64	2.67	2.66	2.72	2.69	2.73	2.80
市民1人あたり 資料購入費(円)	143	142	138	137	136	135	134	133	132	132	131	117	88	79	80	80	79
人口(人)	104,707	105,532	106,270	107,026	107,980	108,707	109,373	110,285	110,894	111,145	111,575	113,752	113,893	113,974	113,580	113,578	113,913

※平成12年度より資料購入費に雑誌含む。

※人口は、各年度末現在。

## ●各種過去3年比較統計

### ■施設利用に関すること

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
開館日数	283	259	280	279
入館者数	166,266	155,665	163,937	157,104
1日平均入館者数	588	601	585	563
ICゲート退館時鳴動回数	1,142	786	813	955
自動貸出機貸出冊数	-	34,054	46,105	46,367
パスワード発行件数	470	566	704	489
閉館時受取ロッカー利用回数	28	53	74	91
かたりの部屋利用回数	21	8	32	45
授乳室利用回数	88	88	105	122

### ■BMIに関すること

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
BM運行日数	234	219	243	238
ステーション数	33	32	32	32
うち学校	5	5	5	5
うち児童センター	3	2	2	2
利用者数	7467	6718	5641	4699
貸出冊数	39307	35183	27787	24425

### ■修理・弁償・督促に関すること

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
資料修理件数	7,347	6,182	5,189	3,957
資料修理1ヶ月平均	612	515	432	330
毀損届受理件数	285	243	244	172
弁償件数	190	162	197	139
督促件数	4,490	4,643	5,293	4,607
うち1ヶ月延滞督促	2,104	1,897	2,811	2,746
うち2ヶ月延滞督促	1,063	1,355	1,080	1,033
うち3ヶ月延滞督促	631	691	545	-
うち6ヶ月延滞督促	315	241	238	271
長期延滞督促件数	377	397	619	557

### ■児童・YA・学校サービスに関すること

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
児童0～12歳貸出冊数	85,725	82,438	81,866	74,529
児童書 貸出冊数	146,982	145,447	152,596	141,349
YA世代 貸出冊数	21,342	20,206	19,076	17,798
YA書 貸出冊数	19,987	17,294	15,301	15,296
集配サービス 予算	86,000	86,000	86,000	80,000
集配サービス 利用団体/集配先団体数	20/169	16/160	18/158	19/171
集配サービス 実績/回数	148	105	167	131
集配サービス 実績/金額	74,520	52,592	89,208	70,092

■団体に関すること

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
団体登録数/団体貸出数	221/7,142	233/7,173	210/8,086	183/7,751

■資料に関すること

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
受入図書冊数	7,702	7,619	7,720	8,119
受入図書冊数うち購入	5,716	5,767	5,602	5,887
年間除籍冊数	9,053	5,158	3,546	3,601
雑誌種数/うち購入	91/72	90/58	93/62	95/60
新聞種数/うち購入	30/26	29/25	31/27	33/29
図書等(備品購入費)平均単価(円)	1,306	1,559	1,606	1,528
不明資料件数	87	265	70	80

■予約・リクエスト・相互貸借に関すること

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
予約件数	18,366	17,172	17,499	17,428
うち窓口受付	6,180	4,553	4,068	3,536
うちweb受付	10,509	10,886	11,567	12,192
うち館内OPAC受付	1,346	1,503	1,685	1,566
BM	331	230	179	134
うちリクエスト受付件数	913	742	678	560
うちリクエスト割合	4.97%	4.32%	3.87%	3.21%
リクエスト提供件数	購525/相287	購443/相218	購408/相214	購348/相174
相互貸借冊数	借442/貸478	借324/貸329	借286/貸484	借293/貸336
相互貸借郵送費(円)	117,418	57,297	52,968	49,549
相互貸借郵送費うち県内(円)	16,500	4,026	0	2,510
相互貸借郵送費うち県外(円)	100,918	53,271	52,968	47,039

■YA文芸賞・講演会に関すること

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
YA文芸賞応募数	小説11/詩60	小説20/詩92	小説16/詩144	小説44/詩218
読書講演会参加人数	156	150	222	128

●蔵書統計【平成29年度】

単位:冊(点)

統計区分	本館	B M	全館	蔵書構成比
一般書	156,692	2,215	158,907	50%
児童書	56,089	3,474	59,563	19%
一般郷土	40,396	196	40,592	13%
児童郷土	2,988	97	3,085	1%
AV資料	3,235	455	3,690	1%
YA	15,200	317	15,517	5%
沖縄学研究室	21,823	1	21,824	7%
雑誌	10,056	209	10,265	3%
アメリカ情報コーナー	5,564	0	5,564	2%
合計	312,043	6,964	319,007	100%

# ◎平成30年度 浦添市立図書館年間カレンダー◎

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

27日(金)資料整理日  
29日(日)昭和の日

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5		
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※5日(土)こどもの日は開館  
1日(火)昭和の日の振替休館  
3日(木)憲法記念日  
4日(金)みどりの日  
31日(木)資料整理日

6月

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

23日(土)慰霊の日  
29日(金)資料整理日

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

16日(月)海の日

【開館時間】

午前9時30分～午後7時

【祝日開館日】

- ・こどもの日 5月5日
- ・文化の日 11月3日

【休館日】

<黒塗りつぶし>

- ・毎週月曜日
- ・国民の祝日及び慰霊の日 (6月23日)
- ・年末年始

8月

日	月	火	水	木	金	土
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11日(土)山の日

11月

日	月	火	水	木	金	土
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

※3日(土)文化の日は開館

23日(金)勤労感謝の日

30日(金)資料整理日

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8日(月)体育の日

31日(水)資料整理日

12月

日	月	火	水	木	金	土
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

23日(日)天皇誕生日

25日(火)天皇誕生日の振替休館

28日(金)資料整理日

29日(土)～31日(月)年末休館日

2月

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

11日(月)建国記念の日

12日(火)建国記念の日の振替休館

5日(火)～15日(金)蔵書点検

3月

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

21日(木)春分の日

29日(金)資料整理日

【資料整理日】(毎月末日等)

<灰色塗りつぶし>

※末日が土・日曜日にあたる場合は平日にずらしております。

※7,8月は資料整理日がありません。

※蔵書点検の月は、資料整理日がありません。

<○印>

蔵書点検(予定)

平成31年2月5日(火)～平成31年2月15日(金)

上記日程は、変更になる場合があります。

# 平成30年度 行事案内



読むトク!

「カコ・現在・みらい」～みんなで作るライブラリー～  
浦添市立図書館年間スローガン

## おはなし会

時間：午前11時30分～正午 場所：かたりの部屋

◇おはなしの部屋（偶数月第2土曜日） ※8、2月はお休み  
「おはなしの木の家」による素ばなしや絵本の読み聞かせ  
対象：4歳以上

◇おはなしのたから箱（奇数月第2土曜日）

図書館ボランティアによる「浦添・沖縄の民話」の語り聞かせ等  
※7月は7/28第4土曜日 おはなしのたから箱スペシャル【夏休みver.】

◇空とぶじゅうたんおはなし会（偶数月第3日曜日）

当館職員による絵本の読み聞かせ

## にこにこ赤ちゃんおはなし会

日時：奇数月第3日曜日 午前11時30分～正午

場所：かたりの部屋

対象：0～2歳児とその保護者（10組 申込先着順）

## 子ども読書ウィーク（4/13～5/13）

テーマ「はじまるよ！本のカーニバル」

公益社団法人 読書推進運動協議会 2018年 第60回「こどもの読書週間」標語



◇空とぶじゅうたんおはなし会スペシャル

【子ども読書ウィークver.】

4/15（日）午前11時30分～正午 かたりの部屋にて

◇としまる公開 ※雨天中止

5/5（土）午前10時～午前11時 図書館前広場にて

## 読書月間（10/27～11/29）

◇ビブリオバトルin浦添市立図書館

2018うらそえYA文芸賞表彰式

日時：11/3（土）午後2時～午後4時30分

場所：浦添市ハーモニーセンター

## 夏休みイベント

◇夏休み子ども映画会

日時：7/26（木）・8/9（木）  
午後1時30分～午後2時

場所：2階 視聴覚室



◇としまるおはなし会

「おはなしの木の家」さんによる絵本の読み聞かせ等  
7/26（木）経塚ゆいまーるセンター

時間：午後3時40分～

7/27（金）内間小学校

時間：午後1時30分～

8/1（水）西原児童センター

時間：午後3時30分～

8/3（金）神森小学校

時間：午後3時30分～



◇としまるかんたんけん隊

グループに分かれ、館内を探検。普段入ることのできない閉架書庫やとしまるなどを探検！

日時：8/8（水）午前11時～午前11時45分

対象：小学生2年生～6年生（要申込）



## 沖縄学講座

全3回 6月開催予定

場所：2階 視聴覚室

※講師・時間等調整中

※要申込み



## JICA沖縄国際センター共同イベント

◇一日図書館員

日時：夏休み…8/3（金）午前8時30分～午後4時

内容：図書館やJICA図書資料室でのお仕事体験

対象：小学4～6年生（要申込、応募多数の際は抽選）

◇せかいのおはなし会

9月開催予定 場所：かたりの部屋

内容：JICA研修員による母国語と図書館員による日本語での読み聞かせ

## 一般向けイベント

◇暮らしに役立つ図書館 第10回

9月開催予定 場所：2階 視聴覚室

## アメリカ情報コーナーイベント

◇英語のおはなし会 ※1、2月はお休み

日時：毎月 第1火曜日 午後4時～午後4時30分

場所：かたりの部屋

浦添市国際交流員等による英語の絵本の読み聞かせ

◇やさしい本から読み始める英語多読

日時：5月～10月 第1日曜日（全6回）

午前11時～正午

場所：2階 視聴覚室

対象：英語に興味のある方（中学生位の英語から）

定員：20名（申込順）

内容：講師を招いて、多読についての講座

◇アメリカシネマ上映会※英語音声・日本語字幕

日時：奇数月 第2日曜日 午後2時～午後4時

場所：2階 視聴覚室

◇キッズ イングリッシュ上映会 ※英語音声・日本語字幕

日時：偶数月 第2日曜日 午後2時～午後4時

場所：2階 視聴覚室



※図書館の行事は全て無料です。

（一部は要申込・保険料負担あり）

※日程および内容に変更が出る場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※行事の詳細につきましては、「広報うらそえ」当館HP又は館内の掲示物等をご覧ください。



平成30年度 移動図書館 『としまる』 巡回表 (平成30年4月～平成31年3月)

(Ver. 1)

曜日	巡回ステーション	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A 日曜日	9. 沢岬自治会館	10:20～11:20			3	1	12	9	14	11	9	6	3	10
	13. 県営神森団地	1:20～2:00	15	6	17	15	26	30	28	25	9	20	24	24
	7. 県営港川団地	2:20～3:10				29								
B 水曜日	22. 県営城間団地	3:30～4:20												
	2. 当山小学校	1:20～2:10	11	9	6	4	1	12	10	14	12	16	27	13
	19. 牧港公民館	2:30～3:10	25	23	20	18	29	26	24	28	26	30		27
C 木曜日	3. 西原児童センター	3:30～4:20												
	29. 宮城小学校	1:30～2:15	12	17	7	5	2	13	11	8	6	10	21	7
	23. 崎原自治会	2:40～3:25	26		21	19	30	27	25	22	20	24		28
D 金曜日	17. ユアサハイム	3:40～4:30												
	28. 内間小学校	1:30～2:20	20	11	8	13	10	7	12	9	14	8(火)	1	1
	11. 丸大スパー 勢理客店	2:35～3:25		25	22	27	24	21	26	27(火)	14	18	1	15
E 土曜日	15. 屋富祖公民館	3:45～4:30												26(火)
	27. 県営沢岬団地	1:20～2:10	7	12	9	14	18	1	13	17	1	5	2	9
	10. 内間公民館	2:30～3:10	21	26	30	28		29	27		15	19	23	23
F 日曜日	26. 仲西公民館	3:30～4:20												
	4. 浦西団地	10:20～11:20	8	13	10	8	5	2	7	4	2	13	17	3
	20. マチナタウン	1:20～2:00												17
G 木曜日	25. 県営浦添市街地住宅	2:20～3:10												
	1. 安川団地	3:30～4:20	22	27	24	22	19	16	21	18	16	27	31	31
	14. 仲西小学校	1:30～2:20												
H 金曜日	12. サン・アピリティース'うらそえ	2:40～3:20	19	10	14	12	9	6	4	1	13	17	28	14
	24. 経塚ゆいまーるセンター	3:40～4:30												
	6. 前田自治会館	1:20～2:00	13	18	1	6	3	14	5	2	7	11	22	8
I 土曜日	8. 県営経塚団地	2:20～3:10	24(火)	15	15	20	31		19	16	21	25		22
	5. 神森小学校	3:30～4:20												
	18. 港川自治会事務所	1:20～2:10	14	19	2	7	4	8	6	10	8	12	16	2
J 月1回火	21. 緑ヶ丘自治会館	2:30～3:10	28	16	16	21	25	22	20	24	22	26	16	16
	16. 城間公民館	3:30～4:20												30
	30. 鏡が丘特別支援学校本校	1:15～2:15	17	8	5	3	-	11	2	13	4	15	19	12
K 水曜日	31. 鏡が丘特別支援学校分校	2:30～3:15												
	32. 浦添市産業振興センター・結の街	12:15～1:00	18	2	13	11	8	5	3	7	5	9	20	6

浦添市立図書館 TEL: 098-876-4946

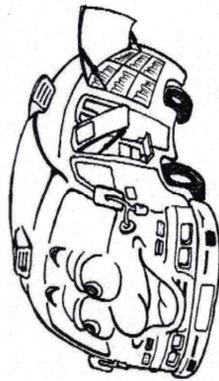
●年間カレンダー(閉館スケジュール)に基づく為、巡回する曜日の変更もあります。  
●車両の故障、悪天候、道路事情により予告なしに時間変更、または中止になる場合もありますのでご了承ください。

# 平成30年度

## 移動図書館

### としまる

りょうあんない  
利用案内

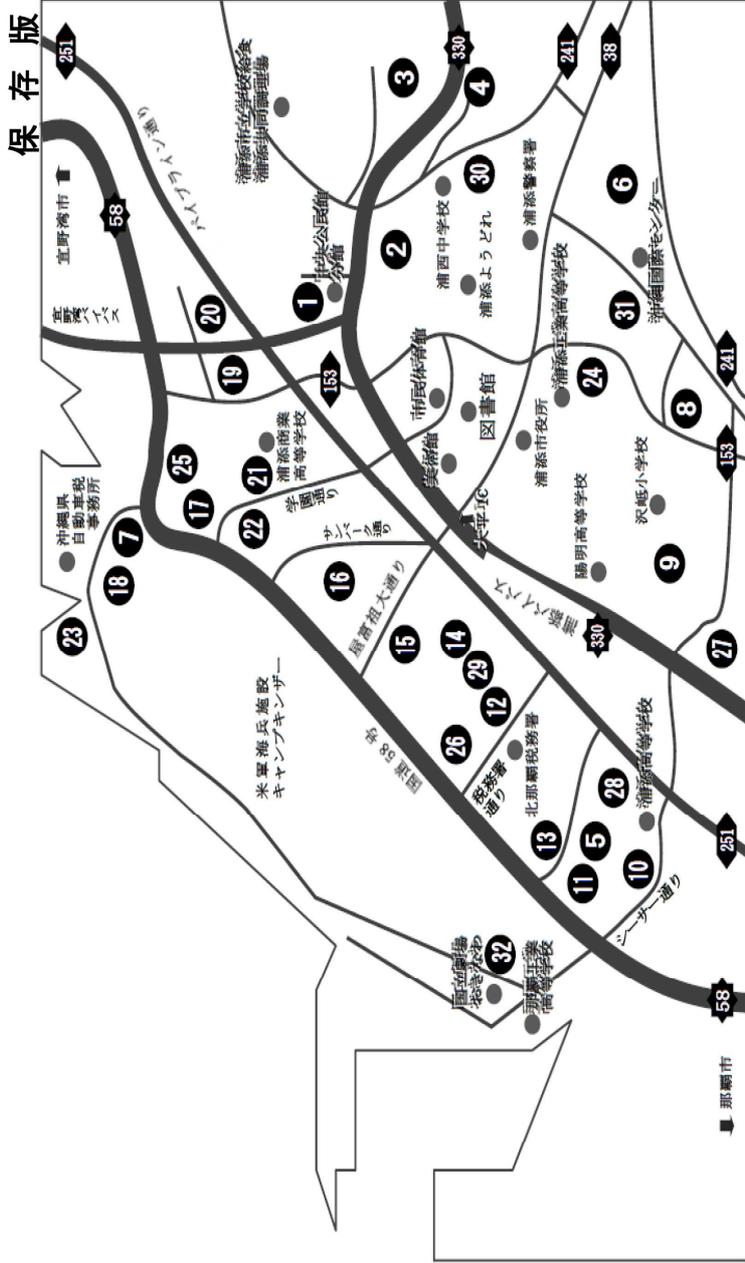


- はじめの方には利用カードを発行します。
- 利用カードは浦添市立図書館でも使えます。
- 借りたい本と利用カードをいっしょに職員にお渡し下さい。
- カード1枚で図書10冊、雑誌3冊、CD2点、合計15点まで借りることができます。※貸出期間は2週間です
- 本の返却は、浦添市立図書館、各ステーションのどちらでもできます。
- 車両の故障、悪天候、道路事情により予告なしに時間変更または中止になる場合もありますのでご了承ください。

## 浦添市立図書館

〒901-2114 沖縄県浦添市安波茶 2-2-1  
TEL 098-876-4946 FAX 098-875-1772

図書館ホームページ <http://library.city.urasoe.lg.jp>  
図書館ツイッター <https://twitter.com/urasocitylib>



保存版

- 1 安川団地 (牧港3-30-8)
- 2 当山小学校 (当山2-32-1)
- 3 西原児童センター (西原4-11-8)
- 4 浦西公民館 (西原6-22-1)
- 5 神森小学校 (勢理客1-4-1)
- 6 前田自治会館 (前田1-28-7)
- 7 県営 港川団地 (港川458-1)
- 8 県営 経塚団地 (経塚560)
- 9 沢岫自治会館 (沢岫1-31-1)

- 10 内間公民館 (内間3-15-1)
- 11 丸大スーパー勢理客店 (勢理客2-9-13)
- 12 サン・アビリティーズ うちそえ(宮城4-11-1)
- 13 県営 神森団地 (仲西3-11-6)
- 14 仲西小学校 (屋富祖2-32-1)
- 15 屋富祖公民館 (屋富祖3-1-1)
- 16 城間公民館 (城間1-9-1)
- 17 エアサハイム (港川2-22-6)
- 18 港川自治会事務所 (港川326)

- 19 牧港公民館 (牧港1-4-6)
- 20 マチナトタウン (牧港4-1-15)
- 21 緑ヶ丘自治会館 (港川1-6-8)
- 22 県営 城間団地 (城間4-36)
- 23 崎原自治会 (港川577-4)
- 24 経塚ゆいまーるセンター (経塚1-17-1)
- 25 浦添市街地住宅 (牧港1-59-1)
- 26 仲西公民館 (仲西1-3-11)
- 27 県営 沢岫団地 (沢岫2-18-1)

- 28 内間小学校 (内間4-2-1)
- 29 宮城小学校 (宮城3-7-3)
- 30 鏡が丘特別支援学校本校 (当山3-2-7)
- 31 鏡が丘特別支援学校分校 (経塚715)
- 32 浦添市産業振興センター 結の街 (勢理客4-13-1)

## ●移動図書館(としまる)貸出風景



県営経塚団地



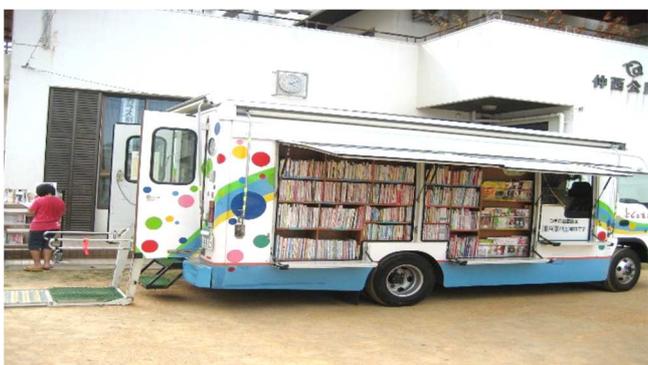
沢岬自治会館



経塚ゆいまーるセンター



西原児童センター



仲西公民館



県営沢岬団地



浦西公民館



ユアサハイム

## ●移動図書館（としまる）の運営基準

### 1. 趣旨

- ①図書館から遠い地域に居住する市民に対し、図書館サービスを行う。
- ②図書館からそう遠くないものの、河川、幹線道路、その他の障害物等によって時間的、あるいは心理的な距離が隔たっている市民に図書館サービスを保証する。
- ③身体の障がい、高齢、その他の事情により図書館を訪れることのできない市民に図書館サービスを保証する。
- ④分館の暫定的代替としての役割をはたしつつ、将来へ向けて図書館ネットワークの完成を目指す。

### 2. 方針

- ①図書館全体の奉仕計画に沿って、移動図書館の運営計画を立てる。
- ②移動図書館サービスは本館と同様とし、差異のないようにする。
- ③貸出サービスを中心にして、図書館の仕事と役割を直接利用体験を通じ、広く利用者に理解してもらう。

### 3. ステーションの設置基準

- ①本館から概ね1 km以上離れた場所を原則とする。
- ②既存ステーションから距離が0.5 km以上離れた場所を原則とする。
- ③その他、館長が必要と認めた場所。

### 4. ステーションの設定条件

- ①人口集中度を考慮し、多数市民の利用が見込まれる場所。
- ②移動図書館車の運行、供用に支障のない場所。
- ③利用者の安全が保たれ、かつ、業務が余裕を持って行える場所。
- ④定期的巡回供用に支障のない場所。
- ⑤地域においてある一定度の合意形成が得られた場所。
- ⑥公的機関においては所属長による承認が得られた場所。

### 5. 設置場所の廃止・変更

- ①分館等図書館施設が設置され、その利用圏内に含まれた場所。
- ②利用が極端に減少した場所。
- ③ステーションの設置条件各項に該当しなくなった場所。
- ④その他、利用上又は運営上廃止の必要を館長が認めた場合。

## ●学校連携

市立図書館と市内小・中学校と連携・協力をを行い、教育現場で必要な情報・資料提供の迅速化を図り、浦添市内の子どもの豊かな読書環境が育まれることを目的としている。

### 【内 容】

市立図書館では、市内小・中学校図書館がよりよいサービスを展開できるよう、学校図書館に対して次のサービスを実施している。

#### ○浦添市図書館総合蔵書検索システム

市立図書館の蔵書を管理するサーバーに学校図書館の所蔵データを取り込む事により、市の図書資源の共有化を図る。市立図書館と学校図書館等類似機関の異なる蔵書管理システムのデータベース構造が共有化され、市立図書館のホームページや館内 OPAC から、市内小・中学校図書館の蔵書が検索することができる。

#### ○学校レファレンス・団体貸出・図書集配サービス

学校からの団体貸出要望資料に関し、市立図書館の予算で集配サービスを実施している。

## ●JICA 沖縄センター連携

平成 24(2012)年 2 月 7 日(火)浦添市前田に所在する JICA 沖縄センター(旧:JICA 沖縄国際センター)と浦添市教育委員会の間で連携協力に関する協定が締結された。本協定は両者の所蔵資料等の有効かつ効率的な活用を図り、地域の振興ならびに浦添市が掲げる「国際性ゆたかな文化都市」の実現に寄与することを目的としている。

### (1) 掲示・広報活動

- ・浦添市立図書館多文化コーナーに JICA 沖縄センターの掲示スペースを設置し、定期的にお知らせを掲示。
- ・市立図書館 HP にコーナーをつくり、常時お知らせを掲示。

### (2) 相互貸借【平成29年度】

- ・JICA 沖縄センター図書資料室と浦添市立図書館の間で図書資料を中心に相互貸借を行う。

借受		貸出	
件数	冊数	件数	冊数
0	0	32	90

### (3) 連携行事【平成29年度】

No	開催期日	内 容	参加人数
1	8月2日 (水)	<b>夏休み一日図書館(JICA 沖縄センター共同企画)</b> 市内の各小学校から集まった児童による、浦添市立図書館と JICA 沖縄センター図書資料室でのお仕事体験	4名
2	9月17日 (日)	<b>せかいのおはなし会(空とぶじゅうたんスペシャル)</b> 図書館視聴覚室にて、JICA 沖縄センターの研修員による、外国語での絵本などの読み聞かせ 紙芝居:『みんなでぼん』 まついのりこ /脚本・絵	46名
3	12月17日 (日)	<b>おはなし会スタンプラリー「図書館で旅する七大陸」(JICA 沖縄センター共同企画)</b> 県内各館が「外国・異文化」をテーマにおはなし会を開催し、参加した方は各館にてスタンプをもらう 『なかよしリガ(ネパール語)』 カラパナ・プラダン /文 大山 錦子 /絵 北川 佳子 / ラジェス・ダンゴル/訳	26名

## ●雑誌スポンサー制度（寄贈提供）

雑誌のスポンサーを募集・活用することで新たな財源を確保し、図書館資料等の充実を図る目的で、平成25年度より雑誌スポンサー制度を導入している。

雑誌スポンサー制度とは、図書館で購読する雑誌の購入費用を負担していただき、提供雑誌の表紙にスポンサー名を掲載できる制度である。

県内で初めての制度であることから、平成24年10月から同制度の検討を始め、運営要領の制定、制度の広報活動等を行い、平成25年4月からの実施にいった。

平成30年度は随時募集とし、現在雑誌スポンサーとして8事業所、9誌のご協力をいただいている。

（平成30年7月現在）

平成30年度 雑誌スポンサー一覧（申込順、敬称略）

No	雑誌スポンサー名	提供雑誌名	金額
1	有限会社 かわばた不動産	『旅の手帖』	¥7,152
2	株式会社 翁長設計	『暮らしの手帖』	¥5,556
3	株式会社 東設計工房	『致知』	¥5,148
4	医療法人 大平会	『文藝春秋』	¥10,560
5		『碁ワールド』	¥10,800
6	柳清本流 和華良舞の会 野原良子琉球舞踊鍛錬所	『婦人公論』	¥13,680
7	宮城珠算学校	『かぞくのじかん』	¥5,556
8	手作りパンの店 モンプチブーランジュリー	『クーヨン』	¥8,400
9	花の店 ブーバル	『クロワッサン』	¥10,368
合 計			¥77,220

※雑誌スポンサー制度の実績

年 度	事業所数	提供誌数	金 額
29年度	11	13	¥102,134
28年度	12	13	¥109,812
27年度	14	15	¥126,132
26年度	14	14	¥119,963
25年度	10	10	¥100,000



## ●催し物【平成29年度】

### (1) 読書月間・子ども読書週間

開催期間	名称(テーマ)	場所	備考
4月15日(土)～5月7日(日)	「小さな本の大きなせかい」	児童室、 おはなしコーナー	子ども読書週間
5月5日(金)	としよまる公開	浦添市立図書館 正面玄関前	子ども読書週間
10月28日(土)～11月29日(水)	「小説・マンガでみつけよう！ work work ～わくわくを図書館から～」	エントランスホール	読書月間

### (2) 読書案内

開催期間	名称(テーマ)	場所	備考
3月18日(土)～5月31日(水)	「春休みを満喫！強く、やさしく、 かっこいい大人になるために。～ 10代のためのYAガイドブック」	多文化コーナー	スポット企画 資料展示・貸出
4月12日(水)～4月27日(木)	「追悼 北島角子」 「追悼 儀間比呂志」	エントランスホール	郷土スポット企画 資料展示・貸出
4月14日(金)～5月7日(日)	「こどものひ」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
5月9日(火)～5月17日(水)	「ははのひ」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
5月13日(土)～5月30日(水)	復帰45年—1972年の前と後	2階沖縄学	郷土スポット企画 資料展示・貸出
6月1日(木)～6月29日(木)	「過去・現在…そして未来へ ～平和な未来を考える」	エントランスホール	資料展示・貸出
6月1日(木)～6月29日(木)	「未来に伝える沖縄戦～本を 通して戦跡を巡り、証言を聴 く～」	2階沖縄学	郷土スポット企画 資料展示・貸出
6月10日(土)～6月20日(火)	「ちちのひ」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
6月12日(水)～6月29日(木)	「追悼 太田昌秀」	2階沖縄学	郷土スポット企画 資料展示・貸出
6月13日(火)～6月27日(火)	「雨の日に聴きたいクラシッ ク音楽」	AVコーナー	AVスポット企画 資料展示・貸出
6月25日(日)～7月9日(日)	「たなばた」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
7月15日(土)～9月3日(日)	「課題図書・指定図書 ・自由研究」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
7月1日(土)～8月31日(木)	「HOTな夏をCOOLに過ご そう！」	エントランスホール	スポット企画 資料展示・貸出
7月15日(土)～9月3日(日)	「【SUMMER CHALLENGE】ひら めいた!! Σ(°□°) 夏休みはこれ で決まり!“やりたい”が見つかる YAコーナー」	エントランスホール	スポット企画 資料展示・貸出
7月15日(日)～9月3日(日)	「岩合光昭とネコの世界」	エントランスホール	スポット企画 資料展示・貸出
8月2日(水)～8月31日(木)	「世界にはばたく子どもたち」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
9月6日(水)～10月8日(日)	すべては浦添からはじまった 又吉栄喜文学の原点をさぐる	エントランスホール	郷土スポット企画 資料展示・貸出

9月9日(土)～9月22日(金)	「敬老の日～おじいちゃん おばあちゃんいつまでもげ んきでね～」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
9月30日(土)～10月8日(日)	「絵本作家 saya のおはなし をつくるコツ」	エントランスホール	スポット企画 資料展示・貸出
10月10日(火)～10月27日(金)	「YA 文芸賞・読書講演会」	エントランスホール	読書講演会・読書案内関 連企画、資料展示・貸出
9月30日(土)～10月24日(日)	「ハッピーハロウィン」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
10月24日(火)～11月5日(日)	世界のかけはしになったウラ シーンチュ	2階沖縄学	郷土スポット企画 資料展示・貸出
12月1日(金)～12月26日(火)	「Happy X'mas クリスマスソ ング特集」	AVコーナー	AV スポット企画 資料展示・貸出
12月1日(金)～12月24日(日)	「メリークリスマス！」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
12月1日(金)～12月27日(水)	暮らしに役立つ図書館 第8回「筆文字を楽しもう！ ー自分の字を描いてみ ようー」	エントランスホール	スポット企画 資料展示・貸出
12月1日(金)～1月11日(木)	「ぽかぽかのふゆ+(プラス)」	エントランスホール	スポット企画 資料展示・貸出
12月19日(火)～1月11日(木)	「おしょうがつ」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
1月5日(金)～1月31日(水)	「新たな趣味でコミュニティを 広げよう！“やりたい”が見つ かるYAコーナー」	多文化コーナー	スポット企画 資料展示・貸出
1月5日(火)～2月4日(日)	暮らしに役立つ図書館 第9回「～ギフトカードを 作ろうー感謝の思いをカー ドに浴えて～」	エントランスホール	スポット企画 資料展示・貸出
1月12日(金)～2月4日(日)	「ふくはうち おにはそと」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
1月21日(日)～2月4日(日)	「てだこのまちあるき」	2階沖縄学	郷土スポット企画 資料展示・貸出
1月30日(火)～2月27日(火)	「平昌オリンピック応援！フィ ギアスケート使用曲特集」	AVコーナー	AV スポット企画 資料展示・貸出
2月2日(金)～3月20日(火)	「つくって楽しい☆食べてお いしい お菓子！お菓子！ お菓子！」	エントランスホール	スポット企画 資料展示・貸出
2月18日(日)～3月4日(日)	「ひなまつり」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出
3月1日(木)～3月31日(土)	「卒業・入学 桜ソング特集」	AVコーナー	AV スポット企画 資料展示・貸出
3月1日(木)～4月12日(木)	「新生活応援」	エントランスホール	スポット企画 資料展示・貸出
3月10日(土)～4月14日(土)	「はる、あたらしいこといっば い」	児童室	スポット企画 資料展示・貸出

### (3) Pick-Up

従来より季節のイベントや時宜に応じて読書案内を実施しているが、それらにさらに新鮮味をもたせ一早く利用者にお届けすることを目的として、平成30年1月より、Pick-Upコーナーを新設した。各資料には帯を貼り、どのような経緯で当該本を取り上げたかを簡潔に表記するようにしている。

展示日	名称(テーマ)	場所	備考
H30.1.19 (開始日)	芥川賞直木賞	エントランスホール	当該賞発表間近のため
H30.1.19	YAおすすめ『君たちはどう生きるか』	エントランスホール	『君たちはどう生きるか』
H30.1.19	おきなわのむかしばなし (ムーチャー)	エントランスホール	おはなしのたから箱スペシャル 開催にあわせて
H30.1.26	尚寧王	エントランスホール	てだこホールにて上演
H30.2.18	祝! 藤井六段	エントランスホール	将棋界が世間で話題のため
H30.2.18 ※パラは3/15	2018 平昌オリンピック・パラリンピック	エントランスホール	2018年開催のため
H30.3.1	読書芸人おすすめ	エントランスホール	TV番組関連として
H30.3.4	出口治明×ミムラ	エントランスホール	TV番組関連として
H30.3.22	追悼 内田康夫	エントランスホール	氏、逝去により
H30.3.22	沖縄本屋大賞	エントランスホール	当該賞発表により
H30.3.22	追悼 ホーキンス博士	エントランスホール	氏、逝去により
H30.3.22	ミュシャ展	エントランスホール	浦添市美術館の当企画展展示期間にあわせて。

### (4) 読書講演会 (敬称略)

開催期日	講演内容	講師	場所	参加人数
11月3日(金)	「広がる世界～書く楽しみ・読む楽しみ～」	山田まる	浦添市でだこホール 小ホール	128名

### (5) 講習会 (敬称略)

開催期日	講習内容	講師	場所	参加人数
12月20日(水)	第8回 暮らしに役立つ図書館 「筆文字を楽しもう!—自分の字を描いてみよう—」	新里利浩	2階視聴覚室	18名
1月23日(火)	第9回暮らしに役立つ図書館 「ギフトカードを作ろう～感謝の思いをカードに添えて」	兼久睦	2階視聴覚室	15名

### (6) その他イベント (敬称略)

開催期日	内容	場所	参加人数	備考
8月2日(水)	一日図書館員(JICA 沖縄センター共同企画)	浦添市立図書館内 JICA 沖縄センター	4名	夏休み行事
8月9日(水)	としょかんたんけん隊	浦添市立図書館内 としょまる	12名	夏休み行事

開催期日	内 容	講 師	場 所	参加人数
1月27日(土)	おはなしのたから箱スペシャル 「沖縄・浦添のはなし」	銘苺健氏(港川小学校 長)	児童室 かたりの部屋	33名

(7) 沖縄学講座(敬称略)

テーマ:「おきなわ文学発見!」 場所:2階視聴覚室

回	開催期日	内 容	講 師	参加人数
1	6月3日(土)	沖縄近現代文学入門	我部 聖 (沖縄大学法経学部講師)	42名
2	6月10日(土)	山之口獮の人と作品	高良 勉 (詩人、批評家、沖縄大学客員教授)	49名
3	9月30日(土)	(又吉栄喜文庫開設記念トークショー) すべては浦添からはじまった —又吉栄喜文学の原点をさぐる—	又吉 栄喜(小説家) 佐藤 モニカ(歌人、小説家)	71名

(8) 沖縄学研究室関連企画展

開催期日	名称(テーマ)	場 所	備 考
4月30日(日)~5月31日(水)	芥川賞を受賞した沖縄 県の作家たち	2階エレベーターホール	沖縄学講座関連企画
6月1日(木)~6月30日(金)	戦後沖縄に文学の種を 蒔いた表現者たち	2階エレベーターホール	沖縄学講座関連企画
7月1日(土)~10月22日(日)	ようこそ又吉栄喜ワ ールドへ	2階エレベーターホール	又吉栄喜文庫開設関連企画 沖縄学講座関連企画
9月12日(火)~10月22日(日)	又吉栄喜文庫開設展	2階エレベーターホール 沖縄学研究室	沖縄学講座関連企画
10月24日(火)~11月30日(木)	世界のかけはしになっ たウラシマンチュ	2階エレベーターホール	世界のウチナーンチュの日 関連企画
12月1日(金)~12月27日(水)	雑誌に見る沖縄学・沖 縄研究の出版	2階エレベーターホール	影印本(複写製本)展示
1月5日(金)~2月4日(日)	沖縄の民具と民芸	2階エレベーターホール	影印本(複写製本)展示
1月16日(火)~2月4日(日)	追悼 上江洲均先生/ 沖縄の民具	1階エレベーターホール	文化課所蔵資料展示
2月18日(日)~4月1日(日)	古琉球紅型「浦添型」の 世界	2階エレベーターホール	沖縄県立図書館・琉球大学 附属図書館画像資料展示

●映画会【平成29年度】

図書館と利用者の結びつきを目的に名作映画を上映している。

◆ 夏休み子ども映画会 午後1時30分~午後2時 2階視聴覚室にて

開催期日	内 容	参加人数
7月25日(火)	「めがねうさぎ・おぼけのてんぷら」	37名
8月8日(火)	「にじいろのさかな~ゆうじょう編~」	109名

合計:146名

## ●おはなしの部屋【平成29年度】

語り聞かせ(ストーリーテリング)の機会をもつことで、子どもたちの聞く力と想像力を豊かに育て、お話を聞く楽しさや素晴らしさを伝える。

偶数月第2土曜日 午前11時30分～正午 かたりの部屋にて 読み手:おはなしの木の会

(敬称略)

実施日	内 容		担当者	参加者数
4/8 (土)	<p>テーマ◇「はるがきた」</p> <p>『くまさん 同名詩集』まどみちお/文・絵 詩 福音館書店</p> <p>『ひなどりとネコ』(『子供に聞かせる世界の民話』) 事業の日本社</p> <p>『まりーちゃんとひつじ』 フランソワーズ/作 岩波書店</p> <p>『そらいろのたね』 なかがわりえこ/文 福音館書店</p>	<p>絵本</p> <p>絵本</p> <p>絵本</p>	古謝	5名
6/10 (土)	<p>テーマ◇「雨のおはなし」</p> <p>「瓜こひめ」(『おはなしのろうそく12』) 東京子ども図書館</p> <p>『ゆかいなかえる』</p> <p>ジュリエット・ケペシュ/文・絵 いしいももこ/訳 福音館書店</p> <p>『かえるのつなひき』 儀間比呂氏/作・絵 福音館書店</p>	<p>おはなし</p> <p>絵本</p> <p>絵本</p>	古謝	7名
8/12 (土)	<p>テーマ◇「なつのおはなし」</p> <p>『くまさんのおでかけ』</p> <p>「マメ子と魔物 イランの昔話」(『子供に聞かせる世界の民話』) 事業の日本社</p> <p>『めっきらもつきらどおんどおん』</p> <p>長谷川節子/文 ふりやなな/画 福音館書店</p> <p>『ガンピーさんのふなあそび』</p> <p>ジョン・バーニンガム/作 みつよしなつや/訳 ほるぷ出版</p>	<p>人形</p> <p>絵本</p> <p>絵本</p>	古謝	12名
10/14 (土)	<p>テーマ◇「あきのおはなし」</p> <p>『くまさんのおでかけ』</p> <p>『マーシャとくま ロシアの昔ばなし』 ラチョフ/絵 福音館書店</p> <p>『パパおつきさまとって』 エリック・カール/作 偕成社</p> <p>『つきのぼうや』 オルセン/作 福音館書店</p>	<p>人形</p> <p>絵本</p> <p>絵本</p> <p>絵本</p>	古謝	14名
12/9 (土)	<p>テーマ◇「雪のおはなし」</p> <p>「ゆきんこ」(『ストーリーテリングについて』) こども文庫の会</p> <p>「やまもりこもりうた」(『のはらうた1』) くどうなおこ/詩</p> <p>『くまのビーティーくん』 フリーマン/作 松岡享子/訳 偕成社</p>	<p>おはなし</p> <p>指人形</p> <p>絵本</p>	古謝	7名

合計:45名  
平均:9名

## ●空とぶじゅうたんおはなし会【平成29年度】

読み聞かせや手あそびなどとおして図書に親しみを持たせ、子どもたちに読書の楽しさや素晴らしさを知ってもらう。

偶数月第3日曜日 午前11時30分～正午 かたりの部屋にて 読み手:当館職員

実施日	内 容		参加者数
4/16 (日)	<p>テーマ◇「ちいさな本の大きなせかい」</p> <p>『スイミー』レオ＝レオニー/作 谷川俊太郎/訳 好学社</p> <p>『きょだいなきょだいな』</p> <p>ピクニック</p> <p>『おおきくおおきくおおきくなあれ』 まついのりこ/脚本・絵</p> <p>おおきなかぶ</p>	<p>絵本</p> <p>絵本</p> <p>手遊び</p> <p>絵本</p> <p>エプロンシアター</p>	15名
6/18 (日)	<p>テーマ◇「平和への祈り」</p> <p>『ひろ子ちゃんが体験した沖縄の戦争(いくさ)』</p> <p>ちなまさお/さく まじきなたいき/え</p> <p>『へいわってすてきだね』 安里有生/詩 長谷川義史/画</p> <p>『みどりの風とあおい空』</p>	<p>創作紙芝居</p> <p>絵本</p> <p>手話ソング</p>	10名
10/15 (日)	<p>テーマ◇「ハッピーハロウィン」</p> <p>『ハッピーハロウィン!』 新井洋行/作・絵 講談社</p> <p>『ハロウィン ドキドキ おばけの日』 ますだゆうこ/作 たちもとみちこ/絵</p> <p>文溪堂</p> <p>かぼちゃのおばけ(ジャックオーランタン)</p> <p>ハロウィーンキッズソング(BGM)</p> <p>ジャックオーランタン</p>	<p>絵本</p> <p>絵本</p> <p>折り紙</p> <p>AV</p> <p>パペット</p>	10名
12/17 (日)	<p>テーマ◇「せかいのおはなし」</p> <p>Head, Shoulders, Knees and Toes</p> <p>『Dear Zoo』 Rod Campbell/著</p> <p>『なかよしミリガ』 大山 錦子/絵 カルバナ プラダン/文</p> <p>『Is That You, Santa?』 Margaret A. Hartelius/著</p> <p>We Wish a Merry Christmas</p>	<p>手遊び</p> <p>絵本</p> <p>絵本</p> <p>絵本</p> <p>歌</p>	28名

2/18 (日)	テーマ◇「ひなまつり」	手遊び 絵本 絵本 手話遊び 絵本 絵本	11名
	はじまるよ		
	『大きな園行事えほんシリーズ ひなまつり・こどものひ』チャイルド本社		
	『おひなさまのいえ』ねぎしれいこ/作 吉田朋子/絵		
	おはながわらった		
	『なんのにおい はる』ビーゲンセン/作 永井郁子/絵		
『あくしゅかい』村上 しいこ/文 青山 友美/絵 BL 出版			

合計:74名  
平均:14名

## ●にこにこ赤ちゃんおはなし会【平成29年度】

おはなし会を通して、絵本を読むことの楽しさや大切さに触れ、赤ちゃんの心と体が豊かに育つよう絵本を開く“きっかけ”を作る。また、絵本を介して親子の触れ合いを高め、読み聞かせの仕方を伝えることにより、親に本と出会う機会を提供する。

奇数月第3日曜日 午前11時30分～正午 かたりの部屋にて 定員:親子15組

読み手:読み聞かせボランティア・当館職員

(敬称略)

実施日	内 容	担当者	参加者数
5/21 (日)	とんとんとんとんひげじいさん 『ちょうちょう ひらひら』まどみちお/文 にしまきかやこ/絵 こぐま社 ちょうちょ 『あるこうあるこうあるこうよ』accototo/作・絵 教育画劇 パンダうさぎコアラ 『ぴよーん』まつおかたつひで/作・絵 ポプラ社 『おふろでちゃぷちゃぷ』松谷みよこ/文 いわさきちひろ/え 童心社 「おはながわらった」 おはながわらった	手遊び 絵本 歌遊び 絵本 手遊び 大型絵本 絵本 エプロンシアター 手話ソング	当館職員 20名
7/16 (日)	とんとんとんとんひげじいさん 『ぞうくんのさんぽ』なかのひろたか/さく・え 福音館書店 『の一びたのびた』福田岩緒/脚本・絵 童心社 出してひっこめて 『のせてのせて』松谷みよこ/文 東光寺啓/絵 童心社 のせてのせて 『かんぱいごっくん』真木文絵/さく 石倉ヒロユキ/え 岩崎書店	手遊び 絵本 紙芝居 手遊び 絵本 歌 絵本	稲福 平良 20名

	「まあるいたまご」 まあるいたまご	パネルシアター 手遊び		
9/17 (日)	とんとんとんとんひげじいさん 『ここがすき』 きたやまようこ/作 こぐま社 あたまかたひざぼん 『いいおかお』 松谷みよ子/文 瀬川康男/絵 童心社 『おつきさまこんばんは』 林明子/作 福音館書店 いっぽんばしこちよこちよ 「おおきなかぶ」 中谷真弓/著 メイト 『だるまさんと』 かがくいひろし/作 ブロンズ新社	手遊び 絵本 手遊び 絵本 絵本 手遊び エプロンシアター 絵本	稲福	21名
11/19 (日)	とんとんとんとんひげじいさん 『いたいいたいはとんでいけ』 松谷みよ子/文 佐野洋子/絵 偕成社 『くろねこかあさん』 東君平/作 福音館 「まいごのこねこちゃん」 「キャベツのなかから」 『いろがみびりびり』 まつながあき/作 はやしるい/絵 くもん出版 おおきなくりのきのしたで 『たまごをこんこん』あかまあきこ/作・絵 ひさかたチャイルド 「こぶたぬきつねこ」 「あくしゅでこんにちは」 「おすもうくまちゃん」	手遊び 絵本 絵本 手遊び (手袋人形) 手遊び (手袋人形) 絵本 手遊び 絵本 人形ポトビル 人形ポトビル 指人形	恩河	12名
1/21 (日)	とんとんとんとんひげじいさん 『がたんごとんがたんごとん』 安西水丸/さく 福音館 『おべんとうばこのうた』 ごとうしのぶ/構成・絵 ひさかたチャイルド おべんとうばこのうた 『どんどこどん』 和歌山静子/作 福音館書店 「いぬのおまわりさん」 『ひよこさん』 征矢清/さく 林明子/え 福音館書店 かわいいかくれんぼ 『のせてのせて』 松谷みよ子/文 東光寺啓/絵 童心社	手遊び 絵本 絵本 手遊び 絵本 パネルシアター 絵本 歌 絵本	恩河	18名
3/18 (日)	とんとんとんとんひげじいさん 『にんじんははなぜ赤い』	手遊び パネルシアター	稲福	18名

おべんとうばこのうた	手遊び		
『こんにちは』 内田麟太郎/脚本 山本祐司/絵 童心社	紙芝居		
『しろいちょうちよがとんでるよ』 村上康成/作・絵 ひさかたチャイルド	絵本		
あたまかたひざぼん	手遊び		
『にこちゃん』 南くうくう/著 アリス館	絵本		
おはながわらった	手話遊び		
『ペンギンたいそう』 齋藤楨/さく 福音館	絵本		

合計:109名  
平均:19名

## ●おはなしのたから箱【平成29年度】

浦添・沖縄の民話を中心としたおはなし会、郷土の文化にふれるきっかけとする。  
奇数月第2土曜日 午前11時30分～正午 かたりの部屋にて  
読み手:読み聞かせボランティア

実施日	内 容		参加者数
5/13 (土)	テーマ◇ 「浦添・沖縄の民話 ユッカヌヒー・ハーリーのおはなし」 「はじまるよ！」(ウチナーグチのかぞえ歌手遊び 赤嶺さん Ver.) 『がんばれハーリー』(久野真知子・石川 キヨ子 文 安室 二三雄 絵) 『エイサー!ハーリー』(山崎克己 絵) 「うみ」(ウチナーグチ恩河さん Ver.) 『かりゆしの海』(まっいのりこ 脚本・画 横井謙典 写真)	手遊び 絵本 絵本 わらべうた 紙芝居	8名
7/8 (土)	テーマ◇ 「浦添・沖縄の民話 マジムンのおはなし」 「はじまるよ！」(ウチナーグチのかぞえ歌手遊び 赤嶺さん Ver.) 『むすんだススキ』(『新・おきなわ昔ばなし②』6 永山絹枝 文) 『闇夜の口笛』(『新・おきなわ昔ばなし9』新貝貴典 文 山城徹美 絵) 「しあわせなら手をたたこう」(ウチナーグチ手遊び 恩河さん Ver.)	手遊び 絵本 絵本 わらべうた	29名
9/9 (土)	テーマ◇ 「浦添・沖縄の民話 しまくとうばの日」 「はじまるよ！」(ウチナーグチのかぞえ歌手遊び 赤嶺さん Ver.) 『はじめてのももたろう』(年少向けかみしばい フジイカクホ 絵) 「ムムタルー」 絵カード遊び(ムムタルー登場人物) 「ジンジン(1番のみ)」(『沖縄のわらべうた 絵本』儀間比呂志 作)	手遊び 紙芝居 素話 絵カード わらべうた	11名
11/11 (土)	テーマ◇ 「浦添・沖縄の民話 マーサムンのおはなし」 「はじまるよ！」(ウチナーグチのかぞえ歌手遊び 赤嶺さん Ver.) 『赤飯のはなし』(沖縄県立那覇工業高等学校グラフィックアート科)	手遊び 絵本	12名

	絵カード遊び (野菜いろいろ:「ちんぬくじゅうしい」に出てくる野菜) 「ちんぬく じゅうしい (2番のみ)」(『あなたが選ぶ 沖縄の歌100選』) 『サンダーとキジムナー』(沖縄県立那覇工業高等学校グラフィックアート科)	絵カード わらべうた 絵本	
3/10 (土)	テーマ◇ 「浦添・沖縄の民話 浜下り・海のおはなし」 「はじまるよ！」(ウチナーグチのかぞえ歌手遊び 赤嶺さんVer.) 「アカマター物語」(参考「浜下りのはじまり」(『新・おきなわ昔ばなし②』)3 ふるづかだるま 監修) 「ちんくわー とーふん まーさん」「あぬふし ていーち」 「うみ」(ウチナーグチ恩河さんVer.) 『はまうり』(石川キヨ子 文)	手遊び 素話  手遊び わらべうた 絵本	10名

合計：70名  
平均：14名

## ●としよまるおはなし会【平成29年度】

夏休みのとしよまるにおける特別おはなし会。読み手:おはなしの木の会

実施日	内 容		ステーション名 時 間	参加者数
7/14 (金)	テーマ◇ おーい夏(怪談話含む) 「おいしいおかゆ」(『おはなしのろうそく1』東京子ども図書館) アリョーヌシカとイワースシカ「まほうの馬」(岩波書店) 『うみやまがっせん』長谷川摂子/文 大島英太郎/絵(福音館書店) 『ねこのくにのおきやくさま』ウェッタシンハ作 松岡享子/訳 (福音館書店)	おはなし おはなし 絵本 絵本	内間小学校 (地域コミュ ニティール ーム) 13:40~14:15	7名
7/26 (水)	テーマ◇ おーい夏(怪談話含む) 「アナンシと五」(『子どもに聞かせる世界の民話』実業之日本社) 「ホットケーキ」(『おはなしのろうそく18』東京子ども図書館) 『ふしぎなナイフ』中村牧江 林健造作 福田孝義(福音館) 『ねえ、どれがいい?』ジョン・バーニンガム/作 まつかわまゆみ/作 (評論社)  宇宙人	おはなし おはなし 絵本 絵本  手遊び	西原児童 センター 15:30~16:20	16名
8/15 (火)	テーマ◇ おーい夏(怪談話含む) 「くまさんのおでかけ」(『おはなしのろうそく1』東京子ども図書館) 「なら梨とり」(『日本昔話百選』三省堂) 「ついでにペロリ」(『おはなしのろうそく6』東京子ども図書館)	おはなし おはなし おはなし	神森小学校 (森の子児童 センター) 15:30~16:20	24名

	『よかったねネッドくん』レミーシャールップ/作 やぎたよしこ/訳 (偕成社)	絵本		
	『これはにみのびこ』谷川俊太郎/作 和田誠/絵(サンリード)	絵本		
8/24 (木)	<p>テーマ◇ おーい夏(怪談話含む)</p> <p>「あいさつ」へびいちのすけ/詩 (『のはらうた』くどうなおこ/編)</p> <p>「くまさんのおでかけ」(『おはなしのろうそく1』東京子ども図書館)</p> <p>ひなどりとネコ ミャンマーの昔話「子どもに聞かせる世界の民話」 (実業之日本社)</p> <p>『やさいのおなか』きうちかつ/さく・え(福音館)</p> <p>『ダチョウのくびはなぜながい?』ヴァーナ・アーダマ/文 マーシャ・ブラン/絵 まつおかきょうこ/訳(富山房)</p>	<p>詩</p> <p>おはなし</p> <p>おはなし</p> <p>絵本</p> <p>絵本</p>	<p>経塚ゆいま</p> <p>ーるセンタ</p> <p>ー</p> <p>15:40~16:30</p>	6名

合計:53名  
平均:14名

## ●英語のおはなし会【平成 29 年度】

図書館児童室・アメリカ情報コーナーの絵本を利用し、浦添市の国際交流職員等による英語の絵本の読み聞かせを実施している。

毎月第1火曜日 午後4時～午後4時30分 かたりの部屋にて

読み手:ジェレミー・エックスタイン(浦添市国際交流員) 安全管理:図書館職員

実施日	内 容		参加者数
4/4 (火)	『Frog and Toad Are Friend(The Story)』Arnold Lobel／著 『Alexander and the Terrible, Horrible, No Good, Very Bad Day』 Judith Viorst／著	和書と洋書 洋書	23名
5/2 (火)	『Three Little Pigs』山田三郎／著 『Day with Frog and Toad』Lobel Arnold／著	和書と洋書 洋書	3名
6/6 (火)	『Frog and Toad All Year』Lobel Arnold／著 『How to Catch a Star』Oliver Jeffers／著 『A Wrinkle in Time』Madeleine Lenge／著	和書と洋書 洋書 洋書	11名
7/4 (火)	『Frog and Toad All Year(Ice Cream)』Lobel Arnold／著 『Not a Stick』Antoinette Portis／著 『Where the Wild Things are』Maurice Sendak／著	和書と洋書 洋書 洋書	15名
8/8 (火)	『Frog and Toad All Year』(The Corner) Arnold Lobel／著 『There's a Wocket in my Pocket!』Dr.Seuss／著 『It's Mine!』Leo Lionni／著	和書と洋書 洋書 洋書	20名
10/3 (火)	『Frog and Toad Are Friend(Swim)』Arnold Lobel／著 『Harold and the Purple Crayon』Crockett Johnson／著	和書と洋書 洋書	4名
11/7 (火)	『Frog and Toad Together(List)』Arnold Lobel／著 『Frog and Toad Together(Cookie)』Arnold Lobel／著 『The Giving Tree』Shel Silverstein／著	和書と洋書 和書と洋書 和書と洋書	12名
12/5 (火)	『きょだいなきょだいな』長谷川摂子／著(大型絵本) 『The Big Blue Book of Beginner Books』P.D.Eastman／著	和書 洋書	27名
3/6 (火)	『David Goes to School』Shannon David／著 『Baby Bear, Baby Bear, What Do You See?』Bill Martin／著 『I Want My Hat Back』Klassen Jon／著 『The Very Hungry Caterpillar』Carle Eric／著	洋書と和書 洋書と和書 洋書 洋書	8名

合計: 123名

平均: 14名

## ●アメリカ情報コーナーの概要

- ・沖縄と米国との友好親善の促進を目指し、平成 16 年 9 月 14 日浦添市立図書館 2 階に設置。  
(平成 27 年 7 月 16 日、1 階多文化コーナー内に移設)
- ・資料や備品は在沖米国総領事館からの寄贈による。
- ・米国に関する資料を中心に、CD・DVD・iPad・Kindle を所蔵。
- ・毎月、英語のおはなし会・留学説明会・展示企画・文化イベント・講演会等を開催。

平成 29 年度資料構成

蔵書	点数
全資料冊数	4980
雑誌タイトル	34
AV (CD・DVD)	181

平成 29 年度受入冊数

図書	416
雑誌	311

## ■平成 29 年度アメリカ情報コーナー行事

	開催期日	内 容	講 師 等	参加人数
1	4 月 1 日(土) ～16 日(日)	企画展『”READ”ポスター展』	—	349 名
2	4 月 9 日(日)	アメリカシネマ上映会『The Soloist』 (邦題:路上のソリスト)	—	8 名
3	”	キッズイングリッシュ上映会 『Madagascar: Escape 2 Africa』 (邦題:マダガスカル 2)	—	21 名
4	4 月 18 日(火) ～27 日(木)	企画展『Earth Day ポスター展』	—	196 名
5	4 月 19 日(水)	アメリカ留学説明会	在沖縄米国 総領事館職員	7 名
6	5 月 7 日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	15 名
7	”	アメリカ留学説明会	在沖縄米国 総領事館職員	2 名
8	5 月 14 日(日)	アメリカシネマ上映会 『The Karate Kid, Part II』 (邦題:ベスト・キッド 2)	—	5 名
9	”	キッズイングリッシュ上映『POCAHONTAS』 (邦題:ポカホンタス)	—	3 名
10	6 月 4 日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	8 名
11	6 月 11 日(日)	アメリカシネマ上映会『Life of Pi』 (邦題:ライフ・オブ・パイ トラと漂流した 227 日)	—	10 名
12	”	キッズイングリッシュ上映『Finding Dory』 (邦題:ファインディング・ドリー)	—	34 名

13	7月2日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	7名
14	7月9日(日)	アメリカシネマ上映会『Hidden Figures』 (邦題:ドリーム)	—	6名
15	〃	キッズイングリッシュ上映『Mulan』 (邦題:ムーラン)	—	9名
16	8月6日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	10名
17	8月13日(日)	アメリカシネマ上映会『Coach Carter』 (邦題:コーチ・カーター)	—	11名
18	〃	キッズイングリッシュ上映会『Pete's Dragon』 (邦題:ピートと秘密の友達)	—	13名
19	8月20日(日)	空とぶじゅうたんおはなし会 米国人の司書によるスペシャルおはなし会	フォスターライブラリー より司書	36名
20	9月3日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	10名
21	9月10日(日)	アメリカシネマ上映会『Gung Ho』 (邦題:ガン・ホー)	—	12名
22	9月10日(日)	キッズイングリッシュ上映会『Sing』 (邦題:シング)	—	34名
23	9月30日(土) ~10月29日(日)	ハロウィン企画展示	—	221名
24	10月1日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	8名
25	10月8日(日)	アメリカシネマ上映会『Chef』 (邦題:シェフ 三ツ星フードトラック始めました)	—	6名
26	〃	キッズイングリッシュ上映会 『Harry Potter and the Philosopher's Stone』 (邦題:ハリー・ポッターと賢者の石)	—	12名
27	11月5日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	9名
28	11月12日(日)	アメリカシネマ上映会 『Planes, Trains and Automobiles』 (邦題:大災難 P.T.A)	—	10名
29	〃	キッズイングリッシュ上映会 『The Incredibles』 (邦題:Mr.インクレディブル)	—	17名
30	12月1日(金) ~24日(日)	クリスマス特集展示	—	136名
31	12月3日(日)	やさしい本から読み始める英語多読	新川 智清氏	13名

32	12月10日(日)	アメリカシネマ上映会『Rent』 (邦題:レント)	—	8名
33	〃	キッズイングリッシュ上映会 『The Miracle Worker』 (邦題:奇跡の人)	—	5名
34	1月14日(日)	アメリカシネマ上映会 『The Pursuit of Happiness』 (邦題:幸せのちから)	—	7名
35	〃	キッズイングリッシュ上映会『Invictus』 (邦題:インビクタス/負けざる者たち)	—	6名
36	1月30日(火) ~2月18日(日)	パシフィックピッチ関連企画展	—	67名
37	2月1日(木) ~28日(水)	African American History Month 企画展	—	109名
38	2月3日(土)	ハワイ留学説明会	在沖縄米国 総領事館職員	13名
39	2月18日(日)	アメリカシネマ上映会 『Remember The Titans』 (邦題:タイタンズを忘れない)	—	8名
40	〃	キッズイングリッシュ上映会『Zootopia』 (邦題:ズートピア)	—	8名
41	3月11日(日)	アメリカシネマ上映会『The Joy Luck Club』 (邦題:ジョイ・ラック・クラブ)	—	8名
42	〃	キッズイングリッシュ上映会『Maleficent』 (邦題:マレフィセント)	—	11名



## ●資料部門

□収集方針・選択方針・収集の流れ・選択基準

○図書館運営の原則

浦添市立図書館は、市民の幼児期から高齢期にいたるライフサイクル全体にわたる創造性豊かな自己教育の場であり、住民自治と地域文化の発展に寄与する自治体図書館として本来的な使命に立脚し、情報化社会にダイナミックに対応する「教育・文化・情報のための民主的機関」である。そして、図書館サービスは「いつでも、どこでも、だれでも、なんでも」の民主的サービスの原則によって運営される。

### [資料収集規定]

#### (1) 資料収集方針

図書館運営の原則の考え方を受け、資料収集は、次の基本方針に沿って収集する。

基本方針

- ①市民の要求に基づいて、広く偏らずに資料を収集し、いろいろな立場の思想を抱合することが大前提である。公共図書館の任務は、「基本的な人権の一つとして知る自由を持つ市民に資料を提供する」ことが第一義である。したがって、広範は市民の要求、特に潜在化している市民の要求や将来想定される市民の要求にも十分配慮することが求められる。さらに学校図書館をはじめとする各種団体等にも応じられるよう必要な資料を広範囲に収集するよう努める。なお、公共図書館として、この収集方針の範囲を超えていると思われるような資料の請求をうけた場合は、図書館の相互協力システムで他館から借用して提供するよう努める。
- ②図書、逐次刊行物、小冊子、パンフレット類、ビデオやDVD、CDなどの視聴覚資料等、多様な形態の資料を収集する。
- ③正確で信頼のおける情報を収集する。
- ④社会情勢に即した最新の資料を収集する。
- ⑤市民のリクエストに応じて、資料を収集する。
- ⑥利用に応じて、複本を備える。
- ⑦浦添市美術館、浦添市立教育研究所、文化財課等の類似機関との相互の連携、協力体制に基づく役割分担や他の図書館（室）との相互協力を踏まえ資料を収集する。
- ⑧資料の収集方法については、購入・寄贈などの手段を活用する。

#### (2) 資料の選択方針と留意点

資料選択の基本的な方法は、著作者、内容、出版社などの観点から具体的な以下の評価基準を設け、図書館資料の選択に際して採否を判断するものである。

##### ①資料選択方針

著作事項

- ア. 著作者・出版社に信頼のおけるものを選択する。
- イ. 著者が専門、または得意とすることがらについて書いたものを選択する。
- ウ. 発行所は、良心的な出版をしているところを選択する。
- エ. 発行所は商業主義が露骨でないところを選択する。
- オ. 発行年・版次は新しいものを選択する。

##### ②内容

- ア. 俗悪なものに流れず健全なものを選択する。
- イ. その分野の対象に適して、読みやすく健全なものを選択する。
- ウ. 知識を得るための図書。
  - ・新しい知識や研究が述べられたり、新しい方法が紹介されていたりするものを選択する。
  - ・主題について巧みにまとめられているものを選択する。
  - ・一貫した論理で体系づけられ、論旨が明確であるものを選択する。
  - ・事実の叙述は、科学的に正確で実際的であるものを選択する。
  - ・各分野の基本となるものを選択する。
  - ・編集や執筆の態度が良心的であるものを選択する。
  - ・市民の要求にあっているものを選択する。
  - ・取り扱っている範囲は、その主題について市民が学習や研究をするのに適切であるものを

選択する。

- ・異見・異説などのある場合は、必要に応じてこれを紹介し、かつ原拠が明示してあるものを選択する。
- ・引用文・さし絵・写真・図表などは、明確・適切で必要に応じ原拠が示してあるものを選択する。
- ・統計は正確で、調査年度及び原拠が明示してあるものを選択する。
- ・資料の収集が充分になされているか。それらはその主題を解明するのに適切なものであるものを選択する。
- ・主題の取り扱い方は、新しく適切なものを選択する。
- ・主題の取り扱い方法が、研究・実験・観察などの目的を達成するのにふさわしいものを選択する。

エ. 教養・レクリエーションのための図書。

- ・親しみ易く、楽しく読めるものを選択する。
- ・市民の豊かな情操・判断力・鑑賞力・探究心・向上心を伸ばす内容であるものを選択する。
- ・事実を物語っているものを選択する。
- ・正しい道徳、正しい社会的正義感に立脚して書かれているものを選択する。
- ・内容の取り扱いに片寄りが無い。また、前向きであるものを選択する。
- ・市民の興味にあっているものを選択する。

### ③表現

- ア. 表現のしかたが著者の意図している読者層に即しているものを選択する。
- イ. 正しい語句が使用され明瞭でわかりやすいものを選択する。
- ウ. 文章は内容を表現するのにふさわしく、しかも具体的であるものを選択する。
- エ. 翻訳においては、原意をよく伝える文章になっていて、また、原文に忠実であるとともに原作の意図するところを正しく伝えているものを選択する。
- オ. 絵画・写真・グラフ・図表などが、本文の理解を助けるよう工夫されている。また、その置かれている位置が適切なものを選択する。

### ④構成

- ア. 図書の構成は適切であるものを選択する。
- イ. 書名は内容をよく表しているものを選択する。
- ウ. 索引がついている。また、索引は必要な種類のものが完備しており、選択されている項目は必要にして充分であり、引き易いものを選択する。
- エ. 参考図書が掲げられているものを選択する。

### ⑤形態

- ア. 製本・外観・大きさが適切で、かつ書誌的な体裁が整っているものを選択する。
- イ. 装丁や表紙のデザインは、内容にふさわしいものを選択する。
- ウ. 製本は堅牢で図書館での長期の使用に耐えられるものを選択する。
- エ. ページ数は内容にふさわしいものを選択する。
- オ. 版のくみ方は、行間・字詰ともに余裕があり、読み易いものを選択する。
- カ. 乱丁・落丁などの事故がないものを選択する。
- キ. 誤植がないものを選択する。
- ク. 印刷は鮮明で見やすいものを選択する。
- ケ. さし絵・写真・地図などは色彩が鮮明で調和がとれ、大きさも適切であるものを選択する。
- コ. 用紙は良質で丈夫であるものを選択する。

### ⑥価格

- ア. 資料に対して適正なものを選択する。
- イ. 価格だけで安易な選択をしない。

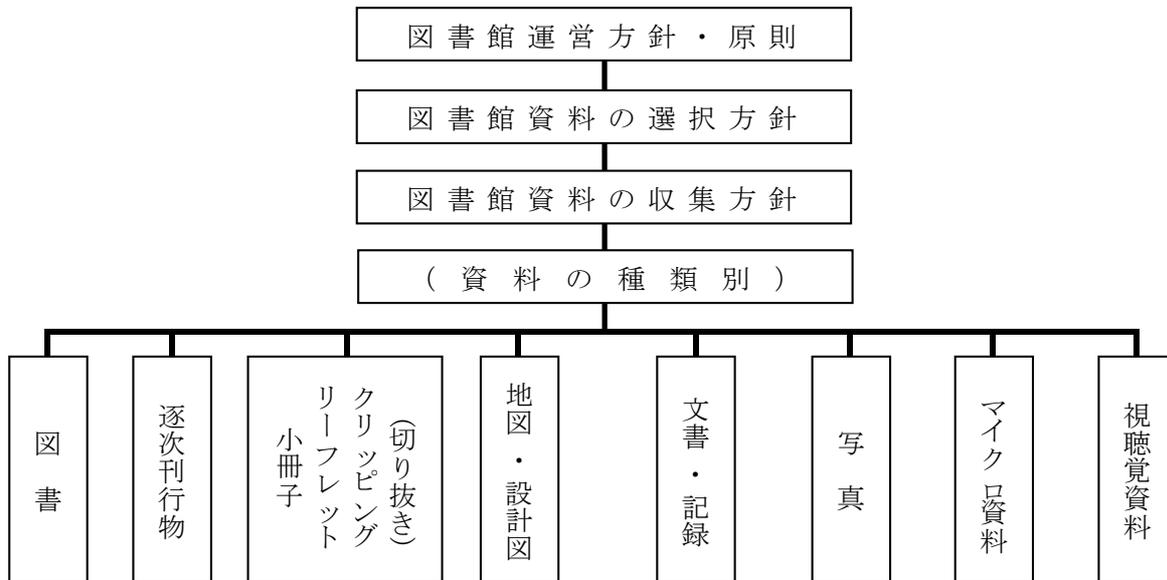
### ⑦寄贈資料

- ア. 他の図書館資料と同様に扱い、選択する。
- イ. 浦添市に関するすべての資料を選択する。
- ウ. 郷土に関する資料は積極的に選択する。

(3) 資料選択にあたっての留意点

- ①多様な対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。
  - ②著作者の思想的、宗教的立場にとらわれて、その著作を排除しない。
  - ③図書館員の個人的な関心や好みによって選択しない。
  - ④個人、組織、団体からの圧力や干渉によって、収集すべき資料を放棄したり、紛糾を恐れて自己規制をしない。
- ※ 以上のような方針で収集された資料がどのような思想や主張をもっていようとも、それは図書館及び図書館員が支持することを意味しない。資料の持つ思想や主張は、読者であるひとりひとりの市民の自由な思想と判断にゆだねられるものである。そのためにも、図書館ではあらゆる思想、主張が共存するように、資料収集が行われねばならない。
- ※ 「〇〇は収集するな」という形での提案ではなく、「〇〇を収集せよ」「〇〇を収集するならば〇〇をも収集せよ」、「〇〇を収集する際には〇〇に留意せよ」という形での提案が望ましい。そのことによって、図書館の蔵書がより豊かな広がりをもつことが可能となるのである。
- ※ 収集方針は常に市民の議論の対象となるよう市民に公開され、より豊かで実質的な内容あるものとしていく必要がある。
- ※ 以上のような資料選択の留意点も踏まえ、資料の収集・選択方針等は、時代に相応するよう形成されていくものである。

(4) 資料収集の流れ (参考文献『新・図書館ハンドブック』『図書館用語辞典』)



(5) 選書の組織 (体制)

選書は、奉仕係職員を中心に、基本的に図書館職員の合議による選書(「選書会議」)を行う。また、必要に応じ他の職員等を含めた会議(「拡大選書会議」)をもつことができる。「選書会議」「拡大選書会議」は会議の開催による意見交換等を原則とするが、次の場合、文書等で代替することができる。

- ①提案文書に選書提案者名の明示がある。
- ②提案文書に選書対象資料の書誌的事項の明示がある。
- ③提案文書に選書理由の明示がある。
- ④上記①～③に対し、「選書会議」「拡大選書会議」参加対象職員全員の合意が得られている。

いずれの場合においても、選書の結果については『浦添市教育委員会事務決裁規程』(昭和56年6月1日教育委員会訓令甲第2号)第3条の手順を経、第6条別表第2に基づき決裁(課長決裁事項)を受ける。なお、選書に携わるものは、次の事項に留意し、常に公平で適切な選書を行い、バランスのとれた蔵書構成と共に、資料(情報)提供の迅速化をめざす。

- 図書、出版、書籍販売等の歴史的な発展と現状についての歴史
- 利用者や地域社会についての知識

- 館の蔵書についての知識
- 収集のための道具（参考資料）についての知識とそれを使いこなす技術
- 選書ツール収集の技術
  - ・各種刊行物目録、論文の引用文献、出版案内、各図書館の資料目録、古書店の目録等
  - ・新聞、TV、ラジオ、インターネット、雑誌、パンフレット等各種メディアによる書評等
- 思想・信条などにおける公平性
- 各主題についての知識

(6) 資料の種類別選択基準（選書基準）

○図書

- ①継続図書購入をきめ、優先し収集する。
- ②読書案内の各テーマ・著者の本を計画的に収集する。
- ③世の中の動きに即した、時宜の得た本も適宜収集する。
- ④国内出版の和書を中心に、洋書も適宜検討し収集する。
- ⑤レファレンス資料は、基本的な参考図書に加え、最新のものを適宜収集する。
- ⑥多年度にわたり活用が見込まれる資料を優先し収集する。
- ⑦既蔵全集・シリーズ・セットもの等の欠本は、極力補充する。
- ⑧浦添市が活発に取り組む分野に関する図書も収集するよう努める。
- ⑨ドリル等の学校教材、書込式問題集、試験用参考書は収集しない。
- ⑩CD-ROM、DVD 付きの図書については、原則出版社が貸出可能としているものに限り収集する。

一般書（対象：概ね20歳以上、または社会人）

- ①市民の教養、調査研究、レクリエーション等に役立つ資料を各分野にわたり、体系的に収集する。
- ②洋書は市民の要望に即し、適宜収集する。
- ③各分野にわたり、人間の尊厳を損なうおそれのある資料を除き、基礎的なものを収集する。
- ④「名著・古典」から「最新の資料」までをバランスよく収集する。
- ⑤図書館法でいうところの教養（評論・概説書・入門書等）、調査研究（参考図書・学術書等）、レクリエーション（趣味・娯楽・文芸書等）の各ジャンルをバランスよく収集する。
- ⑥大活字本を積極的に収集する。
- ⑦利用対象の年代に合ったものを、バランスよく収集する。

0類 総記

- ①百科辞典、年鑑、新聞等は、レファレンスに利用される頻度が高いため、豊富な資料を収集する。
- ②図書館に関する資料、書誌・目録類、類縁機関に関する資料は積極的に収集する。
- ③叢書・全集は、必要なものは積極的に収集する。
- ④技術革新が著しく、社会的影響も大きい情報科学は、最新の情報を積極的に収集する。

1類 哲学

- ①哲学、心理学、倫理学、宗教については、各分野の基本書を体系的に収集する。
- ②初学者のための入門書・概説書に留意する。
- ③研究書・解説書だけでなく、必要があれば各分野の代表的原点も収集する。
- ④学界、マスコミ等で話題になっているテーマや著者、著作に留意する。
- ⑤心の充足を読書に求める市民のために、人生論、一般向けに書かれたわかりやすい宗教書などに留意する。
- ⑥宗教、占い、姓名判断、オカルトなどのジャンルには留意する。（全ての宗教、占い等を収集することは実際難しく、また資料による読み手への影響がときにはとりざたされるジャンルでもあるので、注意深い選書が望ましい。）

2類 歴史・地理

- ①歴史は、各分野の基本書を体系的に収集する。
- ②歴史はよく利用されるので、一般向けに書かれた歴史読物から入門書、啓蒙書、研究書、史料まで、多様なレベルのものを収集する。
- ③歴史は、歴史観による立論の対立があるので、それぞれの観点に立つ、多様な史料を収集する。
- ④歴史書は、信頼性と正確さを確かめ、特定の史観に偏らないように注意し収集する。
- ⑤通史は正しく史実をふまえているものを収集する。

- ⑥時代史は極めて学術的な著作が多いので、一般読者にも理解できるような平易なものも収集する。但し、沖縄学研究室との兼ねあいにもよりジャンルによっては専門書も考えられる。
- ⑦伝記は、自伝は詳細な生の資料を使用しているというすぐれた点があるが、自己評価、記述の客観性については、問題がありうる（近親者による伝記もこれに近い）。第三者が著者の場合は、客観的記述の可能性は高いが被伝者に対する著者の評価を伴うので、注意深い選書が望ましい。
- ⑧人々の地理的情報への要求は高まっているため、それに応え、旅行・紀行・案内記などに関する図書を、地理学とその周辺の図書・地図とともに収集する。

### 3類 社会科学

- ①社会科学は各分野の基本書を体系的に収集する。
- ②社会科学はさまざまな学説や主張が抗争している分野なので、多様な観点に立つ多様な資料を幅広く収集する。
- ③社会科学はその時々時代の時代性と深く結びついている分野なので、今日的主題を重視して収集する。
- ④入門書、概説書は常に新鮮な資料をそろえ、利用の多い分野については、多様な類書を用意する。
- ⑤社会科学は、市民が高度の調査研究に進み得る分野なので、専門の研究者にもある程度のサービスが提供できるよう、必要な専門書は積極的に収集する。
- ⑥日常生活及び実務上必要な実用書、実務書は、豊富に収集する。
- ⑦年間出版点数的には9類文学の次に多く、利用者層や読書傾向を把握し絞り込んで選書する必要がある。

### 4類 自然科学

- ①自然科学はその進展が著しい分野なので、最新の情報を常に提供できるよう留意する。
- ②自然科学の分野は、非常に細分化・専門化されているので、個別分野の高度な専門書は収集しない。グレードは、大学の一般教養課程程度のものを中心とする。
- ③市民が自然科学全般及び主要な個別分野の状況を概観できるような入門書、概説書を中心に収集する。
- ④自然科学の最新分野について、わかりやすく書かれた本は、積極的に収集する。
- ⑤科学読み物、ドキュメンタリー、ルポタージュ、随筆、写真集、科学を応用したゲーム、遊びなどの一般向けの資料は、積極的に多種多様なものを収集する。
- ⑥科学関係のスタンダードな図書は、書き手によってテーマへのアプローチの仕方に違いがあり、いく通りかの資料をそろえる必要がある。
- ⑦この類は児童の利用も多い。場合によっては、児童書としても受入れることができる。

### 5類 工学・技術

- ①科学技術はその進展が著しいので、最新の情報を常に提供できるよう留意する。
- ②技術者と工学系学生が使用する高度で専門的な工学書は、利用の見込める資料のみ収集する。
- ③科学技術の最近の動向について、わかりやすく書かれた資料は、積極的に収集する。
- ④趣味や実用に役立つ資料は利用も多いが、蔵書全体のバランスを考え超過しないよう留意し収集する。
- ⑤実用書は図版のよい資料を多様に収集する。
- ⑥定評のある出版社の版を重ねた資料は、一定の水準をもっている。
- ⑦5類は蔵書が古くなりやすいので、最新情報を必要とするものには、特に蔵書更新を心がけ、全体の資料の新鮮度を保つようにする。

### 6類 産業

- ①社会科学との関連で、商業、運輸交通、通信事業を特に重視する。
- ②趣味に役立つ資料を積極的に収集する。
- ③ビジネスマンや商店主に役立つ資料を積極的に収集する。
- ④産業社会の新しい動向について分かりやすく書かれた資料は積極的に収集する。
- ⑤他の分野と比較しても出版点数が少ないジャンルであるが、多くの利用が期待される分野は充実させ、基本的なものの一部専門的なものが適当な構成になるよう配慮する。

### 7類 芸術

- ①市民の教養、趣味、娯楽に役立つ資料を鑑賞・研究と製作・実技等との両面にわたり、幅広く

収集する。

- ②美術全集・画集・写真集・工芸名品集等は、基本的なものを中心に収集する。専門書については美術館でも収集すると考えられるので、美術館とのバランスに留意する。ただし、何年か経て色があせたもの等は更新するようにする。
- ③趣味として手がける人の多い分野については、入門書を中心に豊富に収集する。
- ④市民の動向・流行に留意し、新しい分野についての情報も迅速に提供できるように努める。また、利用の集中する部分には、十分な量の資料を用意する。
- ⑤著名な画家、彫刻家、写真家、工芸家、音楽家の作品集・伝記は、利用が多いので、なるべく収集する。
- ⑥大型本は、利用に耐えられるよう製本がしっかりしているかどうかもみる。

## 8類 言語

- ①市民の教養、学習、実用に役立つ資料を収集する。
- ②辞典類、実用書類、外国語習得のための入門書類を中心に収集する。
- ③辞典類はこの分野の核となる資料なので、重点をおいて収集する。
- ④辞典類の改訂については注意を払い、改訂された場合、速やかに更新することが必要である。
- ⑤大活字の事典は積極的に収集する。
- ⑥様々な言語に対して利用者の要求が高まっているため、適宜必要な資料を積極的に収集する。

## 9類 文学

- ①市民の関心をもっとも高く、また、最も出版点数、利用共に多い分野なので、各分野について豊富な資料を収集する。
- ②文学全般について、多様な資料要求に応えられる蔵書構成を心がける。
- ③日本文学を代表する古典の現代語訳は、様々な訳者が訳本を出版しており、それ自体が文学作品であるため、代表的な訳と思われるものは何点かそろえたい。
- ④全集、作品集に入っている作品でも、利用が多く見込まれるもの、また、単行本・文庫本の形態のほうが利用しやすい作品については単行本・文庫本を複本として収集する。
- ⑤受賞作品や話題になっている作品は、もれなく収集する。
- ⑥利用頻度が高く消耗の激しい文芸書については、必要に応じ買い換える。

## 児童書（対象：未出産児・0歳～小学生）

- ①図書館を利用する子どもは、ことに幼い子ほど館の蔵書に依存した読書生活を営むことが多く、この時代にふれる書物の影響は大人になってからの読書にはない深い永続的なものがあることから一般図書同様、慎重に収集する。
- ②次代を担う子どもたちのために、優れた児童図書の選択を広く行う。
- ③各ジャンルについて、速報性や時宜を得たものも必要であるが、児童書という性格上、児童の心理や成長発達を考え、より適切なものを選び収集する。
- ④各分野の評価の定まった基本図書や古典的な名著から新刊まで、幅広く優れた図書を収集する。また、日常的に維持・更新し、欠本が生じないように努める。
- ⑤子どもの興味や知的好奇心を満たすような図書を収集する。
- ⑥児童文化研究のための専門書やそのほかの関連資料もあわせて収集する。
- ⑦復刻（復刊）本は、積極的に収集する。
- ⑧利用頻度が高く消耗の激しいものについては、必要に応じ買い換える。
- ⑨調べ学習に対応できる国際理解、情報、環境、福祉、健康等のジャンルに関して、適切なものを選び収集する。
- ⑩性的、洗脳的、暴力・破壊的なもの等、子どもへの影響力が強いものについては慎重に考慮する。

## 絵本

- ①子供の知的・情緒的経験を広げ、想像力を豊かに養うものを中心に、幅広く収集する。
- ②「よい絵本」など各ブックリストなどにあげられる絵本はできるだけもれなく収集し、必要に応じて複本をそろえる。
- ③評価の定まった絵本作家の作品は、できるだけもれなく収集・保存する。
- ④評価の高い作品、評価の定まった絵本作家の作品を中心にできるだけ原書の絵本も収集する。
- ⑤絵が見るものに訴えかけるものを持っているものを選び収集する。
- ⑥絵がストーリーを語るものを選び収集する。

- ⑦絵と文がきちんと一体化されているものを選び収集する。
- ⑧構図がしっかりしていて、色もきちんとしているものを選び収集する。
- ⑨子どもにふさわしい、暖かみのある絵が描かれているものを選び収集する。
- ⑩ストーリーは子供にふさわしいものを選び収集する。
- ⑪長年にわたって読みつがれてきたものを選び収集する。
- ⑫古典・名作・昔話等を無理に対象年齢を下げた絵本化していないものを選び収集する。

#### 紙芝居

- ①紙芝居の「ぬく」という性質を十分に生かしたものを選び収集する。
- ②画面の絵と語られる文が調和しているものを選び収集する。
- ③子どもの生活に密接した題材を扱ったものを選び収集する。
- ④子どもの生活を高められるものを選び収集する。
- ⑤子どもの想像の世界を広げられるものを選び収集する。

#### ノンフィクション全般

- ①子どもの興味を引きつける書き方の本、また、さらに興味を広げる本を選び収集する。
- ②子どもの発達段階に応じて、理解しやすい内容、表現方法の工夫のあるものを選び収集する。
- ③最新の資料で書かれている本（少なくとも3年以内）を選び収集する。
- ④適切な挿絵、写真が使われていて、内容の理解を助けるものを選び収集する。
- ⑤専門用語や難解な語句には、フリガナがふってあり、分かりやすい説明があるものを選び収集する。
- ⑥参考文献等が示されているものを選び収集する。
- ⑦学習参考書は選択しない。

#### J0類 総記

- ①子どもたちの調べ学習等にこたえられるよう、百科事典を中心に、調査研究のための資料を収集する。

#### J1類 哲学

- ①出版点数が少ないが、分かりやすい哲学、倫理、思想、宗教の資料を収集する。
- ②子どもたちの悩みにこたえられる人生論や心理の資料を収集する。

#### J2類 歴史

- ①利用も多く、出版点数も多いので、体系的に収集する。
- ②教科学習にも役立つ資料を収集する。
- ③利用の多い資料については、必要に応じて複本を収集する。
- ④図版、写真、イラスト、マンガなどを使った資料に留意する。

#### J3類 社会学

- ①子どもの社会に対する見方を広げ深める資料を体系的に収集する。
- ②社会の動向について記述されている資料に留意する。
- ③多様な対立する意見のある問題については、それぞれの観点に立つ資料を幅広く収集する。
- ④教科学習にも役立つ資料を収集する。

#### J4類 自然科学

- ①利用が多く、出版点数も多い分野なので、子どもに科学的な物の見方、考え方を育てる資料を基本に体系的に収集する。
- ②科学・技術の進歩にあわせ、内容の新しさに十分留意する。
- ③子どもの旺盛な知識欲にこたえられるよう幅広い多様なテーマの資料を収集する。
- ④自然に対する興味や関心を深め、子どもと自然とのふれあいの手引きとなるような資料を収集する。
- ⑤子どもの発達段階に応じた資料をそろえる。
- ⑥テーマが明確なものを選び収集する。
- ⑦正確な知識に基づいて書かれているものを選び収集する。
- ⑧実験に関する資料は、子どもが行っても安全性が高いものを選び収集する。
- ⑨結果だけでなく、過程や考え方が詳しく書かれているものを選び収集する。
- ⑩図鑑ものについては、目次・索引が整備されていて、ひきやすいものを選び収集する。

#### J5類 工学

- ①子どもたちに知的刺激を与え、創造や製作への意欲を高めるような、科学技術とその応用につ

いて、分かりやすく書かれた資料を収集する。

- ②工作や料理・手芸等の分野では、子どもたちが心から楽しみ遊べるような娯楽性、実用性の高い資料を収集する。
- ③科学技術の進展にあわせ、新しい内容の資料に留意する。

#### J6類 産業

- ①教科学習に役立つ多様な資料を収集する。
- ②ペットの飼い方や草花の栽培は、実用性の高い資料を収集する。
- ③情報化社会等産業界の新しい動向にふれた資料に留意する。

#### J7類 芸術

- ①利用が多いので、各分野の基本書を体系的に収集する。
- ②子どもたちが心から楽しみ遊べるような、娯楽性、実用性の高い資料を収集する。
- ③子どもたちの趣向や流行に留意し、最新情報を提供できるよう資料を収集する。
- ④図版、写真、イラスト、マンガを使用した資料に留意する。
- ⑤より豊かな生活を営む契機となりえるものを選び収集する。
- ⑥実際にできるように、基礎的なことから分かりやすく説明されているものを選び収集する。
- ⑦内容が正確なものを選び収集する。(折紙、あやとりで実際にできるもの等)
- ⑧身近なものを使ってでき、材料・道具の大切さと、正しい扱い方が書かれているものを選び収集する。

#### J8類 語学

- ①出版点数の少ない分野だが、教科学習に役立つ資料を中心に収集する。
- ②言葉を正しく理解し、表現することを目的とするものを選び収集する。
- ③分かりやすい表現で、興味深く学べるものを選び収集する。
- ④外国語は英語を主に収集する。

#### J9類 文学

- ①豊かな想像力を養えるもの、子どもの視野を広げて、より高度な読書の世界へと誘えるものを中心に幅広く収集する。
- ②『子どもの本棚』や各ブックリストなどにあげられた資料はなるべく収集し、必要に応じて複本をそろえる。
- ③評価の定まった作家の作品は、できるだけもれなく収集・保存する。
- ④子どもに人気のある作品は、必要に応じ複本をそろえる。
- ⑤筋運びが独創的で起承転結があり、話の中に引き込まれるものを選び収集する。
- ⑥登場人物が生き生きとして明確であり、子どもが共感できるものを選び収集する。
- ⑦作者の言いたいことが子どもにわかるように書いてあるものを選び収集する。
- ⑧不自然な飛躍や省略がなく、結末がはぐらかされず、子どもが読み終わって満足できるものを選び収集する。
- ⑨状況設定が暗くとも前向きに書かれていて、明日に希望と勇気をもたせてくれるもの、また、子どもの成長を促すものを選び収集する。
- ⑩挿絵が文章と一体となって、イメージを膨らませる手助けになっているものを選び収集する。
- ⑪言葉は美しく、簡潔な文章で書かれているものを選び収集する。
- ⑫行間、フリガナ、字の大きさ等にも留意し、子どもが読みやすいものを選び収集する。

#### RJ 参考図書(調べ学習用)

- ①子どもの調査研究に役立つ資料を収集する。
- ②基本的に貸出はしない。(貸出に対する要望については、必要に応じ複本を揃え応える。)
- ③最新の情報に留意し、資料の更新に努める。
- ④調べ物学習で使えるヤングアダルトの参考図書も必要に応じてここに排架し、活用を図る。

#### ヤングアダルト(対象:中学生~大学生)

- ①ヤングアダルト世代に必要な心理・成長・発達を考え、より適切なものを選び収集する。また、児童書と一般書の橋渡しとなる蔵書構成をめざすし収集する。
- ②調べ学習に対応できる国際理解、情報、環境、福祉、健康等のジャンルに関して、適切なものを選び収集する。
- ③ヤングアダルト世代が興味をもつジャンルに関しては、適宜収集する。
- ④不明、汚破損の可能性が高い資料(文庫本、アニメ本、芸能人本等)については考慮し収集

する。

- ⑤写真、イラスト、マンガを使用した資料、入門書的な資料に留意する。
  - ⑥各分野の評価の定まった基本図書や古典的な名著から新刊まで、幅広く優れた図書を収集する。また、日常的に維持・更新し、欠本が生じないように努める。
  - ⑦各種進学案内、就職案内など進路の手助けとなる資料は、最新の情報を必要とするため、年度毎にバランスよく更新する。
  - ⑧性的、洗脳的、暴力・破壊的なもの等、読み手への影響力が強いものについては慎重に考慮する。
- ※一般書・児童書双方の選択基準を参照

#### 郷土資料

- ①郷土資料とは「郷土と郷土関係者などに関する文献、視聴覚資料、博物館的資料などの当該地域に関する一切の資料」（『最新 図書館用語大辞典』柏書房 より）を指すが、当館で指す郷土資料の範囲は、以下のものを言う。

- ア 現在の行政区域である沖縄県の全地域。
- イ 奄美大島諸島と一部鹿児島県を準郷土資料とし郷土と同様に扱う。
- ウ 郷土、その他郷土の事物現象を主題とした資料。
- エ 一部に郷土関係の掲載及び郷土出身者の掲載がある資料。
- オ 郷土において出版された資料。
- カ 郷土出身者、郷土在住者の著作物。（内容が全く郷土と関係なくても。）

- ②郷土資料を計画的・網羅的に収集する。特に浦添市に関する資料や浦添市で刊行された資料（冊子、パンフレット、リーフレット等）は、もれなく積極的に収集する。（浦添市に関する資料は、一般的資料と異なり、他図書館に頼ることができないため、その収集は当館が負う重要な責務であると考え。）

- ③市民の調査、研究、教養その他生活情報に資するため、また郷土の歴史を後世につたえるため、郷土に関する多様な資料を積極的に収集する。

- ④必要に応じて複本を収集する。

- ⑤郷土資料の充実は、図書館だけの収集努力では限界があるので、資料に関する情報、寄贈、執筆等あらゆる面で、市民及び関係機関との協力を仰ぎながら収集する。

- ⑥郷土資料は別置記号を与え、整理する。一般的郷土資料は「K」、浦添市関連資料は「S」、又吉栄喜文庫資料は「M」、沖縄学関係は「UK」、県外関係機関資料を「U」とする。分類については、浦添市関連資料と一般的郷土資料は共通とする。

- ⑦分担収集については、沖縄学研究室、美術館などとも調整をはかりながら行う。特に本館郷土と沖縄学研究室は、適宜協議しながら収集する。

ア 本館は、原則として新刊書を中心に収集するが、沖縄学研究室以外の資料全般を可能な限り収集し、必要に応じ複本などの補充に努める。

- ・浦添市が活発に取り組む分野についても収集するよう努める。
- ・一般書・雑誌等で一部分郷土の記載があるものについても収集する。

イ 沖縄学研究室は、専門書、研究論文や本館未所蔵の古書等を中心に、必要に応じ新刊も収集する。

（収集範囲：沖縄関係・沖縄に関する中国をはじめとするアジア関係資料、県内外関係機関資料等。）

#### K0類 総記

#### K1類 哲学

#### K2類 歴史

- ①利用の多い分野なので、積極的に収集する。
- ②通史、時代史はすべて収集する。
- ③郷土の各地域史は、収集もれないよう特に留意する。

#### K3類 社会科学

- ①この分野は、自治体発行の行政資料や政府刊行物が大部分を占める。
- ②行政の動勢を知る基本資料であるので、必要なものは極力収集する。
- ③行政の刊行する資料だけでなく、住民団体、市民団体などが刊行する資料に留意する。
- ④浦添市議会議事録はすべて収集する。
- ⑤沖縄県財政、浦添市財政を概観できる予算書・決算書をはじめとする資料は、積極的に収集する。

- K4類 自然科学
- K5類 工学・工業
- K6類 産業

- ①利用が多い分野は、重点的に収集する。
- ②郷土の特産的なものに関しては重点をおいて収集する。
- ③浦添市内の企業、事業所の沿革等、関連資料を積極的に収集する。

#### K7類 芸術

- ①利用が多いので、積極的に収集する。
- ②『沖展』は開催地が浦添市となっているため、毎年収集するよう努める。
- ③芸術家、美術家、スポーツ選手の伝記などは極力収集するよう努める。

#### K8類 琉球方言

- ①積極的に収集する。
- ②利用が多いので、必要に応じて複本を収集する。

#### K9類 琉球文学

- ①郷土の文学を総括的に扱っている資料は積極的に収集する。
- ②郷土の文学者の伝記、作家論は極力収集するよう努める。
- ③郷土発行の文学雑誌、同人誌などは図書として扱う。

#### JK 児童郷土/EK 郷土絵本/JS 児童浦添市関連

- ①子どもの調査研究に役立つよう、郷土に関する資料を収集する。
- ②郷土を概観できる資料を収集する。
- ③浦添市関係資料については JS で収集する。
- ④利用が集中する主題や資料については、複本や類書を必要に応じて収集する。
- ⑤成人向け資料であっても、子どもの利用に適する資料を収集する。

#### 参考図書

参考図書は「特定の知識・情報について調べるための図書。各項目の簡潔な説明が一定の体系順に配列してあり、求める知識・情報を容易に探し出せるように編纂してある。通読するのではなく、必要な箇所だけを読めばよいもの」(『最新 図書館用語大辞典』柏書房 より)である。図書館のレファレンスサービスを効果的に行うために重要な資料であり、参考図書の充実がレファレンスサービスを充実させる大きな要素である。当館では概ね、参考図書は、百科事典・総合年鑑などの一般参考図書と、専門事典・専門年鑑などの専門参考図書とに大別する。

- ①市民の調査研究に役立つ参考図書は、積極的に収集する。
- ②参考図書は原則として貸し出しを行わない。

#### ○視聴覚資料

- ①比較的長期・多利用に耐えうる CD (コンパクトディスク) 資料を基本とする。  
CT (カセットテープ) は、特に必要な場合に限り収集する。
- ②郷土資料はジャンルを問わず、網羅的に収集し、浦添市出身、浦添市に関係のある人物・作品はもれなく収集する。
- ③レンタル業との競合を避け、発売開始後一定期間経たものを、下記のジャンルでバランス良く収集する。
  - ア 郷土(琉球民謡・県出身者の音楽・インディーズ盤等、図書の郷土の範囲に準ずるもの。)
  - イ クラシック音楽 (古典派音楽・バレエ音楽・声楽曲・歌劇・行進曲・宗教音楽等。)
  - ウ 児童音楽 (アニメーション音楽を除く、唱歌・式・祭典音楽等、他児童に関するもの。)
  - エ 自然音・効果音
  - オ イージー・リスニング等 (インストルメンタル・ムード音楽・実用音楽・フュージョン・ボーカルなしのジャズ及び映画音楽及び放送音楽等。)
  - カ 文学作品の朗読・解説等 (文芸・口頭表現・語学・演芸・演劇等。)
  - キ 民族音楽 (日本民謡・外国音楽・純邦楽等。)
- ④映像資料は、DVD の普及により市民の要求が高まっているため、DVD 資料を基本とする。但し、DVD では発売されず、ビデオ等の媒体のみで発売される資料については必要に応じて収集する。
- ⑤映像資料は、図書館行事に使用するもので上映許諾を得たもののみを選択する。
- ⑥CD-ROM は、著作権に配慮し、当分の間収集を見合わせる。

#### ○雑誌・新聞・逐次刊行物

- ①発行の目的が誠実であるものを選択する。
- ②編集者に企画力や取材力があるものを選択する。
- ③伝統の有無も考慮し選択する。
- ④対象としている読者層を見極めているものを選択する。
- ⑤切り取りの多い趣味的なものは避ける。
- ⑥広告の占める割合の多いものは避ける。

#### ○マンガ

- ①マンガは大衆文化のひとつとして確固たる地位を獲得しており、図書館として保存・提供するのに対応しい資料を収集する。
- ②日本のマンガ史上、重要とされる作品、各時代を代表する資料的価値の高い作品、社会的評価を得ている作品を選び収集する。
- ③原則として刊行が終了しており、評価の定まっているものを選び収集する。ただし、刊行が始まって15年経過し、すでに評価が定まっているものについては、刊行途中でも選書対象とする。  
(例、『ガラスの仮面』『ドラえもん』『美味しんぼ』『小さな恋のものがたり』など。)
- ④文化庁メディア芸術祭・マンガ部門、手塚治虫文化賞、小学館漫画賞、講談社漫画賞、日本漫画家協会賞等を受賞した作品、候補にあがったものには留意する。その他、国内外の賞などで話題になったものには留意する。
- ⑤定評のある作家でも、名前だけで選ぶことはせず、個々の作品について選択する。
- ⑥演劇など他の芸術領域に影響を及ぼしているものには留意し、選択する。
- ⑦マンガの視覚的な特性を考慮し選択する。
- ⑧暴力及び性表現の露骨なものは慎重に選択する。
- ⑨反社会的・非道徳的な事柄を扱っているものは慎重に選択する。
- ⑩人間や生命の尊厳を脅かすもの、人権侵害・差別について配慮を欠くと認められるものについては選択の対象から外す。
- ⑪利用対象にあったものを選択する。
- ⑫児童向けについては、人間性を育み、教育上価値のあると思われるものを選択して収集する。  
また、多巻ものが多いため、購入の際にはタイトル選択に気をつける。

#### ○ムック (mook)

##### ①趣旨

一般的にムック (mook) とは「雑誌 (magazine) と図書 (book) の合成語で、雑誌風の図書、あるいは図書風の雑誌のこと。— 中略 — 雑誌的な内容・レイアウトのもので、号数をもちながら1冊1冊は図書の性質を持つもの」(『最新 図書館用語大辞典』柏書房)をいう。当館では、雑誌同様終期を予期せず継続刊行されているが、雑誌扱いではなく図書として受け入れを要する資料を指す。

##### ②受入基準

各資料の種類別選択基準に準じる。

ムックは雑誌同様継続購読が予想されるため、選書には細心の注意をはらうこととする。但し、以下に該当する資料は資料の購入を控える。

- ア 選択基準外。(館外貸出不可の CD-ROM、DVD 等付録付き。)
- イ 利用が見込めない(回転しない)ジャンル。
- ウ 専門的すぎる資料。
- エ 高価すぎるため、貸出用資料に適さないもの。
- オ 不明、破損、汚損などになりやすいジャンル。
- カ 書誌情報不詳。
- キ 蔵書バランスを崩す恐れのある、特定ジャンルの資料。

#### ○寄贈資料

- ①資料の収集、選択方針に準じて収集する。
- ②官公庁や研究機関等の刊行する各種の統計書や報告書等は、市販されていないものが多く、寄贈依頼、又は資料交換等によって積極的に収集する。
- ③本館と沖縄学研究室は、それぞれの収集方針により協議しながら収集に努める。  
ア 本館は、個人、出版社の刊行物及び官公庁発行の統計書や報告書等を収集する。

イ 沖縄学研究室は、官公庁発行の市町村史、文化財報告書、大学・各研究機関発行の紀要及び論文集等の専門的なものを収集する。

## (7) リクエスト受入基準

### ①趣旨

一般的にリクエストとは「要求された資料に対して、所蔵の有無にかかわらず図書館側が何らかの方法により一定期間内に提供すること」(『最新 図書館用語大事典』柏書房)をいう。当館でいうリクエストは基本的には、所蔵しない資料を購入することを指し、相互貸借で他館から借用することも含む。

### ②受付件数

・年度で1利用者5点まで。

### ③購入提供点数

リクエストを受けた資料は極力提供するよう努める。

しかし、特定の利用者が特定のジャンルを集中的にリクエストする傾向がある。その場合、蔵書バランスを崩す恐れがあるため、リクエストを受けた資料をすべて購入することは予算的にも実際困難である。あくまでも、全体の蔵書バランスを崩さないよう考慮したうえで、資料の購入を検討する。

### ④受入基準

各資料の種類別選択基準に準じる。

但し、以下に該当する資料の購入は控え、相互貸借による提供とする。

ア 選択基準外。(館外貸出不可のCD-ROM、DVD、漫画、参考書等。)

イ 利用が見込めない(回転しない)ジャンル。

ウ 専門的すぎる資料。

エ 全集、シリーズ、多巻ものの中の1冊。(1冊入れると全部入れる必要が生じる。)

オ 高価すぎるため、貸出用資料に適さないもの。

カ 不明、破損、汚損等になりやすいジャンル。

キ 書誌情報不詳。(書誌や版・刷の情報が不明。)

ク 入手不可。(品切れ・絶版等。)

ケ 利用者が相互貸借を希望している資料。

コ 蔵書バランスを崩す恐れのある、特定ジャンルの資料。

## (8) 弁償資料代替指定基準

### ①趣旨

「公立図書館の蔵書は、住民の共有する貴重な知的財産であり、公立図書館は住民の信託に基づいて、資料の提供の任にあたっているものと考えられる。したがって、利用者が故意または不注意によって、利用中の図書館資料を汚損、破損または亡失したときは、弁償の責任を負わなければならない」(『最新 図書館用語大事典』柏書房) 当館もまた公立図書館として市民の知的財産を守る使命があり、利用者が図書館資料を汚損、破損または亡失したときには当該者による弁償の基準について必要な事項を以下に定める。

### ②弁償の原則

- ・亡失等資料と同一のものを弁償する。
- ・現物弁償を原則として、現金弁償は行わない。

### ③代替資料による弁償

・同一資料が絶版等の理由により入手不可能な場合は、館長の指定する代替資料にて弁償を指定する。

#### ア 図書

- ・当館選択基準に準じた資料。
- ・亡失等資料の相当額(価格内)資料。
- ・購入・入手可能な資料。
- ・同分類で該当資料がない場合はこの限りではない。
- ・官公庁発行資料で非売品の場合は、発行先に在庫を確認した上で指定。
- ・亡失等資料の価格が不明、または貴重で時価が出版当時の定価と著しく異なる場合、古

書店へ現在の流通価格を確認した上で指定。

#### イ 雑誌

- ・絶版になるサイクルが早く、また現物資料での購入が可能だとしても、保存年限切れで確実に数年後には除籍になってしまうため、現物の入手可・不可に関わらず図書での指定に代える。
- ・図書の代替指定に準じる。
- ・沖縄関係の雑誌は除籍後製本化し永年保存となるため、入手の有無を確認し、できるだけ現物弁償とする。

#### ウ 視聴覚資料

- ・図書の代替指定に準じる。
- ・視聴覚資料選択基準内の範囲内で、弁償資料の価格内で購入可能な資料を指定する。但し、廃盤等により貴重資料となった視聴覚資料の場合は、時価の価格での指定とする。

### (9) 館外貸出禁止資料（禁帯出・貴重資料）指定基準

#### ①趣旨

当館における館外貸出禁止資料（禁帯出・貴重資料）の指定基準を定める。

#### ②指定

- ・次項に掲げる基準に従い、館長がこれを行う。
- ・館長は、必要に応じて館外貸出禁止資料（禁帯出・貴重資料）の指定を解除することができる。

#### ③館外貸出禁止資料（禁帯出・貴重資料）の指定基準

- ・参考図書など利用が頻繁なもの
- ・高価なもの
- ・欠本を生じた場合に、集書としての価値を失い、かつ補充が困難となるもの
- ・資料的・歴史的価値があるもの
- ・一括して取扱うことによって資料的価値の生ずるもの
- ・特殊なしかけ絵本等貸出用資料として適さないもの
- ・新聞原紙、雑誌・逐次刊行物の最新号
- ・レファレンス資料として活用できるもの
- ・貴重資料においては、特に入手困難なもの
- ・その他、館長が必要と認めたもの

### (10) 書架移動に関するマニュアル

#### 目的

- ・開架書架において新鮮な魅力あるよりよい書架づくりをめざす。
  - ・開架書架、閉架書庫への移動作業の効率化を図る。  
除架（開架書架から抜き取りを行う際の目安）→閉架書庫へ
  - ・個々の資料について、その資料的価値、利用頻度、類書の多寡などを考慮しながら総合的に評価する。
  - ・抜き取りの判断は現物にあたって行う。
  - ・判断に迷うときには複数の職員にて判断する。
- ※閉架書庫へ移動した資料でも、開架書架の状態や、時宜、出版流通状況等にあわせ柔軟に開架書架⇔閉架書庫の移動を行う。

#### [本館]

#### 一般書

##### ①複本・・・基本的に閉架書庫へ

- ・出版年の古い方を抜く。
- ・同じ出版年の場合は傷み具合を加味。
- ・出版年が前後する場合には傷みが激しい方を抜く。
- ・改版が出た場合には旧版を抜く。

※但し以下の場合を除く。

- ・同タイトルで出版社違い。
- ・同タイトルの単行本と文庫本、単行本と全集。(収録。)
- ・利用頻度の高いもの。

②新版が出た旧版資料

- ・年鑑、シリーズもの等。

③受入後相当期間を経過し、かつ利用頻度が低いもの。

- ・平成7年(1995)〈開館10年〉以前に購入したもの。
- ・過去3年間貸出が一度もないもの。

※但し、基本図書についてはその限りでない。

④書架不明になる可能性が高いもの。

⑤類書が多いもの。

⑥開架書架への排架にそぐわないもの。

- ・資料の内容に修正・変更があったもの。(数値データ等にズレがある等。)
- ・内容が時代に適さない実用書。
- ・季節感がずれている実用書。
- ・多巻もので巻号が揃わないもの。
- ・「シミあり」「落書きあり」等シール貼付資料のうち、状態が悪いもの。
- ・背文字が焼けたもの。
- ・型紙、付録がないもの。
- ・その他、利用者の読書意欲を阻害するようなもの。

## YA

①複本・・・基本的に閉架書庫へ。

- ・出版年の古い方を抜く。
- ・同じ出版年の場合は傷み具合を加味。
- ・出版年が前後する場合には傷みが激しい方を抜く。
- ・1冊はBM、その他は閉架書庫へ。

②新版が出た旧版資料。

- ・『なるには』シリーズ、留学・学校案内、レファレンス資料等。

※但し、禁帯資料である留学・学校案内、レファレンス資料の旧版は貸出用へ。

③受入後相当期間を経過し、かつ利用頻度が低いもの。

- ・平成7年(1995)〈開館10年〉以前に購入したもの。
- ・過去3年間貸出が一度もないもの。

※但し、岩波少年文庫等の基本図書についてはその限りでない。

④書架不明になる可能性が高いもの。

⑤類書が多いもの。

⑥開架書架への排架にそぐわないもの。

- ・資料の内容に修正・変更があったもの。(数値データ等にズレがある等。)
- ・内容が時代に適さない実用書。
- ・季節感がずれている実用書。
- ・多巻もので巻号が揃わないもの。
- ・「シミあり」「落書きあり」等シール貼付資料のうち、状態が悪いもの。
- ・背文字が焼けたもの。
- ・型紙、付録がないもの。
- ・その他、児童・生徒の読書意欲を阻害するようなもの。

## 児童書

①複本・・・基本的に閉架書庫へ。

- ・0～9類：利用頻度に関わらず複本は全て閉架書庫へ。

※但し、4類と9類については除く、特に9類について、以下3点に関しては除く。

(1)ハードカバーと文庫版の出版社が異なる。

- (2) 翻訳者が異なる。
- (3) 前記(1)で出版社が同じだが利用頻度の高いもの。
  - ・絵本
- (1) 利用頻度が低いもの・・・過去5年間の貸出累計数が全館で10回以上ならば複本1冊以上残し、その他は閉架書庫へ。
- (2) 出版から3年経過した本・・・複本を開架書庫に残し、あとは閉架書庫へ。
  - (冊数は状況により異なる。)
  - (これまでの平均回転数を参考にし10回とする。)
- (3) 状態が悪いもの以外は抜き取りを行わない。
  - (利用頻度が高いため。)
- (4) JK・EK・JS・・・1～2冊を開架書庫に残し、あとは閉架書庫へ。
  - (総合学習等調べものの状況により異なる。)
- ②新版が出た旧版資料、情報が古いもの。
  - ・年鑑、シリーズもの、児童レファレンス資料等。
- ※但し、禁帯資料である児童レファレンス資料の旧版は貸出用へ、旧旧版は閉架書庫へ。
- ③開架書庫への排架にそぐわないもの。
  - ・資料の内容に修正・変更があったもの。(数値データ等にズレがある等。)
  - ・内容が時代に適さない実用書。
  - ・「シミあり」「落書きあり」等シール貼付資料のうち、児童の利用に不適切と思われる状態の悪いもの。
  - ・背文字が焼けたもの。
  - ・型紙、付録がないもの。

#### レファレンス資料(郷土資料含)

- ①複本・・・基本的に閉架書庫へ。
  - ※但し、利用頻度の高いものは除く。
- ②新版が出た旧版資料。
  - ・年鑑、統計、シリーズもの等。
- ※但し、禁帯資料である資格関連、家庭の医学関連の旧版は貸出用へ、旧旧版は閉架書庫へ。
  - ・平成7年(1995)〈開館10年〉以前に購入したもの。
  - ・過去3年間貸出が一度もないもの。(禁帯資料を除く。)
- ※但し、ジャンルが少ないものに関してはこの限りでない。
- ③類書が多いもの。
- ④開架書庫への排架にそぐわないもの。
  - ・「シミあり」「落書きあり」等シール貼付資料のうち、著しく状態が悪いもの。

#### 雑誌

- ・原則として雑誌書庫の半分を目安とし、それを超えるようであれば閉架書庫へ移動、雑誌の厚み・大きさ等で書庫がすぐにいっぱいになるものは随時古いものから移動。
- ①受入後相当期間を経過したもの。
  - (1) 月刊誌・・・出版6ヶ月後。
  - (2) 週刊誌・・・出版3ヵ月後。
  - (3) 隔月刊誌・季刊誌・不定期刊誌・・・雑誌書庫の半分を目安とする。
- ②書庫不明になる可能性が高いもの。(最新号の紛失が続くもの等。)
- ③季節感がずれているもの。
- ④汚損・破損の激しいもの。

#### AV

- ①複本はBMへ移動。
- ②提供が困難と思われる資料(1曲以上音飛び、歌詞カードや解説書なしのもの、CD枚数が不足等)については閉架書庫へ移動。提供が困難な資料につき、貸出禁止の状態にする。
- ③録音図書(逐次)は保存年限が1年のため毎年蔵書点検前に前年度分を閉架書庫へ。

## [BM]

BM(車)→BM(BMコーナー)、BM(BMコーナー)→開架、BM(車)→開架、開架→BM(車)

- ・原則として、BMからすぐ閉架書庫へ移動とはせず、まずは開架書庫へ移動する。BM書架の状況や利用者動向に注目し、適宜BM(車)⇔BM(BMコーナー)⇔開架の移動をする。その際にはBM・本館協力の上で行う。

## 一般書

- ・BM利用者の多様なニーズに併せ、定期的の本館との入替を行う。
- ・BMで利用の少ないものを本館へ移動する。その際には以下のことを考慮する。  
※但し、BMと本館合意の上で必要に応じての移動についてはその限りではない。また、BMに所蔵がないもので必要なものを適宜本館から補充移動する。
  - (1) BM(車)→BM(BMコーナー)
- ・としまる書架へ入りきれなくなったもの。
- ・過去1年間貸出が一度もないもの。
  - (2) BM(車)→開架
- ・所蔵状態が悪いもの。

## YA

- ・BM(車)に関しては随時、本館YA書架から補充する。また絶えず担当間で調整を行い、各書架移動動向に注目し、資料の移動を行う。

## 児童書

- ・本館からBMにない資料を、開架書架からは所蔵状態がよいものをBMへ移動。BMからの開架書架へ移動する際には、本館児童担当に引き継ぐ。  
本館児童担当は本館開架資料の状態と比較し、状態のよいものを開架書架へ出し、その他は閉架書庫へ移動する。複本の状況も考慮する。

## 郷土書

- ・複本があるもののうち、過去1年間貸出が一度もないものは閉架書庫へ。

## 雑誌

- ・出版後半年を越えるものに関しては本館へ移動。但し、回転数が多いものについては10ヶ月を越えてもよい。

## AV

- ・提供が困難と思われる資料(1曲以上音飛び、歌詞カードや解説書なしのもの、CD枚数が不足等)については閉架書庫へ移動。提供困難な資料につき、貸出禁止の状態にする。
- ・補充は随時本館AV書架から行う。また絶えずBM・本館AVで調整を行い、各書架の利用動向に注目し、BM⇔AV開架書架での資料の移動を行う。

## 除籍提案

前項までの基準により閉架書庫へ移動した資料で、特に次のことに留意し、除籍する。

- ①衛生面で問題のあるもの。
- ②復元不能なもの。
- ③内容が時代に適さないもの。
- ④閉架書庫を占有し、書庫(書架)を圧迫しているもの。
- ⑤著しく利用頻度が低いもの。
- ⑥その他、資料提供・書架管理業務において新たに発生した原因により所蔵が適切と思われるもの等、「除籍基準」の各項目に該当するものを、奉仕係各担当をとおり館長への除籍提案をすることができる。提案の際には、資料の状態を「除汚」とする。

## ●文化部紀要『よのつち』図書館関係執筆者一覧

### ◆執筆職員【執筆順】

号	執筆者	タイトル
創刊号	森田牧子・石川典子 神山睦美・又吉愛子	凶南の鵬翼 ～働く場・育てる場としての公共図書館～Vol. 1
	玉城伸子	オモロに見る神女 —高級神女三十三君と地方神女—
2	當銘めぐみ	アメリカ公共図書館視察報告
4	津波 清	家譜に見る士族の位階と職
	前津政廣	浦添市移民史編集刊行事業について
	栗野 慎一郎	【史料ノート】幕末維新期の「琉球情報」に関する史料学的研究 —『大日本維新資料』『維新史料綱要』に見る琉球関係記事—
5	津波 清	浦添の今昔と移住者の軌跡
	森田牧子	図書館サービスの一年 —そしてここに至るまでの数年—
	前津政廣	南米ブラジル・アルゼンチンにおける移民現地調査報告
6	前津政廣	南米(ペルー・ボリビア・ブラジル)移民調査概要報告(Ⅱ)
	平良元輝	次代に架ける喜びの虹 —移動図書館[としまる]のあゆみ—
7	津波 清	ハワイ諸島・北米移民移住調査概要
	新城恵理	アメリカ情報コーナー開設と図書館行事
	比嘉要一・口野美由紀 森田牧子・銘苺千賀代	「新おはなしコーナー(仮称)増築のことなど —児童サービスの充実を期して—
8	砂川郁子	開館 26 周年を経て図書館管理を考える
9	栗野慎一郎	幕末維新期の「琉球情報」に関する史料学的研究Ⅱ —『島津斉彬文書』に見る「評定所文書」関連記事—
10	栗野慎一郎	幕末維新期の「琉球情報」に関する史料学的研究Ⅲ —『尚家文書』に見る「評定所文書」関係記事 (異国船関係資料を中心に)—
11	仲地清	沖縄の日本復帰とそれが在沖フィリピン人社会へ与えた影響
	森田牧子・宇良留美	アメリカ情報コーナーの10年
12	鈴木悠・安和吉則 栗野慎一郎	呉姓我那覇家の家族史 —泊家伝承の厨子甕と家譜から—
	栗野慎一郎	尚維衡の浦添隠棲について—関係史料を読む—
	石川友紀	カナダへの沖縄出身移民の歴史と実態

『よのつち』とは、浦添と沖縄の歴史、文化美術、工芸、自然などに関する調査・研究と、浦添市の文化財、文化振興、図書館、美術館の将来展望につながる調査・研究などを通して浦添市や沖縄県の文化・学術・文化行政の振興と発展に寄与することを目的に浦添市教育委員会文化部が発行する。また、その発行を通して浦添市文化部職員の資質向上を図るとともにその趣旨に賛同する者を支援することを目的とする。

# 沖縄学研究室

## ●沖縄学研究室の概要

開 室 平成2年4月1日

所蔵資料 約30,000点(図書資料、マイクロフィルム、写真、パネル等)

## ●沖縄学研究室の運営方針

沖縄学研究室の運営方針を「浦添市立図書館の設置および管理に関する条例施行規則第2条14号、15号」と「浦添市立図書館の努力目標(4)」に基づいて次のように定める。

### 1. 施行規則第2条

14号「郷土資料及び地方行政資料の収集並びに貸出し」

15号「沖縄学の研究」

### 2. 図書館の努力目標

(4)「浦添市に関する全ての資料を収集する。また、市の地域的・歴史的特性を踏まえ沖縄学研究の拠点となる図書館を目指す」

## ●平成30年度沖縄学研究室の重点目標と主な事業計画

平成30年度沖縄学研究室の重点目標を次のように設定し、主な事業を次のように計画する。

### 1. 重点目標及び努力目標

浦添市立図書館の施行規則及び努力目標の規定を受け、重点目標を次のように定める。

- (1) 沖縄学に関するレファレンスの充実、強化を図る。
- (2) 沖縄(琉球)・中国・朝鮮半島及び東南アジアに関する資料の充実、強化を図る。
- (3) 歴史資料(古文書・行政文書等)の収集・保存・活用に努める。
- (4) 浦添の歴史文化整備保存事業の成果の普及に努める。
- (5) 琉球王国評定所文書の成果の普及に努める。
- (6) 関係機関、団体との連絡調整を図り連携を強化する。

### 2. 主な事業計画

浦添市立図書館の運営方針及び努力目標を受け、次のような事業を実施する。

- (1) 沖縄学に関するレファレンス
  - ①浦添・沖縄に関するレファレンス
  - ②沖縄学講座・展示会の開催
- (2) 沖縄(琉球)・中国・朝鮮半島及び東南アジアに関する資料収集
  - ①沖縄(琉球)・中国・朝鮮半島及び東南アジアに関する図書資料等の収集
  - ②沖縄学に関する研究論文等の収集
  - ③友好都市である中国福建省泉州市の資料収集
- (3) 歴史資料(古文書・行政文書等)の収集とその保存活用
  - ①沖縄及び浦添に関する古文書の収集

- ②浦添市行政文書から歴史資料となる文書の選別収集及び保存
- (4) 浦添の歴史文化整備保存事業の成果の普及を図る
  - ①浦添の歴史資料の収集・整備・保存
  - ②浦添の歴史資料の活用・普及（展示会・講演会等の開催・所蔵写真のデジタル化およびホームページ掲載）
  - ③『浦添市移民史 証言・資料編』『浦添市移民史 本編』の普及を図る
  - ④浦添市内字誌編集に対する資料の提供および協力
- (5) 浦添市史事業の成果の普及を図る
- (6) 琉球王国評定所文書刊行事業の成果の普及を図る
- (7) 浦添市移民史編集刊行事業の成果の普及を図る
- (8) 県内外の関係機関との連携
  - ①県内外の関係機関の事業への協力・参加（ex. 沖縄地域学リポジトリ）
  - ②関係機関・団体等の機関誌、会誌、資料等の収集
- (9) 又吉栄喜文庫関連企画の実施

## ●沖縄学研究室所蔵資料と利用方法

研究室の資料は約 30,000 点、浦添市に関連する文献資料をはじめ、沖縄（琉球）・中国・朝鮮半島及び東南アジアの歴史・文化に関する資料を所蔵している。

あわせて浦添市史の編集・刊行のために収集した写真や地図、戦前の新聞資料（マイクロ複製）および琉球王国評定所文書の編集・刊行のために収集した影印本（マイクロ複製）などを所蔵している。影印本（マイクロ複製）公開に向け、現在関係機関と調整中。

また平成 19 年度から 24 年度までに実施した移民史編集刊行事業に伴い外務省外交史料館をはじめ、JICA 横浜海外移住資料館、県内市町村史等から移民出稼ぎ移住関係資料を収集した。郷土レファレンス資料もあわせて排架し利用者の調査・研究の利便性を図っている。

### 平成 29 年度沖縄学講座「おきなわ文学発見！」のようす



第 1 回「沖縄近現代文学入門」  
講師：我部 聖 氏 6 月 3 日（土）



第 2 回「山之口獺の人と作品」  
講師：高良 勉 氏 6 月 10 日（土）



第 3 回「すべては浦添からはじまった」  
（又吉栄喜文庫開設記念トークショー）  
・又吉 栄喜 氏  
・佐藤 モニカ 氏 9 月 30 日（土）



沖縄学研究室内に設置された又吉栄喜文庫のようす。

## ●沖縄学研究室刊行物の紹介

- ①『沖縄学研究室－利用あんない』1990年7月発行
- ②『沖縄学研究室所蔵未公開・新収蔵写真展－写真のむこう側 ウラソエ・沖縄』（図録）2001年9月発行
- ③『平成14年度浦添市立図書館沖縄学研究室企画展－行政資料にみる浦添の戦後』（図録）2002年11月発行
- ④『浦添市立図書館特別企画展 ウラシーンチュの「移民・出稼・移住」展』（図録）2006年10月発行
- ⑤『浦添市移民史ビジュアル版その1 海外移民編 世界に羽ばたいたウラシーンチュたち』2011年9月発行
- ⑥『浦添市移民史ビジュアル版その2 アジア太平洋・国内編 もうひとつのウラシーンチュたちの体験－渡航・戦争・戦後－』2013年3月発行
- ⑦『浦添市移民史 証言・資料編』2014年3月発行
- ⑧『浦添市移民史 本編』2015年3月発行
- ⑨『又吉栄喜文庫開設展－すべては浦添からはじまった－』2017年9月発行

### 【紀要】

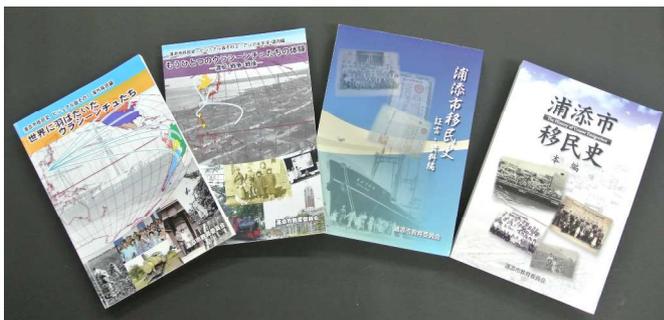
- ①『浦添市立図書館紀要』第1号～15号 1989年12月～2004年3月発行
- ②『浦添市文化部紀要 よのつち』第1号～12号 2005年3月～2016年3月発行

### 【琉球王国評定所文書】

- ①『琉球王国評定所文書』（全18巻、補遺別巻、総索引）1988年3月～2003年3月発行  
2002年12月に沖縄タイムス出版文化賞（特別賞）受賞
- ②『旧琉球藩評定所書類目録』（『琉球王国評定所文書』別冊）1989年3月発行
- ③『琉球王国評定所文書刊行事業完了記念シンポジウム報告書 百田紙に記された琉球の近世』2002年7月発行



『琉球王国評定所文書』  
(1988年3月～2003年3月発行)



『浦添市移民史ビジュアル版その1』  
『浦添市移民史ビジュアル版その2』  
『浦添市移民史 証言・資料編』  
『浦添市移民史 本編』

## ●浦添の歴史文化整備保存事業

本市は、「浦添市史」通史編、資料編、別巻の全8巻を完結し10余年の歳月をかけて浦添市史編集事業を平成2年度に終了した。加えて昭和63年に『写真で見る浦添のあゆみ』を発刊し、市史編集事業の成果とした。

平成19年度から24年度までに実施した浦添市移民史編集刊行事業においては移民・出稼ぎにおける一世、二世の聴取調査及び戦後60年を経て浦添市の発展の礎となった移住についての聴取調査、資料収集を実施し、平成23年度に『浦添市移民史ビジュアル版その1 海外移民編 世界に羽ばたいたウラシーンチュたち』、平成24年度は『浦添市移民史ビジュアル版その2 アジア太平洋・国内編 もうひとつのウラシーンチュたちの体験―渡航・戦争・戦後―』を刊行した。

『浦添市史』、『浦添市移民史ビジュアル版』の刊行をもって歴史や文化に関心のある市民のニーズに応じてきたが、事業過程で収集した口承民話、戦争体験、移民体験、移住等の聴き取り記録や収集した写真資料等の多くがいまだ市民の目に触れないでいる。

「浦添の歴史文化整備保存事業」はこれらを「浦添の歴史文化資料」とし市民共有の財産として整備保存管理し、後世に引き継ぐために実施した。

平成25年度は『浦添市移民史ビジュアル版』を深く掘り下げ浦添の移民にかかる多くの証言や資料を盛り込んだ『浦添市移民史 証言・資料編』を刊行した。

平成26年度は『浦添市移民史 本編』を刊行し、浦添市における海外移民・移住や出稼ぎ等の実相や、それが浦添市の各面に及ぼした影響等について、当時の経済的・社会的背景も踏まえて検証し、これを明らかにした。

これら成果物を普及し移民先の浦添出身者や移民先国の人々と交流を行うことで、互いの国の歴史・文化の相互理解に繋がり国際化時代に対応できる人材を育成するとともに、浦添・沖縄の歴史と文化を国内外へ周知することに寄与する。



2階エレベーターホールで開催した「世界のかけはしになったウラシーンチュ」展  
(期間：平成29年10月24日～11月5日)



10月30日「世界のウチナーンチュの日」に向けて、テレビ局の取材を受けた。

## ●寄贈総数表【平成29年度】

### ■本館寄贈

内 訳		郵 送		持 込		合 計	
		件 数	502	件 数	614	件 数	1,116
資 料 区 分		受 付	受 入	受 付	受 入	受 付	受 入
		部 数	部 数	部 数	部 数	部 数	部 数
図書資料	一般資料	146	73	275	89	421	162
	郷土資料	152	141	183	183	335	324
	児童資料	29	27	115	95	144	122
	YA資料	12	11	13	8	25	19
	洋書	0	0	0	0	0	0
小 計		339	252	586	375	925	627
A V 資料		0	0	1	0	1	1
雑誌資料		6	3	0	0	6	3
逐次資料		503	337	2,070	775	2,573	1,112
新聞資料		0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0
合 計		848	592	2,657	1,150	3,505	1,743

総合計 1,116 件 (3,505部 うち受入 1,743部)

### ■アメリカ情報コーナー寄贈

内 訳		郵 送		持 込		合 計	
		件 数	0	件 数	19	件 数	19
資 料 区 分		受 付	受 入	受 付	受 入	受 付	受 入
		部 数	部 数	部 数	部 数	部 数	部 数
図書資料		0	0	415	415	415	415
A V 資料		0	0	2	2	2	2
雑誌資料		0	0	311	311	311	311
新聞資料		0	0	49	49	49	49
その他		0	0	0	0	0	0
合 計		0	0	777	777	777	777

総合計 19 件 (受入777部)

### ■沖縄学研究室寄贈

内 訳		郵 送		持 込		合 計	
		件 数	296	件 数	129	件 数	425
資 料 区 分		受 付	受 入	受 付	受 入	受 付	受 入
		部 数	部 数	部 数	部 数	部 数	部 数
図書資料		334	332	176	176	510	508
A V 資料		0	0	0	0	0	0
雑誌資料		0	0	0	0	0	0
逐次資料		30	17	0	0	30	17
新聞資料		0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0
合 計		364	349	176	176	540	525

総合計 425 件 (540部 うち受入 525部)

## ●個人寄贈者一覧【平成29年度 敬称略】

ア行 石垣 安平 大嶺 明子  
 サ行 座覇 周平  
 タ行 渡慶次 道夫  
 ナ行 二宮 純一郎  
 ハ行 花井 玲子 比嘉 奈津子 保坂 廣志  
 マ行 宮城 修平 宮里 忠明 宮里 吉雄  
 ヤ行

A.R H.M I.S K.N M.S N.A O.M S.M T.H T.S Y.N  
 A.H H.S K.H K.T M.S N.A O.M S.M T.K T.Y Y.S  
 F.Y H.T K.K M.G M.T N.T O.T S.S T.M T.Y Y.Y  
 G.H H.Y K.M M.M M.T N.Y S.E S.T T.M Y.H Y.Y  
 G.I I.M K.N M.S M.Y O.A S.M S.T T.N Y.M Z.T

※氏名掲載を希望しない方は、イニシャルで掲載しています。アルファベット順[姓・名の順]  
 ※団体寄贈者に関しましては、掲載を割愛しています。

## ●ベストリーダー【平成 29 年度】

資料区分別に、貸出回数が多かった資料上位 10 位まで表示しています。

(マンガを除く。)

### <児童書>

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
1	113	かくしたの だあれ	五味/太郎 // さく	文化出版局	EA
2	110	ぞうくんのさんぽ	なかの/ひろたか // さく・え	福音館書店	EA
3	107	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま/けん // [絵]	こぐま社	EA
4	100	ぷくちゃんのすてきなばんつ	ひろかわ/さえこ // さく	アリス館	EA
5	96	こぐまちゃんおはよう	わかやま/けん // [え]	こぐま社	EA
6	94	おつきさまこんばんは	林/明子 // さく	福音館書店	EA
7	92	がたんごとんがたんごとん	安西/水丸 // さく	福音館書店	EA
8	88	かいけつゾロリのでんごととじごく	原/ゆたか // さく・え	ポプラ社	J913
9	87	かいけつゾロリつかまる!!	原/ゆたか // さく・え	ポプラ社	J913
10	86	こぐまちゃんとぼーる	わかやま/けん // [絵]	こぐま社	EA
10	86	かいけつゾロリちきゅうさいごの日	原/ゆたか // さく・え	ポプラ社	J913
11	84	ぴよーん	まつおか/たつひで // 作・絵	ポプラ社	EA

### <児童郷土>

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
1	42	モーモーぐわーぬえんそうくわい いちやりばちよーでー	赤嶺/進 // 文・絵	文進印刷	EK
2	23	エイサーの夢	藤木/勇人 // 文	沖縄市	EK
3	20	わすれたって、いいんだよ	上條/さなえ // 文	光村教育図書	EK
4	19	ようかいオジジあらわれる	よなは/かんた // ぶん	くもん出版	EK
4	19	おにムーチャー	鎌田/佐多子 // 文	沖縄時事出版	EK
4	19	サザエさんと日本を旅しよう!		扶桑社	JK291
7	18	バキムン退治	具志川市学校図書館司書研究会 // 文	具志川市教育委員会	P
7	18	おおきなあな	あかみね/ちようじ // ぶん	文芸社	EK
7	18	がらがらっぺ	あむろ/ふみお // 絵	月桃茶屋	P
10	17	きじむんとふくちゃん	長嶺/斉 // 著者	ボーダーインク	EK

### <YA>

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
1	33	何がなんでも新人賞獲らせます!	鈴木 輝一郎 // 著	河出書房新社	Y901
2	29	蜜蜂と遠雷	恩田 陸 // 著	幻冬舎	Y913.6
3	26	かわいい!デコ文字イラストレッスン	mizutama // 著	玄光社	Y727
4	25	ドラゴンゲート上	ジュニー=マイ・ニューエン // 著	柏書房	Y943
4	25	生徒会の二心	葵 せきな // 著	富士見書房	597Y9136

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
4	25	生徒会の三振	葵 せきな // 著	富士見書房	Y913.6
4	25	ボールペンでちょこっとイラスト帖	あらい のりこ // 著	永岡書店	Y726.5
4	25	生徒会の一存	葵 せきな // 著	富士見書房	Y913.6
4	25	都会(まち)のトム&ソーヤ14上	はやみね かおる // 作	講談社	Y913.6
10	22	ドラゴンゲート下	ジェニー=マイ・ニューエン // 著	柏書房	Y943
10	22	報道写真に生きる	桑原 史成 // 写真と文	草の根出版会	Y081

### <一般書>

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
1	77	マスカレード・ホテル	東野/圭吾 // 著	集英社	913.6
2	64	告白	湊/かなえ // 著	双葉社	913.6
3	49	贖罪	湊/かなえ // 著	東京創元社	913.6
4	46	祈りの幕が下りる時	東野 圭吾 // 著	講談社	913.6
5	42	1Q84 BOOK1	村上/春樹 // 著	新潮社	913.6
6	41	人生がとぎめく片づけの魔法	近藤/麻理恵 // 著	サンマーク出版	597
7	40	真贋	今野/敏著	双葉社	913.6
7	40	麒麟の翼	東野/圭吾 // 著	講談社	913.6
9	36	劇場	又吉/直樹 // 著	新潮社	913.6
9	35	虎の尾	今野/敏 // 著	徳間書店	913.6

### <AV>

順位	貸出回数	資料名	演奏者等	出版社	分類
1	21	レッツ・ダンス・デラックス	コロムビア・ホールルーム・オーケストラ // 演奏	コロムビアミュージックエンタテインメント	A263
2	20	イマージュ ビューティフルデイズ	羽毛田 丈史 // [ほか]演奏	Sony Music Labels	A260
2	20	なつかしい昭和の子供の歌	タンポポ児童合唱団 // [ほか]うた	King Record	A990
4	19	トロピカルフーズ	BEGIN // 演奏	テイチクエンタテインメント	A290
4	19	島からの唄便り	神谷 幸裕 // 唄 三弦	キャンパス	A370
4	19	SWEET CLASSIC	葉加瀬 太郎 // [ほか]演奏	ハッツアンリミテッド	A260
4	19	おやこジャズ	松澤 由美 // [ほか]歌	King Record	A990
8	18	イマージュ クラシーク	ポール・クロスリー // [ほか]演奏	Sony Music Japan International	A101
8	18	★年齢別★どうよう 1～3歳児向		日本コロムビア	A990

10	17	★年齢別★どうよう 0～2歳児向		日本コロムビア	A990
10	17	ほのぼのボッサ	渡辺 幹男 // ギターパーカッション	デラ	A260
10	17	自律神経にやさしい音楽	Mikiko Hirohashi // 作曲、編曲、演奏	デラ	A450
10	17	マイ・フェイス・ショパン	ショパン // 作曲	エイベックス・マーケ ティング	A131
10	17	ザ・ニュー・ベスト・オブ・ ダイヤモンドス	ダイヤモンドス // 演奏	マーキュリー・ミュージッ クエンタテインメント	A290
10	17	わくわくあそびうた	大和田 りつこ // [ほか]うた	日本コロムビア	A990

### <一般郷土>

順位	貸出回数	資料名	編著者	出版社	分類
1	27	裸足で逃げる	上間/陽子 // 著	太田出版	K367
1	27	図書館ノート	山口/真也 // 著	教育史料出版	K010
3	22	風水でゼッタイ変わるあなたの運命	はる // 著	ロングセラーズ	K148
3	22	アンマーとぼくら	有川/浩 // 著	講談社	K930
5	21	プラタモリ 6	NHK「プラタモリ」制作班 // 編	KADOKAWA	K290.9
6	20	これってホント!?誤解だらけの沖縄基地	沖縄タイムス社編集局 // 編	高文研	K390
7	19	シェフとヒトサラ編集部がオススメするお店		100 シリーズ出版プロジ ェクト	K596
7	19	マンガ沖縄・琉球の歴史	上里/隆史 // 著	河出書房新社	K201
7	19	おうちでうちな一ごはん	はやかわ/ゆきこ // 絵と文	ボーダーインク	K596
7	19	豚の報い	又吉/栄喜 // 著	文藝春秋	K930

### <雑誌>

順位	貸出回数	資料名	巻次	出版社	分類
1	25	ViVi	2017年3月号	講談社	婦人
2	23	CHANTO	2017年4月号	主婦と生活社	婦人
3	22	住まいの設計	2016年9/10月号	扶桑社	趣味
4	21	CHANTO	2016年3月号	主婦と生活社	婦人
4	21	エッセ	2016年3月号	フジテレビジョン	婦人
6	20	エッセ	2016年11月号	フジテレビジョン	婦人
6	20	CHANTO	2017年1月号	主婦と生活社	婦人
6	20	エッセ	2016年8月号	フジテレビジョン	婦人
6	20	CHANTO	2015年10月号	主婦と生活社	婦人
6	20	月刊クーヨン	2017年5月号	クレヨンハウス	児童
6	20	住まいの設計	2014年7/8月号	扶桑社	趣味

# ●所蔵雑誌 タイトル一覧 五十音順【平成29年度】

	タイトル	分類	発行頻度	受入区分	保存年限	備 考
1	あうる	総合	隔月	寄贈	10年	H23年3月まで
2	AERA	総合	週刊	購入	1年	
3	アグリおきなわ	総合	隔月	寄贈	10年	H21年3月まで
4	アサヒカメラ	趣味	月刊	購入	3年	
5	ALBAアルパトロスピー	スポーツ	月2	購入	3年	
6	anan	婦人	週刊	購入	3年	
7	家の光	婦人	月刊	寄贈	5年	
8	ViVi	婦人	月刊	購入	3年	
9	Walking Life	スポーツ	月刊	寄贈	5年	H23年4月まで
10	栄養と料理	婦人	月刊	購入	3年	
11	ESSE	婦人	月刊	寄贈	3年	
12	edu	児童	月刊	寄贈	3年	
13	NHKきょうの健康	総合	月刊	購入	3年	H25年3月まで購入、H27年4月より再度購入
14	NHKきょうの料理	婦人	月刊	購入	3年	
15	NHK趣味の園芸やさいの時間	趣味	月刊	購入	3年	
16	NHKすてきにハンドメイド	婦人	月刊	購入	3年	
17	おきなわ倶楽部	総合	月刊	寄贈	10年	
18	沖縄県医師会報	総合	月刊	寄贈	10年	
19	おきなわ釣り大国	趣味	隔月	購入	3年	
20	おひさま	児童	隔月	購入	5年	
21	会社 四季報	総合	季刊	購入	5年	
22	Casa BRUTUS	総合	月刊	購入	3年	
23	家電批評	総合	月刊	購入	3年	
24	空手道	スポーツ	月刊	購入	5年	H28年2月まで購入
☆25	かぞくのじかん	総合	季刊	寄贈	3年	
26	季刊 沖縄	総合	季刊	寄贈	10年	
27	Gb(ギターブック)	趣味	月刊	購入	永年	H15年5月以降休刊
28	キネマ旬報	趣味	月2	購入	永年	
29	季報情報公開個人情報保護	総合	季刊	寄贈	5年	
☆30	クーヨン	児童	月刊	寄贈	5年	
☆31	暮らしの手帖	婦人	隔月	寄贈	永年	
☆32	クロワッサン	婦人	月2	寄贈	3年	
33	芸術新潮	趣味	月刊	購入	永年	H24年3月まで購入
34	月刊書写書道	趣味	月刊	寄贈	3年	
35	月刊ポプラディア	児童	月刊	購入	5年	H23年4月以降休刊
36	現代	総合	月刊	購入	永年	H21年1月以降休刊
37	現代思想	総合	月刊	購入	永年	H24年3月まで購入
38	現代の図書館	総合	季刊	寄贈	10年	
39	子どもの科学	児童	月刊	購入	5年	
40	子どもの本棚	児童	月刊	購入	5年	H25年3月まで購入
41	この本読んで	児童	季刊	購入	5年	
42	コーラルウェイ	総合	隔月	寄贈	10年	製本S60～H15年
☆43	碁ワールド	趣味	月刊	寄贈	3年	
44	財界九州	総合	月刊	購入	10年	H25年3月まで購入
45	サッカーマガジン	スポーツ	月刊	購入	3年	H28年9月以降『SOCCER MAGAZINE ZONE』からタイトル名を変更。
46	SOCCER MAGAZINE ZONE	スポーツ	月刊	購入	3年	H25年11月以降『週刊サッカーマガジン』からタイトル名を変更し、月刊誌となる。
47	Samurai Magazine	総合	月刊	購入	3年	H24年3月まで購入
48	サライ	総合	月刊	購入	3年	
49	サンキュ	婦人	月刊	購入	3年	
50	サンデー毎日	総合	週刊	購入	1年	
51	3・4・5歳児の保育	児童	隔月	購入	3年	H23年休刊、『新幼児と保育』に合併
52	CNN ENGLISH EXPRESS	総合	月刊	購入	10年	
53	自治おきなわ	総合	季刊	寄贈	10年	
54	自治新報	総合	月刊	寄贈	3年	H16年4月まで
55	社会教育	総合	月刊	寄贈	3年	
56	JAZZ LIFE	趣味	月刊	購入	永年	H18年3月まで購入
57	週刊朝日	総合	週刊	購入	1年	
58	週刊新潮	総合	週刊	購入	1年	
59	週刊ダイヤモンド	総合	週刊	購入	1年	
60	週刊東洋経済	総合	週刊	購入	1年	
61	週刊文春	総合	週刊	購入	1年	
62	週刊ベースボール	スポーツ	週刊	購入	1年	
63	将棋世界	趣味	月刊	購入	3年	H25年3月まで購入

	タイトル	分類	発行頻度	受入区分	保存年限	備 考
64	新建築	趣味	月刊	購入	永年	
65	新潮	総合	月刊	購入	5年	H24年3月まで購入
66	新 幼児と保育	児童	隔月	購入	3年	H23年4月『3・4・5歳児の保育』と『0・1・2歳児の保育』が合併H24年3月まで購入
67	スカイワード	総合	月刊	寄贈	5年	
68	スクリーン	趣味	月刊	購入	3年	
69	すてきな奥さん	婦人	月刊	購入	3年	H26年5月以降『CHANTO』とタイトル名を変更
70	Soup	婦人	月刊	購入	3年	H29年5月以降休刊
71	スポーツイベント ハンドボール	スポーツ	月刊	購入	3年	
72	スポーツグラフィック ナンバー	スポーツ	隔週	購入	3年	
73	SUMAI no SEKKEI	趣味	隔月	購入	3年	
74	世界	総合	月刊	購入	永年	H25年3月まで購入
75	SEVEVTEEN	婦人	月刊	購入	3年	
76	ダ・ヴィンチ	総合	月刊	購入	3年	
☆77	ターザン	スポーツ	月2	寄贈	3年	
☆78	旅の手帖	趣味	月刊	寄贈	3年	
☆79	致知	総合	月刊	寄贈	5年	
80	ちゃぐりん	児童	月刊	寄贈	5年	
81	CHANTO	婦人	月刊	購入	3年	H26年6月以降『すてきな奥さん』からタイトル名を変更
82	中央公論	総合	月刊	購入	5年	H24年3月まで購入
83	図書	総合	月刊	寄贈	3年	
84	図書館雑誌	総合	月刊	寄贈	10年	
85	図書館の学校	総合	隔月	寄贈	10年	H19年3月まで
☆86	nicora	婦人	月刊	寄贈	3年	
☆87	日経WOMAN	婦人	月刊	寄贈	3年	
88	日経エンターテイメント	総合	月刊	購入	3年	
89	日経TRENDY	総合	月刊	購入	3年	
90	日経パソコン	趣味	月2	購入	3年	
91	日経ビジネス	総合	週刊	購入	1年	
92	日経ヘルス	婦人	月刊	購入	3年	
93	日経マネー	総合	月刊	購入	3年	
94	News week 英語版	総合	週刊	購入	永年	H24年12月まで購入
95	News week 日本版	総合	週刊	購入	1年	
96	ニュースがわかる	児童	月刊	購入	5年	
97	Newton	趣味	月刊	購入	3年	
98	NONSTOP ENGLISH WAVE	総合	月刊	購入	10年	H23年3月以降休刊
99	non-no	婦人	月刊	購入	3年	
100	俳句界	趣味	月刊	寄贈	3年	
101	華風	総合	月刊	寄贈	3年	
102	月刊ピアノ	趣味	月刊	購入	3年	
103	PHP	総合	月刊	購入	3年	
104	ビジネスチャンス	総合	月刊	購入	3年	H25年3月まで購入
105	BE-PAL	趣味	月刊	購入	3年	
106	Fishing Cafe	趣味	季刊	寄贈	5年	
☆107	婦人公論	婦人	月2	寄贈	3年	
108	婦人之友	婦人	月刊	購入	3年	
109	武道	スポーツ	月刊	寄贈	3年	
110	PRESIDENT	総合	月2	購入	3年	
111	Pre-mo	婦人	季刊	購入	3年	
112	文学界	総合	月刊	寄贈	3年	
☆113	文藝春秋	総合	月刊	寄贈	5年	
114	Bady-mo	婦人	季刊	購入	3年	
115	みすず	総合	月刊	寄贈	3年	
116	ミセス	婦人	月刊	購入	3年	
117	MOE	総合	月刊	購入	5年	
118	ゆうゆう	婦人	月刊	購入	3年	
119	ゆほびか	総合	月刊	購入	3年	
120	LA MER	趣味	隔月	寄贈	3年	H29年3・4月号以降休刊
121	ランナーズ	スポーツ	月刊	購入	3年	
122	LEE	婦人	月刊	寄贈	3年	
123	レタスクラブ	婦人	月刊	購入	3年	

☆はスポンサー制度による雑誌。

※過去に所蔵していた雑誌については、平成29年度浦添市立図書館報(p71~p73)を参照。

## ●アメリカ情報コーナー所蔵雑誌 タイトル一覧

### 平成29年度受入雑誌一覧

No.	タイトル	分類	発行頻度	受入区分	保存年限	備考1	備考2	備考3
1	Baby Bug	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2017年5月～		
2	Better Homes and Gardens	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2011年1月～	平成23年度中止 平成25年度再開	欠号あり
3	Bon Appetit	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月～	平成24年度中止 平成25年度再開	欠号あり
4	Bookmarks	アメリカ	隔月	寄贈	3年	2014年1-2月号～		欠号あり
5	Disney Junior	アメリカ	隔月	寄贈	3年	2017年7月～		
6	Entertainment Weekly	アメリカ	週刊	寄贈	3年	2012年12月28日号～		欠号あり
7	Forbes	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2017年7月～		
8	Highlights for Children	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年2月号～	平成25年度中止 平成28年度再開	欠号あり
9	Highlights High Five Bilinguen	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2017年6月～		
10	InStyle	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月号～		欠号あり
11	Muse	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月号～		欠号あり
12	National Geographic Kids	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2012年12月・2013年1月号～		欠号あり
13	National Geographic Little Kids	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2018年1月号～		
14	National Geographic Traveler	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2012年12月号～		欠号あり
15	Parents	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2017年7月～		
16	Rolling Stone	アメリカ	隔週	寄贈	3年	2012年12月20日号～		欠号あり
17	Smithsonian	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月号～		欠号あり
18	Sports Illustrated Kids	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2012年12月号～		欠号あり
19	Super Science	アメリカ	週刊	寄贈	3年	2017年9月号～		
20	The Oprah Magazine	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月号～		欠号あり
21	The Week	アメリカ	週刊	寄贈	3年	2012年12月28日号～		欠号あり
22	Time(米国版)	アメリカ	週刊	寄贈	3年	2013年1月14日号～	平成26年度再開	欠号あり

### 受入中止雑誌一覧

23	American Road	アメリカ	季刊	寄贈	3年	2013年冬号～2016年秋号	平成28年度中止	欠号あり
24	Architectural Record	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月～2014年1月号	平成25年度中止	欠号あり
25	Art in America	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年1月～2017年1月号	平成28年度中止	欠号あり
26	Community College Journal	アメリカ	隔月	寄贈	3年	2014年2-3月号～2017年6-7月号	平成29年度中止	欠号あり
27	Fortune	アメリカ	月2	寄贈	3年	2014年12月号～2017年3月号	平成28年度中止	欠号あり
28	J-14(Just for Teens)	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2015年1月号～2017年7月号	平成29年度中止	欠号あり
29	People	アメリカ	週刊	寄贈	3年	2013年1月14日号～2014年1月号	平成25年度中止	欠号あり
30	Real Simple	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2014年12月号～2017年2月号	平成28年度中止	欠号あり
31	Running Times	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2013年4月号～2015年3月号	平成26年度中止	欠号あり
32	Teen Vogue	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2014年10月号～2017年2月号	平成28年度中止	欠号あり
33	Zoo Books	アメリカ	月刊	寄贈	3年	2014年10月号～2017年5月号	平成29年度中止	欠号あり
34	留学ジャーナル	アメリカ	隔月	寄贈	3年	2014年7月号～2016年11月号	平成28年度中止	欠号あり

## ●所蔵逐次刊行物 タイトル一覧

◎ 円柱書架(一般) 逐次刊行物タイトル一覧 (バックナンバーは新聞・雑誌コーナーに保管)

No.	タイトル	発行元	刊行 頻度	保存 年限	備 考 製本・図書登録→製
1	AFF(アフ)	農林統計協会	月刊	1年	
2	with PETs(ウイズ'ペット)	日本愛玩動物協会	隔月	1年	
3	エルモ	駐留軍等労働者労務管理機構那覇支部	季刊	1年	
4	環境	九州大学環境安全センター	年1回	1年	
5	環境儀	国立環境研究所	季刊	1年	
6	くらし塾金融塾	金融広報中央委員会	季刊	1年	
7	クローバー	ジェイ・ブロード	季刊	1年	
8	広報	日本広報協会	月刊	1年	
9	菜果フォーラム	日本青果物輸入安全推進協会	季刊	1年	平成30年度より受入中止(廃刊)
10	自治体国際フォーラム	文部科学省	月刊	1年	
11	司法の窓	最高裁判所	年2回	1年	
12	SHOPPIG NOW 日本の海運	(公財)日本海事広報協会	年1回	1年	
13	JAXA航空マガジン	宇宙航空研究開発機構	年2回	1年	
14	JAXA's(ジャクサス)	宇宙航空研究開発機構	季刊	1年	
15	食品安全	食品安全委員会	季刊	1年	
16	書齋の窓	有斐閣	季刊	1年	
17	総務省	総務省	月刊	1年	
18	mundi(ムンディ)	国際協力事業団	月刊	1年	
19	育てる	育てる会	月刊	1年	
20	点字 厚生	日本盲人会連合	不定期	1年	
21	地域づくり	地域活性化センター	月刊	1年	
22	日展ニュース	日展	季刊	1年	
23	日本オーケストラ連盟ニュース	日本オーケストラ連盟	季刊	1年	
24	日本教育	日本教育会	月刊	1年	
25	日本の祭り	一般財団法人地域伝統芸能活用センター	季刊	1年	
26	防災ニュース	日本防災協会	季刊	1年	
27	まち・むら	あしたの日本を創る協会	季刊	1年	
28	MAMOR	扶桑社	月刊	1年	
29	未来	未来社	月刊	1年	
30	ミルククラブ	中央酪農会議・ミルククラブ	季刊	1年	
31	UP	東京大学出版	月刊	1年	
32	ぼうさい	内閣府(防災担当)	季刊	1年	
33	わかりやすい土地読本	一般財団法人 土地情報センター	年1回	1年	
34	ふれあいらしんばん	内閣府政府広報室	不定期	1年	

◎浦添市インフォメーションコーナー(円柱書架) 逐次刊行物タイトル一覧

※製→製本・図書登録

No.	タイトル	発行元	刊行頻度	保存年限	浦添市関係	備考
1	広報うらそえ	浦添市国際交流課	月刊	永年	○	製：1号(1957年9月)～639号(2013年3月)
2	うらそえ市議会だより	浦添市議会事務局	年3回	永年	○	1～113号(欠号あり) 製：1～71号
3	うらそえ 【浦添商工会議所報】	浦添商工会議所	月刊	永年	○	1～323号(欠号多) 製：1～128号
4	うらそえ社協だより (点訳本付き)	浦添市社会福祉協議会	月刊	永年	○	4～345号/製：4～200号
5	いきいき 【浦添市中央公民館だより】	浦添市立中央公民館	月刊	永年	○	1～287号(欠号多) 製：1～146号
6	くるりん【浦添市リサイクルプラザ「ドリーム21」】	くるりん会・浦添市環境施設課	月刊	永年	○	1～218号(欠号あり)
7	きよらさ 【浦添市美術館ニュース】	浦添市美術館	年3回	永年	○	1～83号 製：1～47号
8	MUSEUM NEWS	浦添市美術館友の会	月刊	永年	○	Vol.40～140(欠号多)
9	うらおそい歴史新聞	浦添市教育委員会文化課 (うらおそい歴史ガイド友の会)	不定期	永年	○	1～44号
10	はながわら	浦添市立図書館	月刊	永年	○	H17年4月より休刊、H13年2月より「よくよむ」統合、H20年5月復活/1～320号(欠号あり)/製：1～232号
11	YA!YA!YA!【YA通信】	浦添市立図書館	不定期	永年	○	1～29号
12	つどいの広場 あいあいだより	浦添市つどいの広場 (経塚児童センター内)	月刊	永年	○	～H30.2(欠号あり)
13	つどいの広場 さんさんだより	浦添市つどいの広場 (小湾保育所2F)	月刊	永年	○	～117号(欠号あり)
14	つどいの広場 にこにこだより	浦添市つどいの広場 (西原児童センター2F)	月刊	永年	○	～H30.3号(欠号あり)
15	内間児童センター	内間児童センター	月刊	永年	○	製：47～198号 /～345号(欠号あり)
16	浦城っ子児童センター	浦城っ子児童センター	月刊	永年	○	製：1～20号 /～166号(欠号あり)
17	うらそえぐすく児童センター	うらそえぐすく児童センター	月刊	永年	○	～129号(欠号あり)
18	柿の実ひろば	浦添市子育て支援センター 「柿の実」	月刊	永年	○	～122号(欠号あり)
19	経塚児童センター	経塚児童センター	月刊	永年	○	製：1～114号 /～260号(欠号あり)
20	西原児童センター	西原児童センター	月刊	永年	○	製：1～163号(欠号あり) /～311号(欠号あり)
21	前田ユブシが丘児童センター	前田ユブシが丘児童センター	月刊	永年	○	～H28.2(欠号あり)
22	まちなと児童センター	まちなと児童センター	月刊	永年	○	製：1～32号(22,23欠) /～178号(欠号あり)
23	みーぐるぐる	浦添市子育て支援センター 「ていんさぐの家」	月刊	永年	○	製：1～64号 /～224号(欠号あり)
24	宮城ヶ原児童センター わんぱくだより	宮城ヶ原児童センター	月刊	永年	○	製：1～45号 /～186号(欠号あり)

No.	タイトル	発行元	刊行頻度	保存年限	浦添市関係	備考
25	宮城っ子児童センター	宮城っ子児童センター	月刊	永年	○	～96号(欠号あり)
26	森の子児童センター	森の子児童センター	月刊	永年	○	～H30.3(欠号あり)
27	ゆいゆいだより ／ゆいゆい新聞	子育て支援センター 「ほるとの家」	月刊	永年	○	～128号(欠号あり)
28	わかくさ	若草児童センター	月刊	永年	○	製: 152～234号 ／No.378(欠号あり)
29	たいようのえくぼ	たいようのえくぼ	不定期	3年		～Vol.26(欠号あり)

◎新聞・雑誌コーナー(沖縄県関係) 逐次刊行物タイトル一覧 (バックナンバーは沖縄学研究室)

No.	タイトル	発行元	刊行頻度	保存年限	浦添市関係	備考
1	A g r e (アグレ)	求人おきなわ	週刊	3年		
2	あだんの実	沖縄県ゆうな協会事務局	年1回	3年		
3	いきいき健康あいらんど	沖縄県保健医療福祉事業団	季刊	3年		
4	えら部	株式会社アークワン	隔月	3年	○	
5	大きな輪	キャンプバトラー海兵隊基地 統合報道部	季刊	3年		
6	おきぎん調査月報	沖縄銀行	月刊	3年		
7	沖縄音楽旅行	プランニングオフィスコーダ	隔月	3年		
8	月刊工連ニュース	沖縄県工業連合会	月刊	3年		
9	jobnabi (ジョブナビ)	沖縄県キャリアセンター	隔月	3年		
10	中小企業だより	沖縄県中小企業団体中央会	月刊	3年		
11	美ら島沖縄	沖縄県知事公室広報交流課	月刊	3年		
12	はいさい	那覇防衛施設局総務部広報室	隔月	3年		
13	パンだより	沖縄県製パン事業協同組合	年4回	3年		
14	南ぬ風 (ふえーぬかじ)	海洋博覧会記念公園管理財団	季刊	3年		
15	福祉情報沖縄	沖縄県社会福祉協議会沖縄県 福祉人材センター	隔月	3年		
16	群星－むりぶし－	内閣府沖縄総合事務局総務部 総務課	隔月	3年		
17	ゆんたく	N H K 沖縄放送局	月刊	3年		
18	りゅうぎん調査	㈱りゅうぎん総合研究所	月刊	3年		

◎沖縄学研究室 逐次刊行物タイトル一覧

※製→製本・図書登録

No.	タイトル	発行元	刊行頻度	保存年限	浦添市関係	備考
1	アーカイブズ 沖縄県公文書館だより	沖縄県公文書館	年2回	3年		49～54号
2	沖縄県史だより	沖縄県文化振興会公文書管理部	年1回	永年		第1号～26号(欠号あり)
3	沖縄県平和祈念資料館だより	沖縄県平和祈念資料館	年2回	永年		No.2～32(欠号あり)
4	沖縄染織研究会通信	沖縄染織研究会	隔月	永年		No.1～92(欠号あり)
5	沖縄ベンチャースタジオ	沖縄県産業振興公社	年4回	3年		43～52号
6	沖縄法政研究所所報	沖縄国際大学沖縄法政研究所	年1回	永年		2号～25号(欠号あり)
7	管内経済情勢報告	沖縄総合事務局 財務部	年4回	1年		H29.4～H30.1
8	景況トレンド 【沖縄公庫県内企業景況調査報告】	沖縄振興開発金融公庫	季刊	3年		No.81～92
9	ODFC公庫レポート	沖縄振興開発金融公庫	不定期	3年		NO.138～154
10	ザ・ニューズレター	法政大学国際日本学研究所	年2回			No.2～22(欠号あり)
11	南島考古だより	沖縄考古学会	不定期	永年		44～107号
12	南島文化研究所所報	沖縄国際大学南島文化研究所	年1回	永年		1号～62号(欠号あり)
13	ひめゆり平和祈念資料館 資料館だより	ひめゆり平和祈念資料館	年2回	永年		2号～60号(欠号あり)
14	法人企業景気予測調査	沖縄総合事務局 財務部	年4回	3年		H27.1-3月期 ～H29.10-12月 期
15	法政大学沖縄文化研究所所報	法政大学沖縄文化研究所	年2回	永年		1号～81号(欠号あり)
16	宮古郷土史研究会会報	宮古郷土史研究会	隔月	永年		No.27～215(欠号あり)
17	民俗学研究所ニュース	成城大学民俗学研究所	定期	永年		No.43～119(欠号あり)
18	浦添市立教育研究所図書室だより	浦添市立教育研究所図書室	月刊	永年	○	H19.6～H30.3(欠号多)
19	市民会議だより	浦添市青少年健全育成市民会議	年2回	永年	○	1～46号／製:1～27号
20	JICAおきなわライブラリー 新着資料案内	国際協力事業団(JICA)、沖縄国際センター(OIC)図書資料室	月刊	永年	○	2002.8～2018.3(欠号あり)
21	ニュースレター	浦添市国際交流協会	年3回	永年	○	2009年度1号 ～2016年版
22	ハーモニーセンターだより	浦添市ハーモニーセンター	不定期	永年	○	H24.4～H29.2 ／旧「ハーモニーだより」
23	パチ・パチ号	宮城珠算学校	隔月	永年	○	1～267号(欠号あり) ／製:1～160号
24	卸団地ニュースOKINAWA	沖縄県卸商業団地協同組合	月刊	永年	○	205～279号(欠号あり)
25	港川自治会だより	港川自治会	月2回	永年	○	103～293号(欠号あり)

No.	タイトル	発行元	刊行 頻度	保存 年限	浦添市 関係	備考
26	しまたてい【建設情報誌】	沖縄建設弘済会	季刊	永年	○	No. 13～83
27	ういずこーぷ	生活共同組合 こーぷおきなわ	月1回	3年		
28	がじまる	沖縄県子ども生活福祉部 消費・くらし安全課	年4回	3年		
29	所報	沖縄県立総合教育センター	不定期	3年		
30	宅建おきなわ	沖縄県宅地建物取引業協会	年4回	3年		

# ●所蔵新聞一覧

(平成30年3月現在)

No.	新聞名	全所蔵年月日	保存年限			備考
			原紙	製本	縮刷版	原紙(未製本)→原紙製本→製縮刷版→縮
1	沖縄タイムス	1973年7月～現在	一定期間 経過で 原紙製本	永年	永年	1973年7月～1983年3月(製) 1984年5月～1985年3月(製) 1985年5月～1986年12月(製) 1990年7月～1996年2月(製) 2006年4月～2007年12月(製) 1976年2月～1977年6月(縮) 1978年6月～1978年10月(縮) 1978年12月～1979年2月(縮) 1979年4月～1980年6月(縮) 1980年8月～2006年3月(縮) →2006年3月で縮刷版廃刊 2008年6月～現在(原)
2	琉球新報	1965年9月～現在 欠号 (1968年11・12月) (1970年～1973年6月)	一定期間 経過で 原紙製本	永年	永年	1973年7月～1996年2月(製) 1999年7月～2007年12月(製) 1965年9月～1968年10月(縮) 1969年1月～1969年12月(縮) 1993年8月～1999年6月(縮) →1999年6月で縮刷版廃刊 2008年6月～現在(原)
3	宮古新報	2010年～現在	原紙5年	×	×	2012年～現在(原)
4	八重山毎日新聞	2010年～現在	原紙5年	×	×	2012年～現在(原)
5	朝日新聞(東京版)	1942年～現在 欠号 (1951年～1983年 1986年12月, 1988年12月)	3年	×	永年	1942年～1950年(縮刷復刻版) 1984年～1986年11月(縮) 1987年～1988年11月(縮) 1989年～2014年(縮) 2015年～現在(原)
6	毎日新聞(東京版)	1990年～現在 欠号 (1999年4月～2003年, 2004年5・8月)	3年	×	永年	1990年～1999年3月(縮) 2014年～現在(原)
7	読売新聞(東京版)	1990年～現在 欠号 (1990年1・2・5・6・10月 1997年3月～2003年)	3年	×	永年	1990年3・4・7～9・11・12月(縮) 1991年～1997年2月(縮) 2014年～現在(原)
8	日本経済新聞	1984年2月～現在 欠号 (1984年1月・6月 1986年2～5・12月 1987年1～5・10月 1988年12月 1989年2月 1990年2～5月)	縮刷版 登録次第 当該月 原紙廃棄	×	永年	1984年2・3・7～12月(縮) 1985年～1986年1・6～11月(縮) 1987年6～9・11・12月(縮) 1988年1～11月(縮) 1989年1・3～12月(縮) 1990年1・6～12月(縮) 1991年～現在(縮)
9	スポーツニッポン	2015年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
10	日経MJ(流通新聞)	2013年4月～現在	3年	×	×	2013年4月1日～現在(原)
11	日刊工業新聞	2013年～現在	3年	×	×	2014年～現在(原)
12	観光とけいざい	1984年～現在 欠号 (1987年11月～1988年1月) [294号～297号],	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	1984年～1987年10月(製) [214号～293号] 1988年2月～2006年12月(製) [298号～713号] 2007年1月～現在(原) [714号～現在]
13	しんぶん赤旗	2015年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
14	公明新聞	2015年～現在	1年	×	×	2015年～現在(原)

No.	新聞名	全所蔵年月日	保存年限			備考
			原紙	製本	縮刷版	原紙(未製本)→原紙製本→製縮刷版→縮
15	社会新報	2014年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
16	自由民主	2014年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
17	プレス民主	2014年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
18	高校生新聞・高校生スポーツ	2014年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
19	朝日中高生新聞	2014年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
20	毎日小学生新聞	2014年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
21	ニッキン	2013年～現在	3年	×	×	2014年～現在(原)
22	民団新聞	2015年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
23	The Japan Times	2013年～現在	3年	×	×	2013年～現在(原)
24	USA TODAY	2013年～現在	3年	×	×	2014年～現在(原)
25	福島民友	2015年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
26	福島民報	2015年～現在	1年	×	×	2016年～現在(原)
27	沖縄建設新聞	1979年～1980年 2012年～現在	3年	×	永年	1979年～1980年(縮) 2013年～現在(原)
28	サンデーおきなわ(休刊)	1992年～1996年3月	×	永年	×	1992年～1996年3月(製)
29	つり沖縄新聞(休刊)	1987年～1994年4月 欠号 (1992年11月,12月)	×	永年	×	1987年～1992年10月(製) 1993年～1994年4月(製)
30	週刊レキオ	1985年4月～現在	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	1985年4～2006年12月(製) [No.1～No.1134] 2006年6月後半～現在(原) [No.1076～現在]
31	ほーむぶらざ	1985年～現在 欠号 (1985年8月[No.15]・ 1987年1月[No.32])	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	1985年1月～2007年7月前半(製) [No.8～No.1050] 2007年7月後半～現在(原) [No.1051～現在]
32	週刊タイムス住宅新聞	1985年7月～現在 欠号 (1995年4月～1995年9月) [501号～525号] (1996年4月～1996年8月) [551号～575号]	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	1985年7月～2007年6月前半(製)
33	かふう	2006年1月～現在 欠号 (2006年2月3日[vol.18])	一定期間 経過で 原紙製本	×	×	2006年1月～現在(原)
34	うらそえタイムス (シュエット浦添へ改称)	2003年8月～2005年8月 欠号 (2005年1月[16・17号])	×	永年	×	2003年8月～2005年8月(製) ・2003年8月創刊 《沖縄タイムス浦添販売店会南地区 発行》
35	シュエット浦添(休刊)	2005年9月～2006年1月	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	2005年9月～2006年1月(原) ・2005年9月創刊、2006年6月休刊 《沖縄タイムス浦添販売店会南地区 発行》
36	てだこタイムス (ていだタイムスへ統合)	2000年3月～2001年4月 欠号 (2001年3月[13号])	×	永年	×	2000年3月～2001年4月(製) ・2000年3月創刊 《沖縄タイムス屋富祖販売センター 発行》
37	ていだタイムス	2003年6月～2008年6月 欠号 (2003年8月[第3号])	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	2003年6月～2005年12月(製) 2006年1月～2008年6月(原) ・2003年6月創刊 《沖縄タイムス浦添販売店会北地区 発行》
38	がんじゅうタイムス	(日付なし)[No.1]～現在 欠号(No.12・13・16・18 25・28・29)	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	(日付なし)[No.1]～現在(原) 《沖縄タイムス浦添中央販売センター》
39	てだこネット	2005/2/1 2006年1月～2007年12月	一定期間 経過で 原紙製本	永年	×	2005年2月(原) 2006年1月～2007年12月(原) 《琉球新報浦添ニュータウン販売所発行》

# ●沖繩学研究室 所蔵新聞一覧

(平成29年3月現在)

No.	新聞名	製本/縮刷版	元号	西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
1	琉球新報	複写製本	明治31	1898				○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			明治32	1899	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治33	1900	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治34	1901	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治35	1902	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治36	1903	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治37	1904	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治38	1905	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治39	1906	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治40	1907	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治41	1908	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治42	1909	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治43	1910	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			明治44	1911	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			大正元	1912	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			大正2	1913	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			大正3	1914	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			大正4	1915	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			大正5	1916	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			大正6	1917	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			大正7	1918	○	○	○	○	○									
			大正8	1919														
			大正9	1920														
			大正10	1921														
			大正11	1922														
			大正12	1923														
			大正13	1924	大正13年～大正15年													
			大正14	1925														
			昭和元	1926														
			昭和2	1927														
昭和3	1928																	
昭和4	1929	昭和4年～昭和5年																
昭和5	1930																	
昭和6	1931																	
昭和7	1932																	
昭和8	1933																	
昭和9	1934																	
昭和10	1935																	
昭和11	1936													○				
昭和12	1937																	
昭和13	1938	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
昭和14	1939	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
昭和15	1940	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
昭和28	1953	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
昭和29	1954	○	○	○	○	○	○	○										
2	琉球新報	縮刷版	昭和40	1965									○	○	○	○		
			昭和41	1966	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			昭和42	1967	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			昭和43	1968	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			昭和44	1969	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

No.	新聞名	製本/縮刷版	元号	西暦	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
3	沖縄新報	複写製本	昭和16	1941	昭和16年～昭和19年												
			昭和17	1942													
			昭和18	1943													
			昭和19	1944													
			昭和20	1945	○	○											
4	うるま新報	複写製本	昭和20	1945	昭和20年～昭和21年												
			昭和21	1946													
			昭和22	1947	昭和22年～昭和23年												
			昭和23	1948													
			昭和24	1949	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和25	1950	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和26	1951	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
5	沖縄日報	複写製本	昭和11	1936	昭和11年												
			昭和12	1937													
			昭和13	1938	○	○	○	○	○	○	○						
			昭和14	1939													
			昭和15	1940		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	沖縄新民報	複写製本	昭和21	1946	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和22	1947	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和23	1948	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和24	1949	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和25	1950	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和26	1951	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和27	1952	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			昭和28	1953	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	沖縄人民党 中央機関紙「人民」	縮刷版	昭和37	1962	1962年～1965年												
			昭和38	1963													
			昭和39	1964													
			昭和40	1965													
			昭和41	1966	1966年～1968年												
			昭和42	1967													
			昭和43	1968													
			昭和44	1969	1969年～1970年												
			昭和45	1970													
			昭和46	1971	1971年～1973年												
昭和47	1972																
昭和48	1973																
8	先嶋新聞	複写製本	大正6	1917													1917年
			大正7	1918	1918年												
			大正8	1919	1919年												
			大正9	1920	1920年												
			大正10	1921	1921年												
			大正11	1922	1922年												
			大正12	1923	1923年												
			大正13	1924	1924年												
			大正14	1925	1925年												
			大正15	1926	1926年												
9	人民導報	複写製本	昭和21	1946	○	○	○	○	○	○							
10	台湾日日新報	複写製本	昭和19	1944	○	○	○										

# ●「沖縄タイムス」所蔵一覧

◎:原紙製本・縮刷版あり

●:原紙製本のみ

○:縮刷版のみ

△:原紙のみ

×:所蔵なし

沖縄タイムス 新聞記事データベース 1997(H9)年～

(平成30年3月現在)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
S48	1973	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●
S49	1974	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S50	1975	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S51	1976	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S52	1977	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	●	●	●	●	●
S53	1978	●	●	●	●	●	◎	◎	◎	◎	◎	●	◎
S54	1979	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S55	1980	◎	◎	◎	◎	◎	◎	●	◎	◎	◎	◎	◎
S56	1981	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S57	1982	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S58	1983	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S59	1984	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S60	1985	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S61	1986	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
S62	1987	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S63	1988	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H元	1989	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H2	1990	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H3	1991	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H4	1992	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H5	1993	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H6	1994	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H7	1995	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H8	1996	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H9	1997	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H10	1998	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H11	1999	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H12	2000	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H13	2001	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H14	2002	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H15	2003	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H16	2004	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H17	2005	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H18	2006	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H19	2007	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H20	2008	●	●	●	●	●	△	△	△	△	△	△	△
H21	2009	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H22	2010	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H23	2011	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H24	2012	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H25	2013	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H26	2014	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H27	2015	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H28	2016	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H29	2017	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H30	2018	△	△	△									

# ●「琉球新報」所蔵一覧

◎:原紙製本・縮刷版あり

●:原紙製本のみ

○:縮刷版のみ

△:原紙のみ

×:所蔵なし

琉球新報 新聞記事データベース 1998(H10)年～

(平成30年3月現在)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
S40	1965	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○
S41	1966	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S42	1967	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S43	1968	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
S44	1969	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S45	1970	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
S46	1971	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
S47	1972	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
S48	1973	×	×	×	×	×	×	●	●	●	●	●	●
S49	1974	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S50	1975	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S51	1976	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S52	1977	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S53	1978	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S54	1979	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S55	1980	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S56	1981	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S57	1982	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S58	1983	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S59	1984	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S60	1985	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S61	1986	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S62	1987	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
S63	1988	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H元	1989	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H2	1990	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H3	1991	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H4	1992	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H5	1993	●	●	●	●	●	●	●	◎	◎	◎	◎	◎
H6	1994	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H7	1995	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
H8	1996	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H9	1997	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H10	1998	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H11	1999	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●
H12	2000	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H13	2001	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H14	2002	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H15	2003	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H16	2004	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H17	2005	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H18	2006	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H19	2007	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H20	2008	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
H21	2009	●	●	●	●	●	△		△	△	△	△	
H21	2009	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H22	2010	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H23	2011	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H24	2012	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H25	2013	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H26	2014	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H27	2015	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H28	2016	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H29	2017	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
H30	2018	△	△	△									

# ●浦添市立図書館職員名簿【平成30年度】

平成30年7月現在

補 職 名	氏名	担 当 事 務	
館 長	平良 美恵	館の統括	
管理係	係 長	與那嶺 英樹	管理係業務の統括、予算決算等館の庶務に関すること
	主 事	平良 国昭	予算及び賃金等庶務全般に関すること
奉仕 第一係	係 長	新城 恵理	奉仕第一係業務の統括、サービス・資料管理全般に関すること
	主任(主事)	山城 奈緒子	毀損・弁償、職員研修、奉仕第1係契約、会計事務に関すること
	主 事	具志堅 亜希子	行事、図書館ボランティア、集配サービス、寄贈、消耗品管理に関すること。
	嘱託職員	謝花 真由美	一般書、一般向けサービス、TRCデータ管理に関すること
	〃	狩俣 香	キャリアビジネスコーナー、メディカル・ヘルスコーナー、子育て応援コーナー等資料、一般レファレンスに関すること
	〃	兼久 睦	児童書、児童向けサービス、施設見学等、読書推進に関すること
	〃	宮城 真帆	児童書、乳幼児向けサービス、読書推進、職員研修に関すること
	〃	當間 千晃	雑誌・新聞資料・逐次刊行物、雑誌スポンサーに関すること
	〃	長嶺 尋嗣	アメリカ情報コーナー、多文化サービス、市広報に関すること
	〃	仲程 希	YA書、YA向けサービス、業務体験、学校連携に関すること
	臨時職員	屋良 邑稀	奉仕係業務全般
	〃	波平 正義	奉仕係業務全般
	奉仕 第二係	係 長	赤嶺 なをみ
主 事		石垣 拓己	統計、利用者管理、BM(としょまる)、図書館コンピュータシステム、職員研修に関すること
主 事		下地 崇瑛	BM(としょまる)、奉仕第2係会計事務、SNS、障がい者サービスに関すること
嘱託職員		新里 彩	沖縄学講座、地域資料の収集・整備、沖縄学・郷土に関するレファレンスに関すること、デジタル資料に関すること
〃		栗野 伸一郎	沖縄学講座、地域資料の収集・整備、沖縄学・郷土に関するレファレンスに関すること、郷土・沖学資料寄贈に関すること
〃		内田 歩南	相互貸借、資料修理、BMサービスに関すること
〃		謝敷 千尋	予約・リクエスト、BMサービスに関すること
〃		宇良 留美	郷土書・沖縄学研究室の書籍資料、SNS、職員研修に関すること
〃		大城 さやか	児童郷土書・郷土逐次刊行物、児童郷土行事に関すること
臨時職員		池宮 一俊	奉仕係業務全般
〃		伊良波 夕瑞	奉仕係業務全般

## ●浦添市立図書館協議会委員名簿【平成 30 年度】

浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例（昭和 59 年条例第 34 号）第 7 条により、市立図書館の運営に関する館長の諮問機関として「浦添市立図書館協議会」が設置されております。

当協議会は、学識経験者、学校教育関係者及び社会教育関係者等で構成され、図書館運営上の基本的事項について検討し、その結果を館長に具申する活動を行っております。

	氏 名	役 職 名	備 考
1	仲西 正勝	前浦添市立図書館長	学識経験者
2	國仲 恵子	前うらそえぐすく児童センター館長	社会教育関係者
3	森川 武	港川学童クラブ指導員	〃
4	日高 智子	ていーだの会代表	〃
5	長嶺 悦子	浦城っ子児童センター館長	〃
6	西俣 睦子	浦城小学校図書館司書	学校教育関係
7	島尻 順子	仲西小学校校長	〃

浦添市立図書館に関する新聞記事【平成29年度】

	掲載年月日	平成29年5月30日(火)	新聞紙名	琉球新報(14面)
	みだし	〈あしやぎ〉“浦添愛”より深く		
	記 事			
①	<p>本紙で小説「仏陀(ぶつだ)の小石」を連載中の又吉栄喜さん＝写真＝の名を冠した「又吉栄喜文庫」が9月30日、浦添市立図書館に開設される。「少し戸惑ったが、足を運んでくれた人が刺激を受け、元気を出してくれたらうれしい」と楽しそうに話す。</p> <p>浦添市で生まれ育ち、作品のモチーフのほとんどが浦添市の「半径2キロ以内」。これまで市立図書館で行った講話で話す内容も浦添についてのことが多く、市民に好評だった。</p> <p>文庫は市民の誇りを発信し、若い書き手を育てることが狙い。創設にあたり、生原稿のコピーや本、写真などを寄贈した。中には以前使用したワープロや、芥川賞を受賞した時に友人からもらった万年筆、受賞作品「豚の報い」にちなんだ豚の置物も。「古い写真を見たりして人生の軌跡を見直す機会になった」と振り返る。</p> <p>浦添には米軍基地、外人住宅、防空壕、グスクがあり「沖縄が凝縮されている」と説明する。「浦添のことを書くということは、沖縄のことを書いていると言える。愛着があり、書くのが楽しい」と話し、“浦添愛”はますます深まっているようだ。</p>			
	掲載年月日	平成29年6月19日(月)	新聞紙名	沖縄タイムス(20面)
	みだし	浦添発信に意気込み／てだこレディ3人決定		
	記 事			
②	<p>【浦添】市の公式行事などで浦添の魅力をアピールする2017年度てだこレディの選出大会最終審査が17日、市産業振興センター結の街であった。</p> <p>「サンフラワー」に吉永昌代さん(29)、「ゴールデンカップ」に琉球大学生の真喜志依里佳さん(20)、「ホワイトリリー」に会社員の佐久川うらんさん(23)が選ばれた。7月の浦添てだこまつりでお披露目する。</p> <p>吉永さんは「浦添の歴史や文化をPRしながら、地元はもちろん、海外の方にも浦添に注目してもらえるように頑張りたい」と抱負を語った。真喜志さんは「浦添で生まれてよかったと市民の方が思える街の魅力を発信していきたい。個人的には浦添市立図書館や大公園が好きです」とPRした。</p> <p>佐久川さんは「自分自身も浦添のことをもっと学んでアピールしながら、市民全体で街を盛り上げていきたい」と意気込んだ。</p> <p>(写真説明)新てだこレディに選ばれた(左から)佐久川うらんさん、真喜志依里佳さん、吉永昌代さん＝17日、浦添市・産業振興センター結の街</p>			
	掲載年月日	平成29年10月1日(日)	新聞紙名	琉球新報(28面)
	みだし	芥川賞作家の足跡紹介／浦添市立図書館「又吉栄喜文庫」が開設		
	記 事			
③	<p>浦添市立図書館(平良美恵館長)は30日、本紙で小説「仏陀の小石」を連載中の芥川賞作家、又吉栄喜さんの著書や資料を公開展示する「又吉栄喜文庫」を開設した。松本哲治浦添市長らが出席した記念式典に続いて、又吉さんと山之口獏賞を今年受賞した歌人・小説家の佐藤モニカさんの対談が行われた。</p> <p>又吉さんが同館に贈ったのは「ギンネム屋敷」「豚の報い」など自著に加え、寄稿が掲載された雑誌、ワープロ、万年筆など。又吉さんは浦添を舞台に多くの作品を生み出してきた。同館は浦添の歴史や、戦後の沖縄の文学・思想活動を知り得る貴重な資料として文庫開設を決めた。</p> <p>記念式典で又吉さんは「作家を志す若者に活用してほしい。浦添という小さな土地を深く掘れば、世界に通じるものがある。自信を持ってほしい」とエールを送った。</p>			

	掲載年月日	平成 29 年 10 月 1 日(日)	新聞紙名	沖縄タイムス(30 面)
	みだし	「又吉栄喜文庫」開設 / 芥川賞作家 浦添で資料 370 点		
	記 事			
④	<p>浦添市出身の芥川賞作家、又吉栄喜さんからの寄贈資料をまとめた「又吉栄喜文庫」が 30 日、浦添市立図書館に開設された。同日は又吉さんをはじめ約 40 人の関係者が記念式典に出席し、浦添に縁のある現役作家から寄贈された展示資料に見入った。</p> <p>同館初となる特別文庫開設。寄贈された資料は原稿のコピーや図書、雑誌、写真など計約 370 点。又吉さんが使用していたワープロや小説「豚の報い」(1996 年)で芥川賞を受賞後、旅先で購入した豚の置物なども含まれている。</p> <p>戦後浦添市で育った又吉さんの作品の多くは浦添が舞台。文庫資料からは個人の文芸活動とともに、戦後沖縄の文学や思想、浦添の歩みなどが垣間見える。</p> <p>又吉さんは式典で「小さな浦添だがアジアや世界の人々にも届く普遍性がある。今後も書き物を通して多くの後輩に刺激を与えたい」とあいさつして。</p> <p>同館では 22 日まで、2階エレベーターホールで文庫開設を記念したパネル展を開催している。</p> <p>(写図説明) 展示資料の前で話をする又吉栄喜さん＝30 日、浦添市図書館</p>			
	掲載年月日	平成 29 年 10 月 1 日(日)	新聞紙名	沖縄タイムス(29 面)
	みだし	[週刊しまくとぅば新聞 うちなゝタイムス](第 220 号)/冒険物語 学べる言葉 / モーモーぐわー 絵本第 2 弾 / あかみねさん夫妻出版		
	記 事			
⑤	<p>モーモーぐわー(セミの幼虫)の冒険を描いたうちなゝぐち絵本の第 2 弾「森ぬゆうびんやさん」が 9 月に出版された。あかみねすすみさん・なをみさん夫妻＝浦添市＝は「聞ける世代ができることを」と昨年 11 月に第 1 弾を 500 冊出版。好評で、現在は店頭になぜかに残るだけ。読み聞かせを通じた気付きを反映させ、新たな作品にまとめた。</p> <p>ふだんは建築パース制作の仕事をするすすむさんが物語と絵を、浦添市立図書館職員の名をみさんがしまくとぅば訳と読み聞かせを担当する。第 1 作「モーモーぐわーぬ えんそうくわい」は仕事の休みに、読み聞かせを通して少しずつ普及させるつもりだった。だが、絵本の売れ行きが先行した。すすむさんは「思いがけない反応」に喜ぶと同時に「予想以上に同世代が、うちなゝぐちを理解できなかった」ことに気が付いた。</p> <p>なをみさんは子どもたちが共感しやすいよう「登場人物のキャラクターを打ち出した」。2人がアイデアを出し合い、モーモーぐわーの「モー君」が神様のお使いで手紙を届ける新しい冒険物語が完成した。</p> <p>「むいぬ う神んかい ていがみ とうどきてい とらしよー」(森の神様に、手紙を届けてくれ)</p> <p>「まかちよーてい、くいみそーり う神がなしー！」(まかせてください。土の神様)</p> <p>読み手を引き込む仕掛けをちりばめた。なをみさんは「絵本を通して一つの単語でも、一つのフレーズでも覚えてもらえれば」を願う。</p> <p>今後「スマイルまある」として活動する 2 人は「うちなゝぐち絵本ライブ」を 8 日午後 3 時から、ジュンク堂書店那覇店で開く。問い合わせは同店、電話 098(860)7175。</p> <p>(写図説明)うちなゝぐち絵本「モーモーぐわーシリーズ」第 2 弾を出版したあかみねすすむさん(右)・なをみさん夫妻＝那覇市の沖縄タイムス社</p>			
	掲載年月日	平成 29 年 11 月 3 日(金)	新聞紙名	琉球新報(10 面)
	みだし	読書する環境づくりを / 文字・活字フォーラム 糸賀氏が楽しさ講演 / 3 校 3 団体 2 個人表彰		
	記 事			
⑥	<p>県教育委員会は 10 月 27 日、那覇市の県男女共同参画センターで「文字・活字文化の日」記念フォーラムを開き、地域での読み聞かせボランティアや学校図書館の有効活用など読書活動の推進に尽力した 3 校 3 団体 2 個人を表彰した。また慶應義塾大学名誉教授の糸賀雅児氏が「なぜ読書は楽しいのか」と題して講演をした。</p> <p>糸賀氏は講演で、学校や家庭での読書のすすめよりも「一番効果があるのは友達からのすすめ。じゃあ読んでみようという気になる」と話した。子どもたち自身が本に興味を持つような環境づくりの大切さを訴えた。</p> <p>また慶應義塾大学の授業で、原作小説と映画化された作品を比較して取ったアンケートの回答を紹介した。「どちらも先に読んだ(見た)ほうが面白いと感じる答えが多いが、原作小説の方が特にその傾向にある」と解説し「映画では映像が提供されるので想像が限られてくるが、小説では自分で特別に映像をこしらえることができる」と語った。参加者らは大きくなずいた。</p>			

<p>実践発表では那覇市立神森中学校の図書委員による、生徒の好みも考えた「選書 20 冊」などの取り組みや浦添市立図書館が、読み聞かせ研修会を開き指導員の人材育成に努める様子などが紹介された。</p> <p>県教委から表彰された個人や団体は次の通り。</p> <p>(敬称略)</p> <p>【学校】伊良部小学校▽那覇西高▽開邦高【団体】読み聞かせの会アトム▽ひだまりの会▽西原東中学校一番星見つけた【個人】伊佐真(沖縄市)▽金武秀子(宜野座村)</p>				
⑦	掲載年月日	平成 29 年 11 月 3 日(金)	新聞紙名	琉球新報(21 面)
	みだし	山田まるさん書く喜び語る / きょう、浦添で講演会		
	記 事			
	<p>「2017 年度浦添市立図書館読書講演会」が 3 日午後 2 時半から、浦添市でだこホール小ホールで開かれる。テーマは「広がる世界～書く楽しみ・読む楽しみ」。ライトノベル『おっさんがびじょ。』で人気の作家、山田まるさんを講師に迎える。山田さんはゲームのシナリオライターからライトノベル作家に転身した。入場は無料で定員 300 人(先着順)。</p> <p>同日午後 2 時からは、同じ場所で、「2017 うらそえ YA(ワイエー) 文芸賞」の表彰式を開催する。浦添市立図書館は 13～22 歳のヤングアダルト世代の読書活動を盛り上げる目的で、短編小説と詩を 6 月から 9 月にかけて公募した。10 月の審査会で選定した入賞者を表彰する。</p>			
⑧	掲載年月日	平成 29 年 11 月 7 日(火)	新聞紙名	琉球新報(25 面)
	みだし	若い世代の創作 後押し/うらそえ YA 文芸賞 / 知念さん、短編小説「煌賞」 / 詩部門は金城さん		
	記 事			
	<p>【浦添】浦添市立図書館は 3 日、2017 うらそえ YA 文芸賞表彰式を市でだこホールで開催した。短編小説部門と詩部門で計 7 人を表彰した。浦添市長賞にあたる「煌(きらめき)賞」の短編小説部門は昭和薬科大学付属高校 1 年の知念祐希さんの「自演ロボット」、詩部門では西原高校 1 年の金城れいらさんの「みそしる」が選ばれた。</p> <p>同文芸賞は、中学生から大学生の「ヤングアダルト(YA)」世代の文学活動や読書活動を盛り上げようと 2009 年に始まった。本年度は短編小説部門に 44 作品、詩部門に 218 作品の応募があった。</p> <p>煌賞の知念さんは「平和を守るために開発されたロボットが死を恐れている画策する物語で、初めて本格的な小説を書いた。まさか受賞できるとは思わなかった。家族、学校の友人や先生、審査員など皆さんに感謝したい」と話した。</p> <p>金城さんは「知っている言葉の範囲で詩を書くのは難しかったが、自分なりに楽しめた。素晴らしい賞を受賞できて本当にうれしい」と話した。</p> <p>審査委員長を務めた芥川賞作家の又吉栄喜さんは「死や失恋、いじめなど切実な問題を引き寄せて書いていた上、骨組みもしっかりしていた」と評価。課題については「主観的に書かれていたので、書いた後に冷静になって客観的に手直し、読者と世界を変革させてほしい」と講評した。</p> <p>他の受賞者は次の通り。</p> <p>【短編小説】▽輝賞・大城悠翔(西原高 2 年)「止まり木は朽ちる」▽審査員特別賞・高良知帆(石田中 3 年)「歌を探しに」</p> <p>【詩部門】▽輝賞・島袋玲華(昭和薬科大学付属中 3 年)「私の一日」▽審査員特別賞・松本千里(西原高 1 年)「撮る」▽浦添市立図書館長賞・武内愛(西原高 1 年)「声」</p>			
⑨	掲載年月日	平成 29 年 11 月 10 日 (金)	新聞紙名	琉球新報(27 面)
	みだし	物語を楽しみ 周囲と共有を/浦添、作家・山田さん講演		
	記 事			
	<p>【浦添】2017 年度浦添市立図書館読書講演会が 3 日、浦添市でだこホール小ホールで開かれ、県出身のライトノベル作家、山田まるさんが「広がる世界～書く楽しみ・読む楽しみ」をテーマに講演した＝写真。山田さんは「興味のある本を読んで、そこから感じたことを話し合ってもらいたい」と述べ、物語を楽しみ、周囲と共有することの大切さを伝えた。</p> <p>山田さんは東京の大学を卒業後、ゲームのシナリオライターとして活躍。日本最大級の投稿型小説サイト「小説家になろう」に小説を掲載したことをきっかけに小説家に転身した。これまで「おっさんがびじょ。」や「トカゲ主夫。一星喰いドラゴンと地球ごはん」などの作品を発表している。</p>			

山田さんは本が好きになったきっかけについて「小さい頃、母親が読み聞かせをしてくれていた。3歳からは自分で絵本を読むようになった」と振り返った。小学3年生で赤川次郎のサスペンスを読んでいたことに触れ「両親は読書の傾向に制限をかけなかった。おかげで興味の範囲が広がり、さらに本が好きになった」と述べた。

その上で「本はアニメやゲームと比べて情報量が多く、登場人物が何を考えているかは一番よく描かれている」と強調。保護者が『ためになる本』だけを薦めると、読書が楽しめなくなる。読書が苦しいだけのものにならないようにしてほしい」と呼びかけた。

⑩	掲載年月日	平成29年12月1日(金)	新聞紙名	琉球新報(1面)
	みだし	<りゅうちゃんクイズ>2409		
	記事			
	芥川賞作家の又吉栄喜さんの作品や資料を集めた「又吉栄喜文庫」を開設した図書館はどこかな？ (1) 沖縄県立図書館 (2) 名護市立中央図書館 (3) 浦添市立図書館 答えは2面			
⑪	掲載年月日	平成29年12月1日(金)	新聞紙名	琉球新報(11面)
	みだし	<りゅうちゃんクイズのこたえ>2409		
	記事			
	(4) 浦添市立図書館 又吉さんは浦添市出身なんだ。生まれ育った浦添を舞台にたくさんの作品を書いているよ。			
⑫	掲載年月日	平成29年12月1日(金)	新聞紙名	琉球新報(9面)
	みだし	「うらそえ文藝」又吉栄喜氏特集/22号、秘蔵写真や寄稿文		
	記事			
	浦添市文化協会文芸部会が「うらそえ文藝」第22号を発行した。浦添市出身、在住の芥川賞作家、又吉栄喜さんの特集した。大城宜武編集長＝写真中央、垣花譲二部会長＝同左、与儀啓子副部会長が27日、琉球新報社を訪れて報告した。  グラビアページに「又吉栄喜の秘蔵アルバム」として幼少期や学生時代の貴重な写真を収録。琉大図書館所蔵の「ジョージが射殺した猪」「ギンネム屋敷」の生原稿の写真も掲載している。仲程昌徳、本浜秀彦、佐藤モニカらが、又吉さんの作品や人柄を論じる原稿を寄せた。  大城編集長によるインタビューのタイトルは「又吉栄喜の原風景」。大城編集長は「又吉さんは生まれ育った半径2キロにこだわっている。どんな原風景があるのか知れたかった」と狙いを語った。昨年12月に準備を始めた後、浦添市立図書館に「又吉栄喜文庫」が開設され、本紙では「仏陀の小石」の連載が始まった。垣花会長は「タイムリーな特集になった」と自信を見せた。  定価千円。直接注文も可能。浦添市文化協会文芸部(電話)098(878)4553。 ※注:大城宜武氏の「宜」はワカンムリ			
⑬	掲載年月日	平成29年12月12日(火)	新聞紙名	沖縄タイムス(18面)
	みだし	「うらそえ文藝」22号発刊 / 又吉栄喜氏の世界を考察		
	記事			
	芥川賞作家の又吉栄喜氏の作品論や創作活動の特集した総合文芸誌「うらそえ文藝」(第22号)がこのほど発刊された。浦添市文化協会の文芸部会が毎年1号のペースで発刊。毎回、さまざまな角度から沖縄の文化を特集で取り上げ、多彩な文芸ジャンルを紹介している。  今回は浦添市出身の作家、又吉栄喜氏について、各執筆者による評論やエッセー、インタビューなどで地元浦添に根ざした文学世界を考察。幼少時からの写真や「ジョージが射殺した猪」「ギンネム屋敷」の生原稿の写真なども収録されている。			

その他、詩や短歌、俳句、琉歌、随筆、小説、若い世代を対象にした浦添市立図書館の「うらそえYA文芸賞」入賞品など、多くの文芸ジャンルが掲載されている。

沖縄タイムス社を訪れた大城宜武編集長や文芸部会の役員は「インタビューで又吉氏は自身の作品について『家から半径2キロの世界』と話している。浦添に芥川賞作家が住んでいることを啓発し、特に若い世代に誌面を読んでほしい」と話している。

同誌は計158ページ。千円。問い合わせは文芸部会事務局、電話098(878)4553。

(写真説明)総合文芸誌「うらそえ文藝」(第22号)を手にする大城宜武編集長、市文化協会文芸部会の与儀啓子副部長、垣花讓二部会長(右から)＝27日、那覇市・沖縄タイムス本社

掲載年月日	平成30年3月25日(日)	新聞紙名	琉球新報(27面)
みだし	遺跡、相互扶助組織、沖縄戦… / 初の「西原字誌」完成 / 浦添		

### 記事

【浦添】浦添市西原の初の字誌「西原字誌 上巻」(A5判 835ページ)と「西原字誌 下巻」(同、819ページ)がこのほど完成した。農村地域で相互扶助組織として産業組合などがあつた戦前の西原の歩みを資料や証言などでひもといたほか、沖縄戦で戦火を逃れるため南部に避難し、壕に身を隠していやとこころ、日本兵に追い出されるなどの体験をした住民の証言などを掲載した。

西原一区自治会の久松真会長、二区自治会の新垣有三会長、西原字誌編集委員会の棚原正榮委員長らが15日、西原公民館で完成を報告した。棚原委員長は「たくさんの人や機関の指導や援助をいただき、9年の歳月をかけてようやく完成した。支援いただいた方々に感謝したい」と述べた。

「西原の自然・地理・歴史」の章では、グスク時代(12～15世紀)に「浦添按司(あじ)の三男が古島から西原部落に移動してきたとの言い伝えを紹介。県教育委員会が1987年に実施した「拝山遺跡」の調査で貝や装飾遺品、鉄鏃(やじり)が見つかったことから「西原の祖先に当たる人たちが貝を採集した装飾品にしたことや、イノシシなどを狩猟したことなどが分かる」としている。

⑭

戦前、西原集落にあつた黒糖販売事業や購買事業、貸付事業などを狙った産業組合についても詳しくまとめた。1923(大正12)年に設立された廣榮(こうえい)信用販売購買組合に関しては当時勤務していた人からの聞き取りなどで、生活用品や学用品、たばこなどを販売していたほか、1年以内なら無利息で貸付を実行していたことなどを紹介。証言に基づく配置図も掲載した。

戦争については、沖縄戦だけでなく、中国戦記やシベリア抑留記などの体験記も掲載。沖縄戦については下巻で160ページを割いて27人分の証言を掲載。複数の住民が南部の壕に身を隠していた際、日本兵が来て「出ていけ」と脅されたり、一緒にいた母親が日本兵に竹のむちでひどくたたかれたりして外に追い出されたことなどの証言もある。

「兵隊自身も戦争の恐怖にいら立ちながら武器を住民に向け、人間性を喪失していた。住民を守るはずだった日本兵の行った蛮行に悲しくなり、生きている限り忘れることはできない。肝心なことは軍隊をつくらない、戦争をしないことだ」との証言者の思いも掲載した。

西原二区の新垣自治会長は「地域の先輩方の協力で内容の充実した字誌が完成した。貴重な資料として後世にも残したい」と述べた。字誌は700部を発行。浦添市立図書館や西原町立図書館など公共の図書館で閲覧できる。問い合わせは西原公民館(電話)098(876)0484。

## ●関係機関一覧

### [沖縄県内公共図書館等]

名 称	住 所	電話番号	F A X
沖縄県立図書館	〒902-0021 那覇市泉崎 1-20-1 カフーナ旭橋A街区内 3F	098-894-5858	098-861-7111
名護市立中央図書館	〒905-0011 名護市宮里 5-6-1	0980-53-7246	0980-52-2607
うるま市立中央図書館	〒904-2221 うるま市字平良川 128	098-974-1112	098-974-3505
うるま市立石川図書館	〒904-1107 うるま市石川字曙 2-1-55	098-964-5166	098-978-4075
うるま市立勝連図書館	〒904-2312 うるま市勝連平安名 3047 番地	098-978-4321	098-974-3505
沖縄市立図書館	〒904-0004 沖縄市中央 2-28-1	098-929-4919	098-923-0312
宜野湾市民図書館	〒901-2214 宜野湾市我如古 3-4-10	098-897-4646	098-897-5642
浦添市立図書館	〒901-2114 浦添市安波茶 2-2-1	098-876-4946	098-875-1772
那覇市立中央図書館	〒902-0064 那覇市寄宮 1-2-15	098-917-3449	098-835-2158
那覇市立牧志駅前ほしぞら図書館	〒902-0067 那覇市安里 2-1-1	098-917-3450	098-867-0343
那覇市立小祿南図書館	〒901-0145 那覇市高良 2-7-1	098-917-3451	098-857-2986
那覇市立首里図書館	〒903-0812 那覇市首里当蔵町 2-8-2	098-917-3452	098-885-9247
那覇市立若狭図書館	〒900-0031 那覇市若狭 2-12-1	098-917-3453	098-860-1246
那覇市立石嶺図書館	〒903-0804 那覇市首里石嶺町 2-70-9	098-917-3454	098-885-9625
那覇市立繁田川図書館	〒902-0071 那覇市繁田川 4-1-38	098-917-3455	098-853-6010
南風原町立図書館	〒901-1113 南風原町字喜屋武 236	098-889-6400	098-888-3265
豊見城市立中央図書館	〒901-0232 豊見城市字伊良波 392	098-856-6006	098-856-8044
南城市立知念図書館	〒901-1511 南城市知念字久手堅 22	098-917-5310	098-948-7340
南城市立知念図書館 佐敷分館	〒901-1403 南城市佐敷字佐敷 307	098-947-1100	098-947-1100
南城市立知念図書館 玉城分館	〒901-0611 南城市玉城字富里 167	098-948-7320	098-948-7320
南城市立知念図書館 大里分館	〒901-1206 南城市大里字仲間 928	098-917-5332	098-946-9512
糸満市立中央図書館	〒901-0362 糸満市字真栄里 1448	098-995-3746	098-992-5778
宮古島市立平良図書館	〒906-0012 宮古島市平良字西里 187	0980-72-2235	0980-3-1136
宮古島市立城辺図書館	〒906-0103 宮古島市城辺字福里 377-1	0980-77-8813	0980-77-8813
石垣市立図書館	〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1	0980-83-3862	0980-3-1645
本部町立図書館	〒905-0212 本部町字大浜 874-1	0980-47-2105	0980-47-2105
金武町立図書館	〒904-1201 金武町字金武 1827	098-968-5004	098-968-5032
嘉手納町立図書館	〒904-0203 嘉手納町字嘉手納 290-9	098-957-2470	098-957-4566
北谷町立図書館	〒904-0103 北谷町字桑江 467-1	098-936-3542	098-936-4567
西原町立図書館	〒903-0111 西原町字与那城 152-5	098-944-4996	098-944-4997
与那原町立図書館	〒901-1303 与那原町字与那原 712	098-946-6959	098-946-6970
宜野座村文化センター図書館	〒904-1302 宜野座村字宜野座 314-1	098-983-2611	098-983-2600
読谷村立図書館	〒904-0322 読谷村字波平 37	098-958-3113	098-958-3129
北中城村あやかりの杜図書館	〒901-2311 北中城村字喜舎場 1214	098-983-8060	098-983-8090
多良間村立図書館	〒906-0601 多良間村字塩川 165	0980-79-2555	0980-79-2555
渡名喜村立中央図書館	〒901-3601 渡名喜村字渡名喜 1935	098-989-2120	098-989-2313
恩納村文化情報センター	〒904-0492 恩納村字仲泊 1656	098-982-5432	
中城村護佐丸歴史資料図書館	〒901-2407 中城村字安里 215	098-895-5302	098-895-3048

**[沖縄県内公民館図書室]**

名 称	住 所	電話番号	F A X
国頭村立中央公民館図書室	〒905-1411 国頭村字辺土名 112	0980-41-5308	0980-41-5316
東村中央公民館図書室	〒905-1204 東村字平良 550-4	0980-43-2372	
今帰仁村立図書館	〒905-0411 今帰仁村字天底 91	0980-56-3898	
伊江村中央公民館図書室	〒905-0501 伊江村字東江上 75	0980-49-2334	0980-49-2503
伊平屋村離島振興総合センター 図書室	〒905-0703 伊平屋村字我喜屋 300	0980-46-2806	0980-46-2832
うるま市立与那城地区公民館 図書室	〒904-2304 うるま市与那城屋慶名 467-4	098-978-6836	098-978-2028
北中城村立中央公民館図書室	〒901-2303 北中城村字仲順 435	098-935-3773	098-935-5144
八重瀬町中央公民館図書室	〒901-0401 八重瀬町字東風平 1014	098-998-8383	098-998-4254
八重瀬町立具志頭歴史民俗資料館 図書室	〒901-0512 八重瀬町字具志頭 352	098-998-8708	098-835-7501
栗国村中央公民館図書室	〒901-3702 栗国村字東 580	098-988-2449	098-988-2351
宮古島市上野農村環境改善センター 図書室	〒906-0201 宮古島市上野字野原 708-1	0980-76-2483	0980-76-2483
宮古島市下地公民館図書室	〒906-0304 宮古島市下地字上地 628-1	0980-76-6017	0980-76-6017
宮古島市伊良部公民館図書室	〒906-0501 宮古島市伊良部字前里 1057	0980-78-3558	0980-78-6210
与那国町中央公民館図書室	〒907-1801 与那国町字与那国 125	0980-87-2002	0980-87-2074

**[大学図書館等]**

名 称	住 所	電話番号	F A X
琉球大学附属図書館	〒903-0214 西原町字千原 1	098-895-8166	098-895-8169
琉球大学附属図書館医学部分館	〒903-0125 西原町字上原 207	098-895-3331	098-895-1092
沖縄県立芸術大学附属 図書・芸術資料館	〒903-8602 那覇市首里当蔵町 1-4	098-882-5038	098-882-5068
沖縄県立看護大学附属図書館	〒902-0076 那覇市与儀 1-24-1	098-833-8806	098-833-5134
沖縄国際大学図書館	〒901-2701 宜野湾市宜野湾 2-6-1	098-892-1111	098-893-3274
沖縄大学図書館	〒902-8521 那覇市字国場 555	098-832-5577	098-834-1127
名桜大学附属図書館	〒905-8585 名護市字為又 1220-1	0980-51-1062	0980-51-1065
沖縄女子短期大学図書館	〒901-1304 与那原町字東浜 1	098-882-9001	098-882-8901
沖縄キリスト教学院図書館	〒903-0207 西原町字翁長 777	098-946-1231	098-946-1237
国立沖縄工業高等専門学校図書館	〒905-2191 名護市字辺野古 905	0980-55-4003	0980-55-4067

**[浦添市内学校図書室等]**

名 称	住 所	電話番号	F A X
浦添市教育研究所（図書室）	〒901-2103 浦添市仲間 2-47-1	098-876-7522	098-876-7222
浦添小学校（図書室）	〒901-2103 浦添市仲間 2-47-1	098-877-2064	098-870-4755
仲西小学校（図書室）	〒901-2127 浦添市屋富祖 2-32-1	098-877-2067	098-877-2810
神森小学校（図書室）	〒901-2122 浦添市勢理客 1-4-1	098-877-6380	098-877-6423
浦城小学校（図書室）	〒901-2132 浦添市伊祖 2-13-1	098-877-3335	098-877-3239
牧港小学校（図書室）	〒901-2131 浦添市牧港 2-14-1	098-877-4142	098-877-4241
当山小学校（図書室）	〒901-2104 浦添市当山 2-34-1	098-877-7595	098-877-7538
内間小学校（図書室）	〒901-2121 浦添市内間 4-3-1	098-877-0369	098-877-0698
港川小学校（図書室）	〒901-2133 浦添市城間 4-37-1	098-879-1974	098-879-1975
宮城小学校（図書室）	〒901-2126 浦添市宮城 3-7-3	098-879-5312	098-879-5313
沢岬小学校（図書室）	〒901-2112 浦添市字沢岬 998	098-879-3238	098-879-3256
前田小学校（図書室）	〒901-2102 浦添市字前田 333	098-879-1947	098-870-4756

浦添中学校 (図書室)	〒901-2103	浦添市仲間 2-46-1	098-877-2066	098-877-2808
仲西中学校 (図書室)	〒901-2127	浦添市屋富祖 2-13-1	098-877-2070	098-877-2826
神森中学校 (図書室)	〒901-2121	浦添市内間 1-6-1	098-877-5165	098-877-5597
港川中学校 (図書室)	〒901-2134	浦添市港川 1-1-1	098-876-1323	098-876-1991
浦西中学校 (図書室)	〒901-2104	浦添市当山 3-1-1	098-879-3236	098-879-8519
浦添高校 (図書室)	〒901-2121	浦添市内間 3-26-1	098-877-4970	098-878-4219
陽明高校 (図書室)	〒901-2113	浦添市字大平 488	098-879-3062	098-879-9520
浦添商業高校 (図書室)	〒901-2132	浦添市伊祖 3-11-1	098-877-5844	098-877-4305
浦添工業高校 (図書室)	〒901-2111	浦添市経塚 1-1-1	098-879-5992	098-875-4764
那覇工業高校 (図書室)	〒901-2122	浦添市勢理客 4-22-1	098-877-6144	098-875-4883
昭和薬科大学附属高等学校図書室	〒901-2112	浦添市字沢岬 450	098-870-1852	098-870-1853
大平特別支援学校 (図書室)	〒901-2113	浦添市大平 1-27-1	098-877-4941	098-876-4148
鏡が丘特別支援学校 (図書室)	〒901-2104	浦添市当山 3-2-7	098-877-4940	098-877-9958
内間児童センター (図書室)	〒901-2121	浦添市内間 3-28-12	098-876-1502	098-876-1509
西原児童センター (図書室)	〒901-2101	浦添市西原 4-9-1	098-878-1766	098-876-2657
若草児童センター (図書室)	〒901-2132	浦添市伊祖 3-44-1	098-877-0047	098-877-0049
経塚児童センター (図書室)	〒901-2111	浦添市経塚 1-17-1	098-876-4100	098-874-1515
宮城ヶ原児童センター (図書室)	〒901-2126	浦添市宮城 2-4-1	098-876-1895	098-876-1895
まちなと児童センター (図書室)	〒901-2131	浦添市牧港 2-38-2	098-873-1898	098-873-1655
浦城っ子児童センター (図書室)	〒901-2132	浦添市伊祖 2-13-2	098-878-6815	098-870-1369
森の子児童センター (図書室)	〒901-2122	浦添市勢理客 1-4-1	098-874-7610	098-877-2647
うらそえぐすく児童センター (図書室)	〒901-2103	浦添市仲間 2-47-5	098-874-0417	098-874-0370
宮城っ子児童センター (図書室)	〒901-2126	浦添市宮城 3-7-3-1	098-870-0227	098-870-0228
前田ユブシが丘児童センター (図書室)	〒901-2102	浦添市字前田 323	098-871-1558	098-871-1559

### [その他]

名 称	住 所	電話番号	F A X
沖縄点字図書館	〒900-0014 那覇市松尾 2-15-29	098-866-0222	098-866-0292
沖縄県議会図書室	〒900-8501 那覇市泉崎 1-2-3	098-866-2578	098-866-2350
沖縄県行政情報センター	〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2	098-866-2139	098-866-2911
沖縄県立総合教育センター 教育経営研修課図書資料室	〒904-2174 沖縄市字与儀 587	098-933-7555	098-933-2333
沖縄県公文書館	〒901-1105 南風原町字新川 148-3	098-888-3875	098-888-3879
沖縄県男女共同参画センター 「ているる」図書情報室	〒900-0036 那覇市西 3-11-1	098-868-4077	098-866-9088
北谷町公文書館	〒904-0192 北谷町字桑江 226	098-982-7739	098-936-8596
J I C A 沖縄図書資料室	〒901-2252 浦添市字前田 1143-1	098-876-6000	098-876-6014

## ●図書館の自由に関する宣言(抜粋)

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することをもっとも重要な任務とする。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

## ●図書館法(抜粋)

最終改正 平成23年12月14日 法律第122号

第1章 総則(第1条～第9条)

第2章 公立図書館(第10条～第23条)

1. 私立図書館(第24条～第29条)は省略

### 第1章 総則

(この法律の目的)

第1条 この法律は、社会教育法(昭和24年法律第207号)の精神に基き、図書館の設置及び運営に関して必要な事項を定め、その健全な発達を図り、もって国民の教育と文化の発展に寄与することを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において「図書館」とは、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設で、地方公共団体、日本赤十字社又は一般社団法人若しくは一般財団法人が設置するもの(学校に附属する図書館又は図書室を除く。)をいう。

2 前項の図書館のうち、地方公共団体の設置する図書館を公立図書館といい、日本赤十字社又は一般財団法人の設置する図書館を私立図書館という。

(図書館奉仕)

第3条 図書館は、図書館奉仕のため、土地の事情及び一般公衆の希望に 沿い、更に学校教育を援助し、及び家庭教育の向上に資することとなるように留意し、おおむね 次に掲げる事項の実施に努めなければならない。

- (1) 郷土資料、地方行政資料、美術品、レコード、及びフィルムの収集にも十分留意して、図書、記録、視聴覚教育の資料その他必要な資料(電磁的記録(電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。))を含む。以下「図書館資料」という。)を収集し、一般公衆の利用に供すること。
- (2) 図書館資料の分類排列を適切にし、及びその目録を整備すること。
- (3) 図書館の職員が図書館資料について十分な知識を持ち、その利用のための相談に応ずるようにならなければならないこと。
- (4) 他の図書館、国立国会図書館、地方公共団体の議会に附置する図書室及び学校に附属する図書館又は図書室と緊密に連絡し、協力し、図書館資料の相互貸借を行うこと。
- (5) 分館、閲覧所、配本所等を設置し、及び自動車文庫、貸出文庫の巡回を行うこと。
- (6) 読書会、研究会、鑑賞会、映写会、資料展示会等を主催し、及びこれらの開催を奨励すること。

(7) 時事に関する情報及び参考資料を紹介し、及び提供すること。

(8) 社会教育における学習の機会を利用して行った学習の成果を活用して行う教育活動その他の活動の機会を提供し、及びその提供を奨励すること。

(9) 学校、博物館、公民館、研究所等と緊密に連絡し、協力すること。

(司書及び司書補)

第4条 図書館に置かれる専門的職員を司書及び司書補と称する。

2 司書は、図書館の専門的事務に従事する。

3 司書補は、司書の職務を助ける。

(司書及び司書補の資格)

第5条 次の各号のいずれかに該当する者は、司書となる資格を有する。

(1) 大学を卒業した者で大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したものの

(2) 大学又は高等専門学校を卒業した者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

(3) 次に掲げる職にあった期間が通算して3年以上になる者で次条の規定による司書の講習を修了したもの

イ 司書補の職

ロ 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職で司書補の職に相当するもの

ハ ロに掲げるもののほか、官公署、学校又は社会教育施設における職で社会教育主事、学芸員その他の司書補の職と同等以上の職として文部科学大臣が指定するもの

2 次の各号のいずれかに該当する者は、司書補となる資格を有する。

(1) 司書の資格を有する者

(2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第1項の規定により大学に入学することのできる者で次条の規定による司書補の講習を修了したもの

(司書及び司書補の講習)

第6条 司書及び司書補の講習は、大学が、文部科学大臣の委嘱を受けて行う。

2 司書及び司書補の講習に関し、履修すべき科目、単位その他必要な事項は、文部科学省令で定める。ただし、その履修すべき単位数は、15単位を下ることができない。

(司書及び司書補の研修)

第7条 文部科学大臣及び都道府県の教育委員会は、司書及び司書補に対し、その資質の向上のために必要な研修を行うよう努めるものとする。

(設置及び運営上望ましい基準)

第7条の2 文部科学大臣は、図書館の健全な発達を図るために、図書館の設置及び運営上望ましい基準を定め、これを公表するものとする。

(運営の状況に関する評価等)

第7条の3 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努められなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第7条の4 図書館は、当該図書館の図書館奉仕に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該図書館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

(協力の依頼)

第8条 都道府県の教育委員会は、当該都道府県内の図書館奉仕を促進するために、市(特別区

を含む。以下同じ。) 町村の教育委員会に対し、総合目録の作製、貸出文庫の巡回、図書館資料の相互貸借等に関して協力を求めることができる。

(公の出版物の収集)

第9条 政府は、都道府県の設置する図書館に対し、官報その他一般公衆に対する広報の用に供せられる独立行政法人国立印刷局の刊行物を2部提供するものとする。

2 国及び地方公共団体の機関は、公立図書館の求めに応じ、これに対して、それぞれの発行する刊行物その他の資料を無償で提供することができる。

## 第2章 公立図書館

(設置)

第10条 公立図書館の設置に関する事項は、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。

第11条及び第12条 削除

(職員)

第13条 公立図書館に館長並びに当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が必要と認める専門的職員、事務職員及び技術職員を置く。

2 館長は、館務を掌理し、所属職員を監督して、図書館奉仕の機能の達成に努めなければならない。

(図書館協議会)

第14条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

第15条 図書館協議会の委員は、当該図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。

第16条 図書館協議会の設置、その委員の任命の基準、定数及び任期その他図書館協議会に関し必要な事項については、当該図書館を設置する地方公共団体の条例で定めなければならない。この場合において、委員の任命の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

(入館料等)

第17条 公立図書館は、入館料その他図書館資料の利用に対するいかなる対価をも徴収してはならない。

第18条及び第19条 削除

(図書館の補助)

第20条 国は、図書館を設置する地方公共団体に対し、予算の範囲内において、図書館の施設、設備に要する経費その他必要な経費の一部を補助することができる。

2 前項の補助金の交付に関し必要な事項は、政令で定める。

第21条及び第22条 削除

第23条 国は、第20条の規定による補助金の交付をした場合において、左の各号の一に該当するときは、当該年度におけるその後の補助金の交付をやめるとともに、既に交付した当該年度の補助金を返還させなければならない。

(1) 図書館がこの法律の規定に違反したとき。

(2) 地方公共団体が補助金の交付の条件に違反したとき。

(3) 地方公共団体が虚偽の方法で補助金の交付を受けたとき。

## 第3章 私立図書館(第24条～第29条)以下省略

# ●浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例

昭和 59 年 12 月 19 日

条例第 34 号

(設置)

第 1 条 市民の図書その他の図書館資料に対する要求にこたえ、自由で公平な資料の提供を中心とする諸活動によって、市民の教養、調査研究、レクリエーション等に資するため、図書館を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 前条の規定により設置される図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 浦添市立図書館
- (2) 位置 浦添市安波茶二丁目 2 番 1 号  
(一部改正〔平成 10 年条例 26 号〕)

(職員)

第 3 条 浦添市立図書館(以下「図書館」という。)に、館長、専門的職員、事務職員及び技術職員、その他必要な職員を置く。

(利用者の秘密を守る義務)

第 4 条 図書館は、資料の提供活動を通じて知り得た利用者の個人的な秘密を漏らしてはならない。

(利用の制限)

第 5 条 館長は、次の各号に該当するときは、図書館の利用を拒み、又は中止させることができる。

- (1) 秩序を乱し、又は他人に迷惑を及ぼすおそれのあるとき。
- (2) 営利を目的とするとき。
- (3) 集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うおそれがある組織の利益になると認めるとき。
- (4) この条例及び浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則(昭和 60 年教育委員会規則第 1 号。以下「規則」という。)並びに館長の指示に従わないとき。
- (5) 前 4 号のほか管理運営上支障があるとき。  
(追加〔平成 12 年条例 2 号〕)

(集会室の利用の不承認及び制限)

第 6 条 館長は、次の各号に該当すると認めるときは、視聴覚室、会議室、研究室、おはなしコーナー及び展示室(以下「集会室」という。)の利用を承認しない。

- (1) 集会室利用が図書館事業と目的を異にするとき。
- (2) 風紀を害し、秩序を乱すおそれがあるとき。
- (3) 営利を目的とするとき。
- (4) 集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うおそれがある組織の利益になると認めるとき。
- (5) その他管理上支障があると認められるとき。

2 館長は、次の各号に該当すると認められるときは、利用条件を変更し、利用を停止し、又は利用の承認を取り消すことができる。

- (1) 利用者がこの条例及び規則に違反したとき。
- (2) 利用目的が承認時と異なったとき。

(3) 災害その他の事故により集会室の利用が不可能なとき。

(4) 館長が図書館運営上特に必要と認めたとき。

(追加〔平成12年条例2号〕)

(図書館協議会)

第7条 図書館法(昭和25年法律第118号)第14条の規定に基づき、図書館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員は10人以内とし、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が任命する。

3 協議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

(一部改正〔平成12年条例2号〕)

(一部改正〔平成24年条例13号〕)

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

(一部改正〔平成12年条例2号〕)

附 則

この条例は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則(平成10年11月24日条例第26号)

この条例は、平成10年11月30日から施行する。

附 則(平成12年3月31日条例第2号)抄

(施行期日)

1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則 (平成24年3月27日条例第13号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

# ●浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則

昭和60年1月24日

教育委員会規則第1号

平成30年2月9日教育委員会規則第3号

注 平成30年2月から改正経過を注記した。

## 第1章 総則

(趣旨)

第1条 この規則は、浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例（昭和59年条例第34号）第8条の規定に基づき、浦添市立図書館（以下「図書館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(組織及び事務分掌)

第2条 図書館に次の係を置く。

管理係 奉仕第1係 奉仕第2係

2 前項に規定する係は、第2条に掲げる図書館の事業に係る事務を所掌し、係の分掌事務及び職員の事務分担は館長が定める。

(平30教委規則3・旧第1条の2繰下・一部改正)

(職員及び職務)

第3条 図書館に館長、係長その他必要な事務職員を置く。

2 館長は、上司の命を受け、図書館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

3 係長は、上司の命を受け、係の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

4 その他の職員は、上司の命を受け、担任の事務に従事する。

5 第1項の館長は、非常勤とすることができる。この場合において、その任期は3年とする。ただし、特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(平30教委規則3・旧第1条の3繰下)

(その他の職員)

第4条 図書館に、前条の規定にかかわらず、必要に応じて、参事、主幹、主査を置くことができる。

2 参事、主幹、主査は、上司の命を受け、特に指定された事務を処理する。

(平30教委規則3・旧第1条の4繰下)

## 第2章 図書館奉仕

### 第1節 通則

(事業)

第5条 図書館は、図書館法（昭和25年法律第118号）第3条の規定に基づき、次の事業を行う。

(1) 図書館資料（以下「資料」という。）、視聴覚機材（以下「機材」という。）及び

視聴覚教材（以下「教材」という。）の収集、整理及び保存

- (2) 資料、機材及び教材の貸出し
- (3) 読書案内
- (4) レファレンス
- (5) 読書会、研究会、講演会、鑑賞会、映写会、資料展示会等の主催及び奨励
- (6) 館報その他の読書資料の発行及び頒布
- (7) 時事に関する情報及び参考資料の紹介並びに提供
- (8) 移動図書館の運営
- (9) 他の図書館、学校、博物館、公民館、研究所等との連絡及び協力
- (10) 資料の図書館間相互貸借
- (11) 市内学校図書館との連絡提携
- (12) 読書団体との連絡、協力及び団体活動の促進
- (13) 地域図書館活動に対する援助
- (14) 郷土資料及び地方行政資料の収集並びに貸出し
- (15) 沖縄学の研究
- (16) 社会教育における学習成果を活用する教育活動その他の活動の機会の提供と奨励
- (17) その他図書館の目的達成のために必要な事業

（平30教委規則3・旧第2条繰下・一部改正）

（図書館奉仕を受けることができる者）

第6条 図書館奉仕を受けることができる者は、浦添市に居住し、又は通勤若しくは通学している者とする。

2 前項の規定にかかわらず、図書館長（以下「館長」という。）は、必要と認めた者に対して、図書館奉仕をすることができる。

（平30教委規則3・旧第3条繰下）

（開館時間）

第7条 図書館の開館時間は、午前9時30分から午後7時までとする。ただし、館長が必要と認めたときは、これを変更することができる。

（平30教委規則3・旧第4条繰下）

（休館日）

第8条 図書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 定期休館日 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。）に規定するこどもの日及び文化の日に当たる場合を除く。）
- (2) 祝日法に規定する日（こどもの日及び文化の日を除く。）
- (3) 慰霊の日 6月23日
- (4) 年始休館日 1月2日及び1月3日

- (5) 年末休館日 12月29日から12月31日まで
  - (6) 資料整理日 7月、8月、蔵書点検月を除く毎月末日（ただし、土日月を除く）
  - (7) 蔵書点検日等 年間10日以内で館長が指定する日
- 2 前項第2号に規定する日が同項第1号に規定する日に当たる場合は、その日以後において、最も近い休館日でない日をもって、これに替えるものとする。ただし、成人の日（1月の第2月曜日）、海の日（7月の第3月曜日）、敬老の日（9月の第3月曜日）及び体育の日（10月の第2月曜日）は、この限りでない。
- 3 前2項の規定にかかわらず、館長が特に必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

（平30教委規則3・旧第5条繰下）

（損害の弁償）

第9条 利用者は、資料、機材、教材、設備器具等を著しく汚損、破損又は紛失したときは、現品又は相当の代価をもって弁償しなければならない。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りではない。

（平30教委規則3・旧第7条繰下・一部改正）

## 第2節 個人貸出し

（貸出手続）

- 第10条 図書館が発行し、交付した利用カードを所持する者は、資料を借り受けることができる。
- 2 前項の利用カードは、利用申込書により申込みがあった者に交付する。
  - 3 利用申込書の記載事項に変更が生じたときは、変更届により、速やかに館長に届け出なければならない。
  - 4 図書館を利用できる資格を失ったときは、速やかに館長に利用カードを返還しなければならない。

（平30教委規則3・旧第8条繰下）

（利用カードの紛失）

- 第11条 利用カードを紛失したときは、速やかに館長に届け出なければならない。
- 2 利用カードが交付を受けた者以外の者によって使用され、損害が生じたときは、その責任は当該利用カードの交付を受けた者に帰するものとする。

（平30教委規則3・旧第9条繰下）

（貸出しの期間及び数量）

- 第12条 資料の貸出期間は、2週間以内とし、同時に貸出しを受けることができる数量は、1人につき図書は10点、雑誌は3点、CD及びカセットテープは合わせて2点とする。ただし、館長が必要と認めるときは、数量を別に指定することができる。
- 2 貸出期間の延長は、期間内に申出のあった者に対してのみ、返却日から2週間までを限

度として認める。

(平30教委規則3・旧第10条繰下)

(貸出しの制限)

第13条 貴重図書その他館長が特に指定した資料は、貸出しを行わないものとする。ただし、館長が特に必要があると認めた場合は、5点を限度とし閉館時から翌日の開館時までの貸出しを受けることができる。

(平30教委規則3・旧第11条繰下)

(貸出しの停止)

第14条 館長は、資料貸出期間経過後においても当該資料を返却しなかった者に対して、一定期間資料の貸出しを停止することができる。

(平30教委規則3・旧第12条繰下)

### 第3節 団体貸出し

(貸出手続)

第15条 団体に資料を利用できるものは、市内の事業所、機関、学校又は団体等で、図書館が発行し交付する利用カードを所持するものとする。

2 前項の利用カードは、利用申込書により申込みがあった団体に交付する。

(平30教委規則3・旧第13条繰下)

(貸出しの期間及び数量)

第16条 団体に利用する資料の貸出数量は、団体の成員数に応じ1回50点を限度とし館長がこれを指定する。利用期間は1か月以内とする。ただし、館長が特に必要と認めた場合は、その数量及び期間を別に指定することができる。

(平30教委規則3・旧第14条繰下・一部改正)

(個人貸出しの規定の準用)

第17条 第9条、第11条及び第12条の規定は、団体貸出しについて準用する。

(平30教委規則3・旧第15条繰下)

### 第4節 機材及び教材の貸出し

(平30教委規則3・追加)

(利用許可手続)

第18条 機材及び教材の貸出しを受けようとする者は、視聴覚機材・教材利用申請書(様式第1号)を館長に提出し、視聴覚機材・教材利用許可書(様式第2号)を受けるものとする。

2 前項の規定により、貸出しを受けた機材及び教材を返却する場合は、視聴覚機材・教材利用報告書(様式第3号)を館長に提出しなければならない。

(平30教委規則3・追加)

(貸出しの停止)

第19条 この規則に違反した利用者に対し、館長は、貸出しの停止及び禁止の措置を講ずることができる。

(平30教委規則3・追加)

(貸出しの期間及び数量)

第20条 機材及び教材の貸出し期間は、5日以内とする。ただし、館長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

2 貸出しの機材は1団体につき1台、教材は1団体につき3本(枚)以内とする。ただし、館長が必要と認めるときは、数量を別に指定することができる。

(平30教委規則3・追加)

### 第5節 移動図書館

(平30教委規則3・旧第3節の2繰下)

(移動図書館の業務)

第21条 移動図書館は、市内を巡回して、資料の貸出しその他の奉仕を行う。

(平30教委規則3・旧第15条の2繰下)

(巡回日時及び場所)

第22条 移動図書館の巡回日時及び場所については、館長が別に定める。

2 館長は、前項の規定にかかわらず、天候不順等の理由により巡回が適当でないと認めるときには、巡回を中止することができる。

(平30教委規則3・旧第15条の3繰下)

### 第6節 集会施設の利用

(平30教委規則3・旧第4節繰下)

(利用の範囲)

第23条 視聴覚室、かたりの部屋(以下「集会室」という。)は、教育的、文化的活動等図書館事業に関連のある集会及び行事に利用することができる。

(平30教委規則3・旧第16条繰下)

(利用手続)

第24条 集会室を利用しようとする者は、あらかじめ集会室使用承認申請書を館長に提出し、その承認を受けなければならない。

2 館長は、前項の申請書を審査し、支障がないと認めるときは、申請者に対し集会室使用承認書により利用を承認するものとする。

3 館長は、前項の承認をする際に条件を付することができる。

(平30教委規則3・旧第17条繰下)

## 第3章 資料の寄贈及び寄託

(寄贈及び寄託)

第25条 図書館は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 図書館に資料を寄託しようとするときは、館長に名称、数量価格等を明記した資料寄託申込書を提出し、その承認を受けるものとする。

3 資料の寄贈又は寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、事情により特に図書館が負担することがある。

4 図書館は、資料の寄贈を受けたときは、他の資料と同様の取扱いにより一般の利用に供することができる。

5 寄託された資料は、図書館の所有に属する資料と同様の取扱いをする。

6 図書館は、寄贈及び寄託された資料がやむを得ない事由により滅失若しくは紛失し、又は汚損若しくは破損したときは、その責めを負わない。

(平30教委規則3・旧第20条繰下)

#### 第4章 雑則

(委任)

第26条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、別に定める。

(平30教委規則3・旧第21条繰下)

#### 附 則

この規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則 (昭和63年3月19日教育委員会規則第9号)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則 (平成30年2月9日教育委員会規則第3号)

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第4条及び第6条の規定は、平成30年4月1日から施行する。

# ●浦添市立図書館協議会規則

昭和 60 年 1 月 24 日

教育委員会規則第 2 号

改正 平成 29 年 5 月 12 日教育委員会規則第 7 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、浦添市立図書館の設置及び管理に関する条例（昭和 59 年条例第 34 号）第 7 条の規定に基づき、浦添市立図書館協議会（以下「協議会」という。）について必要な事項を定めるものとする。

(職務)

第 2 条 協議会は、図書館の運営に関し浦添市立図書館長（以下「館長」という。）の諮問に応ずる。

2 協議会は、図書館の行う図書館奉仕について館長に対して意見を述べることができる。

(会長及び副会長)

第 3 条 協議会に会長及び副会長を置き、委員のうちから互選する。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 4 条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。ただし、委員の三分の一以上の請求がある場合は臨時に招集することができる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(庶務)

第 5 条 協議会の庶務は、図書館において処理する。

(委任)

第 6 条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、別に会長が定める。

附 則

この規則は、昭和 60 年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成 29 年 5 月 12 日教育委員会規則第 7 号）

この規則は、公布の日から施行する。

## ●著作権法(抜粋)

昭和45年5月6日 法律第48号

平成30年5月18日 最終改正

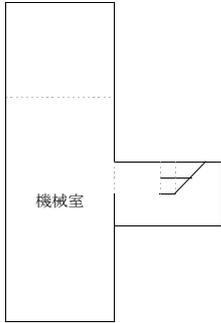
(図書館等における複製等)

第31条 国立国会図書館及び図書、記録その他の資料を公衆の利用に供することを目的とする図書館その他の施設で政令で定めるもの（以下この項及び第三項において「図書館等」という。）においては、次に掲げる場合には、その営利を目的としない事業として、図書館等の図書、記録その他の資料（以下この条において「図書館資料」という。）を用いて著作物を複製することができる。

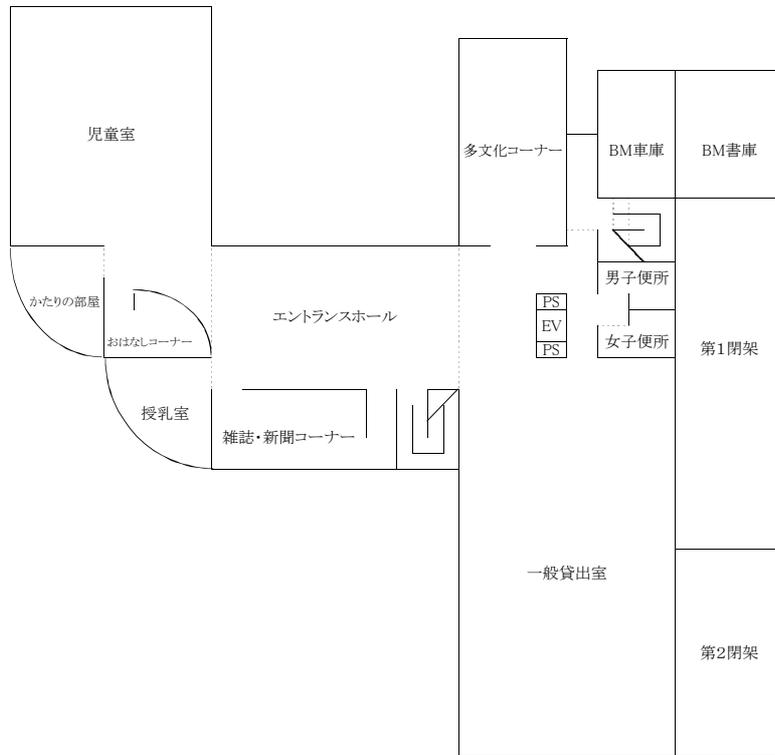
- 一 図書館等の利用者の求めに応じ、その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分（発行後相当期間を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあつては、その全部。第三項において同じ。）の複製物を一人につき一部提供する場合
- 二 図書館資料の保存のため必要がある場合
- 三 他の図書館等の求めに応じ、絶版その他これに準ずる理由により一般に入手することが困難な図書館資料（以下この条において「絶版等資料」という。）の複製物を提供する場合

# ● 平面図

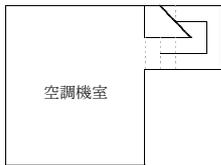
地階 188.71㎡



1階 1,783.62㎡



塔屋階 69.13㎡



2階 995.12㎡

